

KENWOOD

ハイブリッドHDDナビゲーションシステム

HDX-710

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内の専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION



GPex  VICS® ETC  MAPCODE  Flyover  コスコム®

© PRINTED IN JAPAN B64-2665-00/01

本製品は、国内外の著作権、商標、トレードシークレット、特許に関する法律によって保護されるFlyOver Technologies社独自の技術を使用しています。
「FlyOver」および「FlyOver」ロゴは、FlyOver Technologies社の登録商標です。



マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。



訪問先検索および電話番号検索には、株式会社ダイケイのテレデータを使用しています。

「タウンページ」、「ハローページ」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。

BitSpirit(R) Internet Copyright 1995-2003 Aplix Corporation.
All rights reserved.

本製品で使用されているブラウザはBitSpirit(R) Internetです。
BitSpiritは株式会社アプリックスの登録商標です。
BitSpirit Internetロゴは、株式会社アプリックスの商標です。



本製品のかな漢字変換にはATOKを使用しています。
「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
「ATOK」ロゴは、株式会社ジャストシステムの商標です。



「Microsoft」、「Windows」、「Windows NT」、「Windows Media」は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国や地域における登録商標または商標です。

「MMX」および「Pentium」は、Intel Corporationの商標または登録商標です。

「Music Cellar」および「Supreme」は、株式会社ケンウッドの商標です。

ココセコム®は、セコム株式会社の登録商標です。

001

ナビのナビ

始めて使う方は

▶ナビのオペレーションフロー

002

このナビゲーションシステムは非常に多機能で、いくつかの機能を組み合わせて使うと、強力な助っ人になります。「ナビのオペレーションフロー」には、それらの中からナビの《探して行く》という最も基本的な使いかたの流れが説明されています。まず、この流れを把握してください。また、ここから詳しい説明ページへジャンプすることもできます。

ちょっと慣れてきたら

▶やりたいことが

きっと見つかるインデックス

005

「やりたいことがきっと見つかるインデックス」では、「こんなことやりたい」といった目的をキーワードにして説明ページを探すことができます。必要なページをお読みください。また、ちょっとわからないときは「用語索引」で説明ページを探してお読みください。

あれ～? と思ったら

▶こんなときは

801

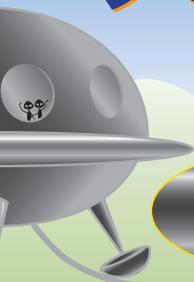
ナビが思ったように動かないときのお助けページが「こんなときは」です。原因や対処方法を調べてください。

そのうえ…

このナビには、ボイスアドバイザー機能があり、画面が切り替わると、その画面について音声で簡単に説明してくれます。

ワタシデモ
ア・シ・ンド・ライ・ブ

ナビの ナビ



START



行き先は
決まってい
る？

NO

ドライブガイド
321

スカイガイド
327

YES

場所を
知ってる？

NO

マップ
コードは
わかる？

YES

YES

地図で探す
111

NO

電話番号は
わかる？

YES

NO



002

ナビの

オペレーションフロー

*1：個人宅を検索するためには、
①完全な住所、②電話番号と姓、③フルネームと市区町村名のいずれかの組み合わせの情報が必要です。
情報が不完全な場合には、個人情報保護のために検索できません。



マップコード検索

116

会社や
レジャー
施設？

YES

電話番号検索

114

NO

YES

姓は
わかる？

NO



個人情報保護のため
検索できません*1！

完全な
住所が
わかる？

YES

住所検索

106

NO

Next Page ^



ナビの ナビ

002

ナビの

オペレーションフロー

前ページの続き



住所の
市町村は
わかる？

YES

フルネームが
わかる？

YES

NO

NO

近所に
目印はある？

YES

会社か
レジヤ
ー施設？

YES

NO

NO

大体の場所なら
検索できます
いいですか？

しかた
ないな

住所検索
106





訪問先検索
113

名称は
わかる？

YES

名称検索
103

NO

ジャンルは
わかる？

YES

施設検索
107

NO

もう少し情報を
集めてから
探そう！

Enjoy Your Drive.



メモリ地点検索
109

過去目的地検索
110

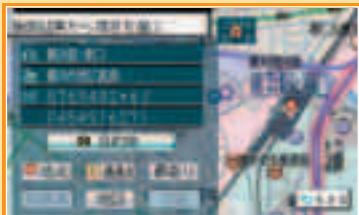
最寄り検索
108



場面に応じ適切な案内が表示されます

ルート探索時の画面の流れ

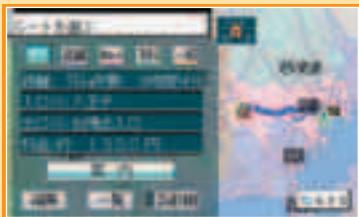
目的地設定



ルート探索開始



ルートの種類を選ぶ



ルート案内開始



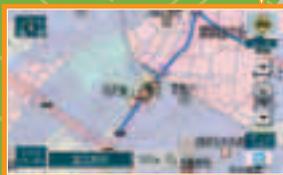
出発



交差点拡大図



シティークルーズビュー



踏切警告



レーン案内



高速入口案内



カーブ警告



合流警告



インターチェンジ・サービスエリア表示

最初にやっておくと便利なこと

- **自分の車の種別 (小型/大型など)**
通行料金が正しく計算されるよ **419**
- **自分の車の大きさ (長さ、幅、高さ)**
その車で入れる駐車場を探せるよ **419**
- **自分のペースに合った平均車速**
目的地への到着時刻が正確に予想できるようになるよ **412**
- **自宅の場所**
どこにいても、カンタンに帰り道を探索できるよ **411**



Enjoy it!



1 Music Cellarのダウンロード
Music Cellarをナビからメモリースティック
へダウンロードします。

472

2 Music Cellarをパソコンにインストール
1のメモリースティックをパソコンにセットし、
Music Cellarをパソコンで使える状態にします。

809

3 Music Cellarを使って、パソコンで音楽ファイルを作成
作成した音楽ファイルは、メモリースティックに保存されます。

809

4 音楽ファイルをナビのHDDにコピー
音楽ファイルの入ったメモリースティックをナビにセットし、

471

5 音楽ファイルをPLAY!! 音楽ファイルを再生します。

507

602

005 やりたいことが きっと見つかるインデックス

英数字

2画面表示時のアクティブ画面を切り替える	406
3D表示の俯角を設定する	407
3Dランドマークの表示をON/OFFする	405
DGPSによる補正機能をON/OFFする	410
ETCガイドの割り込み表示や音声案内を ON/OFFする	451
ETC使用時のガイド	131
ETCでの支払履歴を見る	322
ETCの機能を設定する	451
ETCユニットからのカードの抜き忘れ警告を ON/OFFする	451
Music Cellarをメモリースティックに書き出す	472
TVを操作する	501
TVを見ているときに	504
VICS局(FM多重放送)をエリア内の放送局に 固定する	310
VICS局(FM多重放送)を自動選局する	309
VICS局(FM多重放送)を手動選局する	311
VICS情報/一般情報を見る	306
VICS情報の種類	303
VICS情報のナビ画面以外への割り込み表示を ON/OFFする	420
VICS情報のナビ画面以外への割り込み 表示する時間を設定する	420
VICSで受信した駐車場情報の地図上への 表示をON/OFFする	420
VICSで受信した臨時の通行規制情報の 地図上への表示をON/OFFする	420
VICSの簡易図形情報(レベル2)の割り込み 表示をON/OFFする	420
VICSの渋滞情報の表示方法 (渋滞を表示/空きを表示)を設定する	420

VICSの渋滞情報のルート探索/再探索時への 考慮を設定する	420
VICSの文字情報(レベル1)の割り込み 表示をON/OFFする	420
VICSや一般情報の番組を選択する	308
VICSを設定する	420

あ行

案内中止	202
案内を開始する	125
案内を設定する	409
案内を中止する	213
イージーコントロールで Aux/Extra Sourceを操作する	605
イージーコントロールでCD、 CD/MDチェンジャー、MDを操作する	604
イージーコントロールでFM/AMラジオを 操作する	603
イージーコントロールでTVを操作する	601
イージーコントロールで音楽ファイルを聴く	602
イージーコントロールで携帯電話の 受話音量を調整する	607
イージーコントロールで交通情報を聴く	606
一般情報局(FM多重放送)を自動的に プリセットする	312
一般情報局(FM多重放送)を手動で プリセットする	313
一般道と高速道路を入れ替えた ルートを探索する	205
一般道をドライブ中の案内	126
いろいろな検索方法	102
いろいろな場所の地図を表示する	031
いろいろなメニュー	052
ウォークスルーモードで表示する	032

ウォークスルーモードの視点を調整する	032
ウォークスルーモードの俯角を調整する	032
迂回ルートを探索する	204
エリアで選局する	502
オートリートをON/OFFする	410
オープニング画面やメニューの 背景画像を設定する	479
音楽ファイルの音声のTVスピーカーへの 出力をON/OFFする	413
音楽ファイルを操作する	507
音声案内時のカーオーディオの ATT動作をON/OFFする	414

か行

ガイドポイント	128
ガイドポイントでのナビの案内音声の 割り込みをON/OFFする	409
ガイドポイントでのナビの画面の 割り込み表示をON/OFFする	409
ガイドポイントに近づいたときの音声での案内	128
ガイドポイントに近づいたときの画面での案内	129
各種の音量を調整する	418
各部の名称とはたらき	011
過去の目的地から検索する	110
過去の目的地を消去する	440
画質を調整する	016, 421
画像のスライド表示時の表示時間を設定する	405
画像のスライド表示時の ループ/ワンウェイを設定する	405
画像をサムネイル表示する	325
画像をスライド表示する	324
画像を表示する	323
カーブ警告の表示をON/OFFする	409
画面の表示を設定する	405
軌跡の表示をON/OFFする	405

北を上にして地図を表示する	022
起動時のETCユニットの状態の 表示/音声案内をON/OFFする	451
詳しい地図を表示する	023
提携している駐車場を探す	119
現在地図画面に戻る	034
現在地の地図の画面	021
現在地の地図を表示する	031
現在地付近の施設を検索する	108
現在地を補正する	417
検索結果をエリアでさらに絞り込むときは	104
検索結果をジャンルでさらに絞り込むときは	105
検索した地点を地図で確認する	117
広域の地図を表示する	023
交差点拡大図の表示を切り替える	409
高速道路をドライブ中の案内	127
合流警告の表示をON/OFFする	409
ココセコムのサービス内容	466
ココセコムの操作のながれ	467

さ行

再生する音楽ファイルを選択する	508
サテライトクルーズビューを表示する	041
次案内交差点の表示をON/OFFする	409
システムの動作状態を確認する	414
システムを設定する	414
施設のジャンルと所在地(都道府県)で検索する	107
自宅の位置を登録する	411
自宅へ帰るルートを探索する	112
シティークルーズビューで表示する	026
シティークルーズビューの視点を調整する	027
シティークルーズビューの俯角を調整する	027
自動でセキュリティモードにする	463

自動でチャンネルをメモリする	505	地図画面の表示を設定する	406
シミュレーションをオン/オフする	214	地図上に表示するVICS情報の種類 (高速道路/一般道)を設定する	420
車速パルスの学習をリセットする	416	地図で探す	111
車速パルスの種類(デジタル/アナログ)を 設定する	414	地図に表示する最寄りのランドマークを 設定する	403
車両情報を設定する	419	地図の1画面表示と2画面表示を 切り替える	033, 406
住所(市区町村)と氏名で個人宅を検索する	113	地図の2D/3D表示を切り替える	406
住所で検索する	106	地図の向きを変える	022, 406
受信した情報を表示する(VICS)	307	地図の文字の大きさを設定する	405
受信した地図表示情報の リアルタイム表示(VICS)	304	地図を2Dで表示する	025
受信した文字情報または簡易図形情報の リアルタイム表示(VICS)	305	地図を3Dで表示する	025
手動でセキュリティモードにする	464	地点情報を表示する	118
手動でチャンネルをメモリする	506	駐車場を探すために車両のサイズを設定する	419
ジョイスティックリモコンでの操作	804	通過交差点案内の表示をON/OFFする	409
使用するIC(入口/出口)を変更する	207	通過した通過点の削除方法を設定する	410
ショートカットメニューに登録できる機能	404	通過点の位置を変更する	208
ショートカットメニューを表示する	024	通過点の順番を変更する	209
ショートカットを編集する	404	通過点を消去する	211
進行方向を上にして地図を表示する	022	通過点を設定する	120
スカイマップで表示する	041	通過点を追加する	210
スカイマップの俯角を調整する	041, 407	通行料金を算出するために 車両の種別を設定する	419
スクロール地図画面の地図の 表示方法を設定する	405	電源を入れる	012
スクロール方法(ポイントスクロール/ 8方向スクロール)を設定する	410	電源を切る	012
セキュリティコードを設定する	461	電話番号で施設を検索する	114
セキュリティ地点を設定する	462	電話番号と苗字で個人宅を検索する	115
走行中の道路の名称の表示をON/OFFする	405	到達した目的地の削除方法を設定する	410
		到着予測時刻の表示をON/OFFする	409
		登録されているメモリ地点のリストを見る	432
		登録したメモリ地点を削除する	440
		時計の大きさを設定する	405
		ドライブガイドを利用する	321

た行

タッチゲームをする	326
タッチ補正をする	017, 424

ドライブシミュレーションを見る 214

な行

ナビゲーションシステムの機能を設定する 410

ナビの音量を調整する 418

は行

ハイウェイモードの表示をON/OFFする 410

ハードディスク(HDD)から
メモリ地点を読み込む 434

ハードディスク(HDD)内でファイルを
移動/コピーする 475

ハードディスク(HDD)内にフォルダを作成する 474

ハードディスク(HDD)内のファイルを削除する 476

ハードディスク(HDD)にファイルを読み込む 471

ハードディスク(HDD)の空き容量を確認する 478

ビジュアルクルーズ表示をON/OFFする 405

ビーブ音の音量を調整する 418

昼画面の地図の色を設定する 405

昼と夜とで画面を切り替える
(切り替えないように設定する) 405

踏切警告の表示をON/OFFする 409

プリセットされていない一般情報局
(FM多重放送)を選局する 315

プリセットされている一般情報局
(FM多重放送)を選局する 314

プリセットされているチャンネルの
中から選局する 503

平均車速を設定する 412

ま行

マークボタン 031

マップコードで検索する 116

名称で会社や施設を検索する 103

メニューの使いかた 051

メモリースティックに地点ファイルを保存する 477

メモリースティックをセットする 015

メモリースティックを取り出す 015

メモリースティックをフォーマットする 473

メモリ地点から検索する 109

メモリ地点にサウンドをつける 437

メモリ地点に電話番号を登録する 439

メモリ地点に名前を付ける 438

メモリ地点にマークをつける 436

メモリ地点の位置を修正する 435

メモリ地点のマークシリーズを設定する 408

メモリ地点名の表示をON/OFFする 405

メモリ地点を登録する 431

メモリ地点をハードディスク(HDD)に
保存する 433

メンテナンス情報のお知らせをオン/オフする 482

メンテナンス情報を設定する 481

目的地付近の施設を検索する 108

目的地までの距離の表示をON/OFFする 409

目的地を設定する 121

文字を入力する 701

最寄りの施設を検索する 108

や行

ユーザ独自の項目名を設定する 483

夜画面の地図の色を設定する 405

ら行

ルート確認メニュー画面 201

ルートからはずれると 130

ルート全体と通過点を表示する 206

ルート全体を見る 202

ルート沿いの施設を検索する 108

ルート探索時に、VICISの旅行時間情報の考慮を ON/OFFする	410
ルート探索時に、季節や時間を限った 交通規制の考慮をON/OFFする	410
ルート探索時に、通過する信号の数の 考慮をON/OFFする	410
ルート探索する	121
ルートの確認と他のルートの探索	202
ルートの詳細情報を見る	124
ルートの詳細を見る	202
ルート編集	202
ルートを削除する	212
ルートを選択する	122
ルートを探索しなおす	203
ルートを比較する	123
レーン案内の表示をON/OFFする	409

006 目次

はじめに

- 001 ナビのナビ
- 002 ナビのオペレーションフロー
- 003 ドライブ中のナビゲーション画面
- 004 音楽ファイルを聴くときは
- 005 やりたいことがきつと見つかるインデックス
- 006 目次
- 007 安全上のご注意
- 008 地上デジタルTV放送開始に伴って
- 009 この取扱説明書の読みかた

基本操作

- 011 各部の名称とはたらき
- 012 電源を入れる/切る
- 013 モニター部を出し入れする
- 014 フロントパネルを脱着する
- 015 メモリースティックをセットする/取り出す
- 016 画質を調整する
- 017 タッチ調整する

現在地付近の地図の画面

- 021 現在地の地図の画面
- 022 地図の向きを変える
- 023 詳しい地図を表示する、広域の地図を表示する
- 024 ショートカットメニューを表示する
- 025 地図を3Dで表示する
- 026 シティークルーズビューで表示する
- 027 シティークルーズビューの俯角を調整する

いろいろな場所の地図の画面

- 031 いろいろな場所の地図を表示する
- 032 ウォークスルーモードで表示する
- 033 2つの地図を表示する
- 034 現在地図画面に戻る

航空写真で見ると

- 041 スカイマップ/サテライトマップで表示する

メニューの使いかた

- 051 メニューの使いかた
- 052 いろいろなメニュー

地点検索、ルート探索、そしてルートガイド

- 101 行きたい場所メニュー画面
- 102 いろいろな検索方法
- 103 名称で検索する
- 104 エリアで絞り込むときは
- 105 ジャンルで絞り込むときは
- 106 住所で検索する
- 107 ジャンルと所在地で検索する
- 108 最寄りの施設を検索する
- 109 メモリ地点から検索する
- 110 過去の目的地から検索する
- 111 地図で探す
- 112 自宅へ帰る
- 113 住所と氏名で検索する
- 114 電話番号で施設を検索する
- 115 電話番号と苗字で個人宅を検索する
- 116 マップコードで検索する
- 117 地図で確認する
- 118 地点情報を表示する
- 119 提携している駐車場を探す
- 120 通過点として設定する
- 121 目的地として設定してルート探索する
- 122 ルートを選択する
- 123 ルートを比較する
- 124 ルートの詳細情報を見る
- 125 案内を開始する
- 126 一般道をドライブ中の案内

- 127 高速道路をドライブ中の案内
- 128 ガイドポイントに近づいたときの音声での案内
- 129 ガイドポイントに近づいたときの画面での案内
- 130 ルートからはずれると
- 131 ETC使用時のガイド
- 132 渋滞していたら
- 133 ルートに沿ってスクロールする

ルートの確認と編集

- 201 ルート確認メニュー画面
- 202 ルートの確認と他のルートの探索
- 203 ルートを探索しなおす
- 204 迂回ルートを探る
- 205 一般道と高速道路を入れ替えたルートを探る
- 206 ルート全体と通過点を表示する
- 207 使用するIC(入口/出口)を変更する
- 208 通過点の位置を変更する
- 209 通過点の順番を変更する
- 210 通過点を追加する
- 211 通過点を消去する
- 212 ルートを削除する
- 213 案内を中止する
- 214 シミュレーションをオン/オフする

VICS情報を見る

- 301 情報表示メニュー画面
- 302 各種の情報表示
- 303 VICS情報の種類
- 304 受信した地図表示情報のリアルタイム表示
- 305 受信した文字情報または簡易図形情報のリアルタイム表示
- 306 VICS情報/一般情報を見る
- 307 受信した情報を見る
- 308 VICSや一般情報の番組を選択する
- 309 VICS局 (FM多重放送) を自動選局する

- 310 VICS局 (FM多重放送) をエリア内の放送局に固定する
- 311 VICS局 (FM多重放送) を手動選局する
- 312 一般情報局 (FM多重放送) を自動的にプリセットする
- 313 一般情報局 (FM多重放送) を手動でプリセットする
- 314 プリセットされている一般情報局 (FM多重放送) を選局する
- 315 プリセットされていない一般情報局 (FM多重放送) を選局する
- 316 VICSとは

その他の情報を見る

- 321 ドライブガイドを利用する
- 322 ETCでの支払履歴を見る
- 323 画像を表示する
- 324 画像をスライド表示する
- 325 画像をサムネイル表示する
- 326 タッチゲームをする
- 327 スカイガイドを利用する

ナビのいろいろな設定

- 401 ナビ設定メニュー画面
- 402 各種の設定
- 403 地図に表示するランドマークを設定する
- 404 ショートカットメニューを編集する
- 405 画面の表示を設定する
- 406 地図画面の表示を設定する
- 407 3D表示/スカイマップの俯角を設定する
- 408 メモリ地点のジャンルを設定する
- 409 案内を設定する
- 410 ナビゲーションシステムの機能を設定する
- 411 自宅の位置を登録する
- 412 平均車速を設定する
- 413 音声の入出力を設定する
- 414 システムを設定する

- 415 システムの動作状態を確認する
- 416 車速パルスの学習をリセットする
- 417 現在地を補正する
- 418 各種の音量を調整する
- 419 車両情報を設定する
- 420 VICSを設定する
- 421 画質を調整する
- 422 モニターを調整する
- 423 画面サイズを設定する
- 424 タッチパネルを補正する

メモリ地点の登録と編集

- 431 メモリ地点を登録する
- 432 登録されているメモリ地点のリストを見る
- 433 メモリ地点をHDDに保存する
- 434 HDDからメモリ地点を読み込む
- 435 メモリ地点の位置を修正する
- 436 メモリ地点のマークを変更する
- 437 メモリ地点にサウンドを付ける
- 438 メモリ地点に名前を付ける
- 439 メモリ地点に電話番号を登録する
- 440 メモリ地点や過去目的地を削除する

ETCの設定

- 451 ETCの機能を設定する

セキュリティの設定

- 461 セキュリティコードを設定する
- 462 セキュリティ地点を設定する
- 463 駐車時に自動でセキュリティモードにする
- 464 手動でセキュリティモードにする
- 465 運転時にセキュリティモードを解除する
- 466 ココセCOMのサービス内容
- 467 ココセCOMの操作のながれ

データの管理

- 471 メモリースティック(MS)からHDDに
ファイルを読み込む
- 472 Music Cellarを
メモリースティック(MS)に書き出す
- 473 メモリースティックをフォーマットする
- 474 HDD内にフォルダを作成する
- 475 HDD内でファイルを移動/コピーする
- 476 HDD内のファイルを削除する
- 477 HDD内の地点ファイルを
メモリースティック(MS)に保存する
- 478 ハードディスクの空き容量を確認する
- 479 オープニング画面や
メニューの背景画像を設定する

メンテナンス情報の設定

- 481 メンテナンス情報を設定する
- 482 メンテナンス情報のお知らせをオン/オフする
- 483 ユーザ独自の項目名を設定する

標準のオーディオソースの操作

- 501 TVを操作する
- 502 エリアで選局する
- 503 プリセットされているチャンネルの中から
選局する
- 504 TVを見ているときに
- 505 自動でチャンネルをメモリする
- 506 手動でチャンネルをメモリする
- 507 音楽ファイルを操作する
- 508 再生する音楽ファイルを選択する

外部のオーディオソースの操作

- 511 FM/AMラジオを操作する
- 512 CD、CD/MDチェンジャー、MDを操作する
- 513 AUX/Extra Sourceを操作する
- 514 交通情報を聴く
- 515 携帯電話の受話音量を調整する

Easy Control

- 601 イージーコントロールでTVを操作する
- 602 イージーコントロールで音楽ファイルを聴く
- 603 イージーコントロールでFM/AMラジオを操作する
- 604 イージーコントロールで
CD、CD/MDチェンジャー、MDを操作する
- 605 イージーコントロールで
AUX/Extra Sourceを操作する
- 606 イージーコントロールで交通情報を聴く
- 607 イージーコントロールで
携帯電話の受話音量を調整する

文字の入力

- 701 文字を入力する

付録

- 801 こんなときは
- 802 用語の解説ページが見つかるインデックス
- 803 地図記号の凡例
- 804 ジョイスティックリモコンでの操作
- 805 VICS情報有料放送サービス契約約款
- 806 地図データベースについて
- 807 その他の資料
- 808 Music Cellar使用許諾契約書
- 809 Music Cellarについて
- 810 仕様一覧
- 811 保証とアフターサービス

007 安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意

⚠ 記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



禁止

⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



実施

❗ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。



警告



注意

本製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。



実施

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



実施

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。



注意

運転者は、ナビゲーションの画面に気を取られないでください。交通事故などの原因になります。走行中に画面を見るときは必要最小限とし、注視するのは避けてください。また、本機の操作をするときは、必ず、安全な場所に車を停車させてから、行ってください。



禁止

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。



注意

ナビゲーションシステムで探索された経路はあくまでも参考ルートで、道路状態や交通規則などと一致しない場合があります。実際の交通規則を守って走行してください。



実施

万一、〈異物が入った・水がかかった・煙が出る・変な匂いがするなど〉異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ず〈お買い上げの販売店〉にご相談ください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。



禁止

本製品の分解や改造はしないでください。火災その他の事故の原因となります。また、ハードディスクは取り外さないでください。



禁止

修理は必ず〈お買い上げの販売店〉、ケンウッドサービスセンター、ケンウッドサポートセンター、または営業所にご依頼ください。



注意

ココセコムシステムは、車両のバッテリーを電源として利用しています。車両に搭載しているバッテリーの容量や利用状態・その他の装備品の影響で、車両を運転していない状態が長時間継続すると、車両のバッテリー上がりの原因となることがあります。



注意



禁止

本製品を、車載用としての用途以外では使用しないでください。



禁止

指定の電池以外や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。また、電池の入れ替えは極性に注意し指示通りに入れてください。乾電池の破裂、液漏れなどにより、火災や怪我の原因となることがあります。



実施

本機の前面パネルが汚れたときは、シリコンクロスか柔らかい布で空拭きしてください。

汚れがひどいときは、中性のクリーナーをいったん布に付けてから汚れを落とし、その後洗剤を拭き取ってください。

スプレー式のクリーナーなどを直接本機に吹きかけると、本機の機構部品に支障を与えたり、固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のもので拭くと、傷が付いたり文字が消えることがあります。



注意

本製品の動作状態にかかわらず、万一車輛盗難等が発生しても当社は一切の責任を負いません。

008 地上デジタルTV放送開始に伴って

地上デジタルTV放送が、三大広域圏(関東・中京・近畿)では2003年末までに、その他の地域では2006年末までに順次本放送の開始が予定されています。これに伴い、一部の地域では従来のアナログTV放送のチャンネルが順次変更されます。

これにより、次の現象の発生が予想されます。

- プリセットメモリボタンで選局したチャンネルを受信できない。
この場合、オートメモリ 505  またはマニュアルメモリ 506  でメモリしなおしてください。
- 放送局名が正しく表示されない。



- 地上デジタルTV放送は、本機では受信できません。
- チャンネル変更の詳細については、以下のサイトまたは各地域の受信対策センターでご確認ください。
【インターネット】
 - ・地上デジタルテレビジョン放送
URL=http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/whatsnew/digital-broad/index.html
 - ・関東総合通信局(放送部放送課)
URL=<http://www.kanto-bt.go.jp/>
 - ・東海総合通信局(放送部放送課)
URL=<http://www.tokai-bt.soume.go.jp/>
 - ・近畿総合通信局(放送部放送課)
URL=<http://www.ktab.go.jp/>
 - ・「アナログ周波数変更の受信対策の開始について」(報道資料)
URL=http://www.soumu.go.jp/s-news/2003/030130_1.html
 - ・ARIB(電波産業会)
URL=<http://www.arib.or.jp/>
 - ・JEITA(電子情報産業技術協会)
URL=http://home.jeita.or.jp/dha/tdb/tdb_top.htm

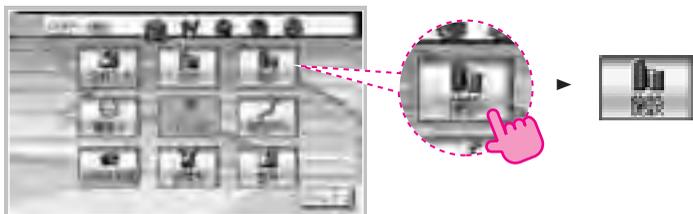
【受信対策センター】

名称	コールセンター	対応時間
茨城地域受信対策センター	TEL: 0120-771797 FAX: 0120-038268 携帯電話/PHS/公衆電話 着信専用: 029-835-8267	平日 9:00~21:00 土・日・祝祭日 9:00~18:00
栃木地域受信対策センター	TEL: 0120-401293 FAX: 0120-401014 携帯電話/PHS/公衆電話 着信専用: 044-829-2713	平日 9:00~21:00 土・日・祝祭日 9:00~18:00
群馬地域受信対策センター	TEL: 0120-357488 FAX: 0120-357886 携帯電話/PHS/公衆電話 着信専用: 027-210-9381	平日 9:00~21:00 土・日・祝祭日 9:00~18:00
埼玉地域受信対策センター	TEL: 0120-401035 FAX: 0120-401014 携帯電話/PHS/公衆電話 着信専用: 044-829-2713	平日 9:00~21:00 土・日・祝祭日 9:00~18:00
千葉地域受信対策センター	TEL: 0120-401398 FAX: 0120-401014 携帯電話/PHS/公衆電話 着信専用: 044-829-2713	平日 9:00~21:00 土・日・祝祭日 9:00~18:00
東京・神奈川地域 受信対策センター	TEL: 0120-401350 FAX: 0120-401014 携帯電話/PHS/公衆電話 着信専用: 044-829-2713	平日 9:00~21:00 土・日・祝祭日 9:00~18:00
岐阜地域受信対策センター	TEL: 0120-124820 FAX: 0120-124989 携帯電話/PHS/公衆電話 着信専用: 052-968-7300	平日 9:00~21:00 土・日・祝祭日 9:00~18:00
愛知・三重地域受信対策センター	TEL: 0120-124826 FAX: 0120-124851 携帯電話/PHS/公衆電話 着信専用: 052-968-7370	平日 9:00~21:00 土・日・祝祭日 9:00~18:00
滋賀・京都地域受信対策センター	TEL: 0120-252639 FAX: 0120-252682 携帯電話/PHS/公衆電話 着信専用: 075-602-1826	平日 9:00~21:00 土・日・祝祭日 9:00~18:00
大阪・奈良地域受信対策センター	TEL: 0120-623522 FAX: 0120-807404 携帯電話/PHS/公衆電話 着信専用: 06-6966-7182	平日 9:00~21:00 土・日・祝祭日 9:00~18:00
兵庫地域受信対策センター	TEL: 0120-540700 FAX: 0120-807804 携帯電話/PHS/公衆電話 着信専用: 06-6966-7180	平日 9:00~21:00 土・日・祝祭日 9:00~18:00
和歌山地域受信対策センター	TEL: 0120-815108 FAX: 0120-548070 携帯電話/PHS/公衆電話 着信専用: 06-6966-7184	平日 9:00~21:00 土・日・祝祭日 9:00~18:00
香川地域受信対策センター	TEL: 0120-112064 FAX: 0120-661271 携帯電話/PHS/公衆電話 着信専用: 087-851-7880	平日 9:00~21:00 土・日・祝祭日 9:00~18:00

009 この取扱説明書の読みかた

この取扱説明書で用いられている表記方法について説明します。

タッチパネルでの操作（タッチパネルコントロール）の表しかた



本書中では、すべての項目はこの番号で参照されます。

Before steps

以下の手順1の前に行う操作です。

Start of Operation

手順の始まりです。

Continue from xxx

xxx番の項からの続きとして操作します。

慣れてきたら、この画面などを追いかけるだけでも操作できます。

199 住所で検索する

Before Steps



Start of Operation



① 目的で場所を検索。または「検索したい住所を自由に入力する」。既定で表示される。郵便局利用（「郵便局」、地区町村別（「入」表示）、地名別（「E」表示）、郵便打付（番・号、例「12967-3」）です。

行きたい場所メニュー画面で「住所」を選択します。

【他の県】で目的の都道府県名を表示させます。

都道府県を選択します。目的の都道府県が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

市区町村名の頭文字のボタン（〔あ〕～〔わ〕）を選択します。

To be Continued

●日本国外の住所は検索できません。

MEMO ●県庁別の郵便局種別で検索するときに、手紙で「地区町村」または「郵便局」を選択できます。また、近隣の郵便局は、各郵便局のボタンで選択できます。

54

この項での説明内容が簡単に説明されています。

左の画面を見ながらここに書いてある操作を行います。その結果の画面は次のステップに記載されています。

To be continued
次ページに手順が続きます。

Continue to xxx
xxx番の項へ続きます。

Complete
ここで操作完了です。

操作上で特に気を付けていただきたいことが書いてあります。

補足説明、使いかたのヒント、参照していただきたいことが書いてあります。

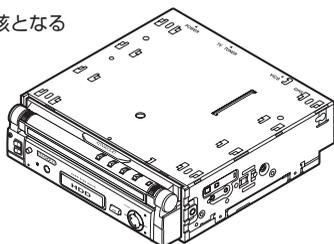
MEMO

●この取扱説明書の画面や操作例は操作説明用に作成したものです。実際の画面とは異なる場合や実際には行えない検索例が記載されている場合があります。

011 各部の名称とはたらき

ナビゲーション本体

ナビゲーションシステムの中核となる部分です。



ナビゲーション前面

● フロントパネル 取り外しキー

フロントパネルを取り外します。**014**

● SRCキー

ソースを切り替えます。**601**
また、画質調整またはモニター動作設定を行います。**016**

● V.SELキー

映像(ナビ、TVまたはビデオ)を切り替えます。
約1秒以上押し続けると、映像をオフにすることもできます。

● MENUキー

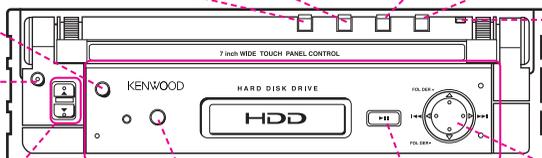
トップメニューを表示します。**051**

● POSITION キー

現在の地図を表示します。**034**

● OPEN/CLOSE キー

モニター部を開閉します。**013**



● 光センサー

周囲の明るさを感知します。暗くなると、画面が設定された明るさになります。**016**

● ジョypad

フォルダ/TV/バンド/音声トラックを選択します。

● リモコン受光部

● SP.VOLキー

本機のスピーカーの音量を調整します。

● フロントパネル

操作禁止などのために脱着できます。**014**

● プレイ/ポーズキー

ソースを再生/一時停止します。
また、TV操作の選局モードを切り替えます。

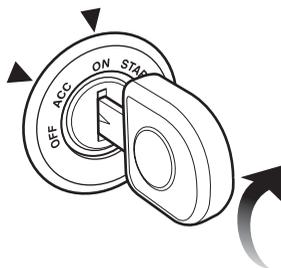
MEMO

- 地図などのデータは、本体内蔵のハードディスクに収録されています。
- 本機は、ジョイスティックリモコンNA-R700(別売品)でも操作できます。
- リモコン受光部はフロントパネル部にあるため、フロントパネルを取り外しているときはジョイスティックリモコンでの操作はできません。

012 電源を入れる/切る

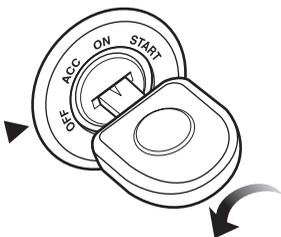
電源オン

イグニッションキーを"ACC"または"ON"にすると、ナビゲーションシステムの電源がオンになります。



電源オフ

イグニッションキーを"OFF"にすると、ナビゲーションシステムの電源もオフになります。



●データが破損する場合があるため、本機が次の処理を行っているときは電源をオフにしないでください。

- ・メモリ地点をハードディスクに保存処理中
- ・メモリ地点をハードディスクから読み込み処理中
- ・メモリスティックとハードディスク間でのファイルのコピー処理中
- ・メモリスティックへMusic Cellarを書き出し処理中
- ・メモリスティックのフォーマット処理中

MEMO

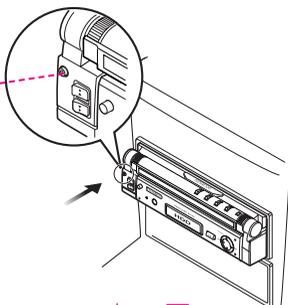
●携帯電話や無線機などの電気・電子機器を本機のモニター部に近付けると、モニターの表示が乱れることがあります。モニター部と電気・電子機器はできるだけ離して使用してください。

013 モニター部を出し入れする

本機は液晶モニターが内蔵されており、OPEN/CLOSEキーで必要に応じて出し入れできます。

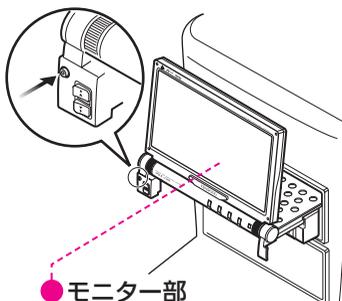
モニター部を開く

● OPEN/CLOSEキー



モニター部を閉じる

● モニター部



MEMO

- モニター部の開閉動作中は、動作部分に触らないでください。指をはさまれたりしてケガをする場合があります。
- モニター部を手動で開閉しないでください。

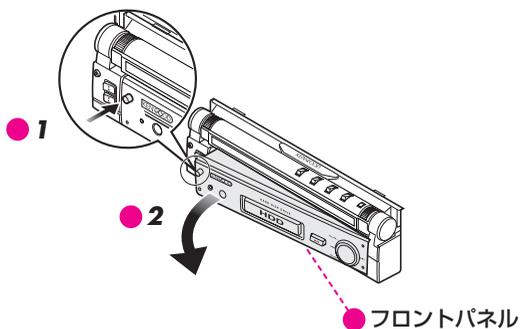
- モニター部を開くときは、必ずパーキングブレーキをかけた状態で行ってください。
 - モニター部の開閉は、本機の電源のオン/オフと連動させることもできます。422
 - シフトセレクターレバーなどの運転装置などと適切な間隔をあげるために、モニター部の前後位置を調整してください。422
 - 表示される画面がみやすい角度に、モニター部の角度を調整してください。422
 - モニター部がせり出てくる途中でシフトレバーなどの障害物に当たったときや、収納中に物を挟んだときなどは、安全機能が働いてモニター部の動作が止まります。このようなときは障害物を取り除いたあと、再度OPEN/CLOSEキーを押してください。
- なお、走行中に安全機能が働いたときは、OPEN/CLOSEキーを押しても解除できません。安全なところに停車させてから、パーキングブレーキをかけた状態でOPEN/CLOSEキーを押すと解除できます。

014 フロントパネルを脱着する

本機の操作を禁止するために、フロントパネルを取り外すことができます。

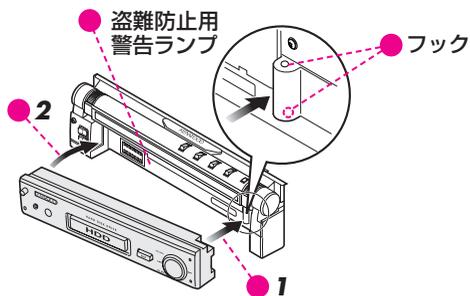
取り外し

フロントパネル取り外しキーを押してフロントパネルを開いてから取り外します。



取り付け

右側のフックを引っ掛け、カチッと音がするまで右側を押し込んでロックします。そして、左側を押し込んでロックします。



- 誤って左側を先にロックした場合は、そのまま右側をロックしてください。無理に左側のロックを外そうとすると破損する場合があります。

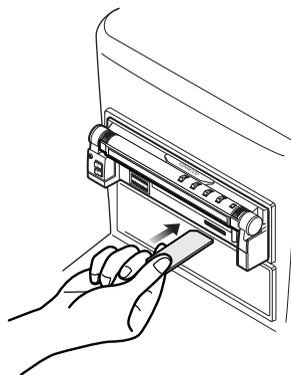
MEMO

- フロントパネルの脱着は、モニター部を収納した状態で行ってください。
- フロントパネルを取り外すと、本機は操作できなくなります。ただし、モニター部を出し入れすることはできます。
- フロントパネルを取り外している間、盗難防止用警告ランプが点滅し続けます。

015 メモリースティックを セットする/取り出す

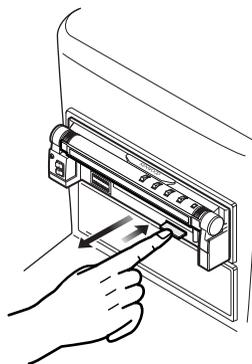
メモリースティックをセットする

フロントパネルを取りはずし、図のようにメモリースティックを差し込み、突き当たるまで押し込みます。



メモリースティックを取り出す

フロントパネルを取りはずし、メモリースティックをいったん突き当たるまで押し込んでから、つまんで取り出します。



● 次の処理を行っているときには、メモリースティックを取り出さないでください。

データが破損する場合があります。

- ・メモリースティックとハードディスク間でのファイルのコピー処理中
- ・Music Cellarの書き出し処理中
- ・メモリースティックのフォーマット処理中

MEMO

● 本機にはメモリースティックは付属していません。メモリースティック規格に準拠したメモリースティックを別途お買い求めください(ソニー株式会社製を推奨)。ただし、メモリースティックプロは使用できません。

● メモリースティックは、端子面を下にしてセットしてください。

● マジックゲートメモリースティックは、メモリースティックとしては使用できますが、マジックゲート機能は使用できません。

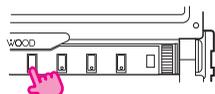
● 本機で読み込めるメモリースティックのフォーマットはFAT(FAT16)のみです。また、本機で初期化してから使用してください。473

016 画質を調整する

モニター部の画質を調整します。

Start of Operation ▼

1



SRCキーを約2秒間以上押し続けます。

2



各項目の または を選択して設定します。

- ・BRT : 明るさ
- ・TIN : 色あい
- ・COL : 色の濃さ
- ・CONT : コントラスト
- ・BLK : 黒の強さ
- ・DIM : 明るさセンサーによる減光設定

3



[もどる]を選択します。

Complete ●

MEMO

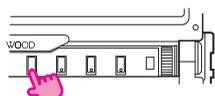
- TIN(色あい)とCOL(色の濃さ)は、TV画面に対応してのみ調整できます。
- [DIM TEST]を選択すると、ディマーON状態の調整状況を5秒間確認できます。
- BRTおよびDIMの設定値は、全ソースで共通に使用されます。
その他の項目の設定値は、ソースごとに調整できます。
- [モニター機能設定]を選択すると、モニターの動作を設定することができます。 [422](#)
- 以下の画面の表示中には、画質は調整できません。
 - ・音楽ファイルを操作中の画面
 - ・確認画面
 - ・システム設定でデータ管理機能を操作中の画面 [471](#) ~ [479](#)
 - ・システム設定で画面サイズを設定中の画面 [423](#)
 - ・システム設定で音声の入出力を設定中の画面 [413](#)
- 手順2でモニター機能を設定する画面が表示されたときは、[画質調整]ボタンを選択してください。画質調整の画面が表示されます。

017 タッチ調整する

タッチした位置のスレを調整します。

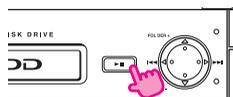
Start of Operation ▼

1



SRCキーを何回か押して、ソースをALL OFFにします。

2



ALL OFF中にプレイ/ポーズキーを約2秒間以上押し続けます。

3



まず右上、次いで左下のマークにタッチします。

Complete ●

MEMO

- [リセット]を選択すると、お買い上げ時の状態に戻ります。
- 通常はタッチパネル補正 [424](#) の手順で補正してください。
上記の方法は、操作の手違いなどによりズレてしまったときに、暫定的な補正を行う方法として利用してください。

021 現在地の地図の画面

GPS衛星からの情報と車連パルスの情報をもとに現在地が測位され、画面には現在地付近の地図が表示されます(現在地図画面)。走行すると、速度に応じて地図がスクロールされます。

現在地図画面

- **コンパスボタン 022**
"北"の方向を示します。また、地図の縮尺も示します。
また、地図の向きを切り替えます。



- **VICS受信ボタン**
VICS情報を最後に受信した時刻を示します。また、渋滞情報を受信すると表示します。
132
- **時計**
現在の時刻を示します。
時計の大きさを変えることもできます。**405**
- **GPSマーク**
GPS衛星からの電波を正常に受信しているときに表示されます。
- **広域ボタン 023**
より広域の地図を表示します。
- **ショートカットメニューボタン 024**
ショートカットメニューを表示します。
- **詳細ボタン 023**
より詳細な地図を表示します。
- **自転車マーク**
現在地を示します。
- **エンターテインメントボタン**
オーディオなどを操作する画面を表示します。

MEMO

- 初めにナビゲーションシステムの電源をオンにしたときには、プログラム読み込み中の画面が表示されたのちに、GPS情報を受信すると現在の場所(現在地)付近の地図が表示されます。初めて使用するときはGPS情報を受信するのに時間がかかることがありますが、2回目以降はすぐに現在地が表示されます。
- 使用状況や電源電圧の変動によってプログラムが消去されてしまい、電源をオンにしたときにプログラムの読み込みから始まる場合があります。このような場合には、各種の設定も消去されている場合があります。
- プログラム読み込み後から現在地図画面が表示されるまでの間にナビゲーション本体を動かすと自転車位置が正しく表示されないことがあります。このようなときは、ナビゲーション本体の電源をオフ/オンにしてください。
- GPSマークは、デモモードがオン中は常に表示されます。
- 表示される道路は地図の縮尺によって異なります。
- 細街路(幅員5.5m未満の道路)は、細街路以外の道路を走行中は表示されません。また、細街路を走行中であっても、スケールによっては表示されません。

022 地図の向きを変える

2D表示中に、コンパスボタンにタッチすると、地図の向きを変えることができます。



ノースアップ

地図の"北"が画面の上になるように地図が表示されます。
地図と同じ感覚で見ることができます。

ヘディングアップ

進行方向が画面の上になるように地図が表示されます。
走行中に地図を見るときに便利です。

MEMO

- ヘディングアップ時には、自車マークは画面の下から約1/3の位置に表示され、進行方向の地図が広く表示されます。
- 地図を3D表示しているときには、地図の向きはヘディングアップに固定されます。
地図の向きを切り替えるときは、いったん2D表示にしてから操作してください。

023 詳しい地図を表示する、 広域の地図を表示する

必要に応じて、地図の縮尺を変えることができます。

400mスケール



100mスケール



10mスケール



MEMO

-  または  にタッチし続けると、無段階に連続して地図を拡大(詳細)/縮小(広域)できます。
- 市街図(25m、10mスケール)は場所によっては収録されていない場合があります。
- 地図の縮尺によって表示される道路は異なります。
- 地図を3D表示しているときに25mスケールよりも拡大すると、シティアークスビュー表示になります。
-   スカイマップデータのある場所では、10mスケールよりも詳細にすると、スカイマップ表示になります。

024 ショートカットメニューを表示する

各種の機能を簡単に呼び出せるボタン(ショートカット)のメニューを表示します。

ショートカットメニューは、にタッチすると表示されます。



● ショートカットメニュー

● ショートカットメニューを閉じる

MEMO

- ショートカットメニュー内に表示するショートカットボタンは、ナビ設定メニューで設定できます。[404](#)
- 通常のメニュー [052](#) は走行中には使用できませんが、ショートカットメニューの中には、走行中でも使用できる機能があります。[404](#)
- 約3秒間何も操作しないと、ショートカットメニューは自動的に閉じます。

025 地図を3Dで表示する

地図を3D(鳥瞰図)で表示することができます。

Start of Operation ▼

1



[SC]を選択します。

2



 (2D/3D切り替えボタン)を選択します。



Complete ●

MEMO

- 再度  を選択すると2D表示に戻せます。
- 3D表示時の俯角を変えることもできます。407 

026 シティクルーズビューで表示する

地図を3D表示している場合、市街地図をフロントガラス越しに見る景色と同じように表示することもできます(シティクルーズビュー)。



3D表示の地図のスケールを25mよりも詳細にすると、シティクルーズビュー表示に切り替わります。

MEMO

- シティクルーズビューの俯角を調整することもできます。027
- シティクルーズビュー表示時には、またはにタッチし続けても、地図のスケールは無段階には変化しません。
- シティクルーズビュー表示は、車両のスピードが上がっても解除されませんが、スピードが速いと表示が間に合わなくなる場合があります。
このような場合は、シティクルーズビュー表示を解除してください。

027 シティークルーズビューの 俯角を調整する

シティークルーズビューの俯角(上下)を調整できます。



MEMO

- シティークルーズビューの視点は、ショートカットボタン  で調整できます。
-  はショートカットメニューに登録してご使用ください。404 
- スカイマップのデータがある場所では、 が表示されます。 を選択すると、スカイマップに切り替わります。

031 いろいろな場所の地図を表示する

地図をスクロールして、必要な場所の地図を表示することもできます(スクロール地図画面)。

Start of Operation ▼

1



画面の□内にタッチします。



タッチした場所が中心の地図になります。(ポイントスクロール)
続けてスクロールをさせるときは、スクロールボタンにタッチします。

カーソル
操作の対象となる位置を示します。



スクロールボタン
8方向の矢印にタッチすると、その方向に地図がスクロールします(8方向スクロール)。

現在地までの距離
現在地までの距離を表示します。

[セット]ボタン 
カーソルのある位置に対する操作を選択します。

[マーク]ボタン
地図上にランドマークやVICSマークが表示され、カーソルのそばにあるマークの情報を表示します。
同じ画面内にランドマークやVICSマークがある場合は、を押すたびに、マークの情報が順に切り替わります。

住所・情報表示
カーソルのある位置の住所またはマークの情報を表示します。

MEMO

- 地図を2画面表示している場合、スクロールできるのは、右画面だけです。
- スクロール地図画面の地図の種類(2D/3D)は直前の現在地図画面と同じです。
ただし、スクロール地図画面を常に2Dで表示するように設定することもできます。**405**
- シティークルーズビュー表示時と2D/3D表示時では、スクロール量が異なる場合があります。
- スクロール方法は、8方向スクロール/ポイントスクロールのどちらかのみを設定することもできます。**410**
ただし、ポイントスクロールのみに設定すると、カーソルの周囲の8方向の矢印は表示されません。
- スクロール方法をポイントスクロールと8方向スクロールの両方に設定しているときには、スクロールボタン(8方向の矢印)にタッチしてもポイントスクロールされる場合があります。また、その逆の場合もあります。
このような場合には、スクロール方法を「8方向」または「ポイント」に設定して操作してください。**410**

032 ウォークスルーモードで表示する

ウォークスルーモードとは、歩いているときと同じような感覚でスクロール地図画面の地図をスクロールできるモードです。

Start of Operation ▼

1



3D表示時に地図をスクロールします。

カーソルを合わせたい場所にタッチします。

2



ショートカットボタンを選択します。



Complete ●

MEMO

- ウォークスルーモードは、スクロール地図画面が3D表示のとき、またはシティークルーズビューのときに表示できます。
- ウォークスルーモードでは、ショートカットボタンで左右スクロールと左右回転を切り替えて使うことができます。はショートカットメニューに登録してご使用ください。404 

033 2つの地図を表示する

画面上に2つの地図(現在地図またはスクロール地図)を同時に表示できます(2画面表示)。

Start of Operation ▼

1



ショートカットボタンを選択します。



Complete ●

MEMO

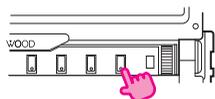
- 左右の画面で異なる表示方法(縮尺、2D/3Dなど)で地図を表示できます。
- 右画面の地図はスクロールできます。

034 現在地図画面に戻る

どの画面からでも、ワンタッチで現在地(現在地図画面)に戻ることができます。

Start of Operation ▼

1



POSITIONキーを押します。



Complete ●

MEMO

- POSITIONキーを押すと、無条件に現在地図画面に戻ります。

041 スカイマップ/サテライトマップで表示する

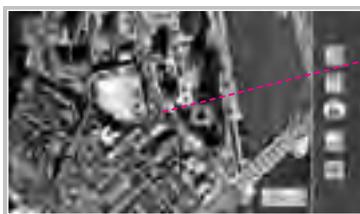
現在地図画面またはスクロール地図画面の地図を航空写真(スカイクルーズビュー)で表示することもできます。

Start of Operation ▼

1



ショートカットボタンを選択します。



● 自車マーク

▼ クルーズ



MEMO

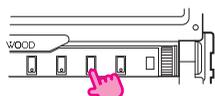
- 検索結果の画面の[地図]で地図を表示したとき、を選択したり、10mスケールよりさらに詳細表示にしてもスカイマップ表示にできません。
- スカイマップ表示のときに使用できる縮尺は、800~25mスケールです。800mよりも広域の縮尺では、サテライトクルーズビュー(CG)表示となります。
- スカイマップやサテライトクルーズビュー表示時には、連続して無段階に地図のスケールを変えることはできません。
- スカイマップやサテライトクルーズビュー表示をスクロールしているときには、ショートカットので2D/3Dを切り替えることはできません。
- スカイマップやサテライトクルーズビューの俯角とスケールを調整することもできます。[A07](#)また、シティクルーズビューやウォークスルーモードと同様に操作することができます。
- スカイマップやサテライトクルーズビューをスクロールするときは、まず[クルーズ]を選択してください。
- 撮影した日時の違いや航空写真の特性により、色合いが実際とは異なっていたり、建物が不連続になっている部分や歪んで見える部分があります。
- 航空写真と道路データの差異により、自車マークやルートが道路からずれて表示される場合があります。

051 メニューの使いかた

本機の設定やいろいろな場所を探すときなど、多くの場合にメニューを使用します。

Start of Operation ▼

1



MENUキーを押します。

2



使用するメニューのボタンを選択します。

Complete ●

052 いろいろなメニュー

いろいろな場所を探すときや本機の設定を行うときなど、多くの場合にメニューを使用します。

本機には次の4種類のメニューがあります。

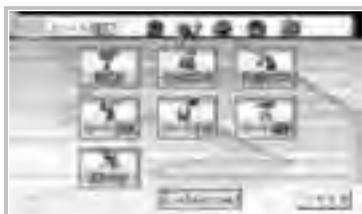
Before Steps



行きたい場所メニュー画面

101

行きたい場所などを探します。



ルート確認メニュー画面

201

ルートを探索しなおしたり、ルートを編集します。また、ルートに従った走行シミュレーションを見ることもできます。



情報を見るメニュー画面

301

VICSなどの情報を表示します。



システム設定メニュー画面

401

本機の表示や動作を設定します。

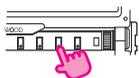
MEMO

- トップメニューの[音楽を聴く]を選択すると、音楽ソースをコントロールする画面が表示されます。
- トップメニューの[TVを見る]を選択すると、TVまたはビデオ画面が表示されます。
- 各メニュー画面の上部のアイコンにタッチすると、そのメニュー画面が表示されます。

101 行きたい場所メニュー画面

行きたい場所は、行きたい場所メニュー画面から探せます。

Before Steps

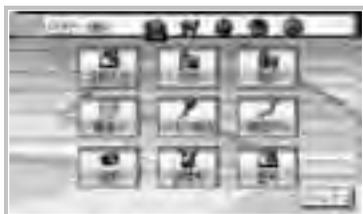


Start of Operation ▼

1



トップメニューで[行きたい場所]を選択します。



Complete ●

102 いろいろな検索方法

本機では、次の11種類の方法で場所を探せます。

	<p>名称検索</p>	<p>会社や施設を名前で探します(例:「東京ビッグサイト」)。名前が完全に分からなくても使用できます。指定した文字列を含む場所が探し出せます。たとえば、「びっく」を指定すると、名前に「びっく」が含まれている場所が探し出されます。探し出された場所がたくさんある場合には、所在地や施設の種類(ジャンル)で絞り込むことができます。</p>	<p>103 </p>
	<p>住所検索</p>	<p>住所で場所を探します(例:「東京都八王子市石川町2967-3」)。知人宅など、住所の分かる個人宅を探す場合に便利です。建物番号まで分るとピンポイントで検索できます。</p>	<p>106 </p>
	<p>施設検索</p>	<p>ジャンルと所在地(都道府県)で施設と場所を探します(例:「文化」→「城・城跡」→山口県)。</p>	<p>107 </p>
	<p>最寄り施設検索</p>	<p>現在地、目的地付近、またはルート沿線にある施設を、ジャンルで検索します。たとえば、現在地の近くの駅を探す場合に便利です。</p>	<p>108 </p>
	<p>メモリ地点検索</p>	<p>本機に登録したメモリ地点の中から場所を探します。</p>	<p>109 </p>
	<p>過去目的地検索</p>	<p>過去の目的地(最近の20か所)の中から場所を探します。</p>	<p>110 </p>
	<p>地図から</p>	<p>スクロール地図画面で場所を探します。</p>	<p>111 </p>
	<p>自宅に帰る</p>	<p>現在地から自宅に帰るルートを探索します。なお、自宅が登録されていない場合は登録画面が表示されます。</p>	<p>112 </p>
	<p>訪問先検索</p>	<p>住所と氏名で個人宅を探します(例:「埼玉県東松山市」の「あんどろみ」)。</p>	<p>113 </p>



電話番号検索

電話番号で場所を探します(例:「0426-46-5111」)。電話番号が収録されている個人宅、会社、施設などはピンポイントで検索できます。電話番号が収録されていない場合には、市内局番の該当する地域のほぼ中央が検索されます。



マップコード検索

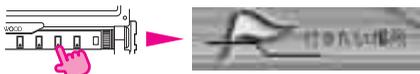
国内の特定の地点の位置を示すマップコードで場所を探します。マップコードが設定されている場所はピンポイントで検索できます。



103 名称で検索する

会社や施設を名前で探します(例:「東京ビッグサイト」)。探し出された場所がたくさんある場合には、エリアや施設の種類(ジャンル)で絞り込むことができます。

Before Steps



Start of Operation

1



行きたい場所メニュー画面で[名称入力]を選択します。

2



施設名の読みを入力します。

名称は、ひらがな12文字まで入力できます。文字の入力方法は [701](#) を参照してください。文字を入力するたびに、右上に該当件数が表示されます。また、収録されている施設名に一致する文字のみが入力可能になります。

3



[検索]を選択します。

4



目的の施設を選択します。

施設の数が多い場合には、エリア [104](#) およびジャンル [105](#) で絞り込むことができます。



Complete ●

MEMO

- 多数の地点が検索された場合には、エリア **104**、ジャンル **105**、またはその両方で絞り込むことができます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。 **120**
目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。 **121**
[地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。 **431**
[地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。 **117**
[最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。 **108**

104 エリアで絞り込むときは

名称で検索された地点が多数ある場合には、そのエリア(市区町村)で絞り込むことができます。

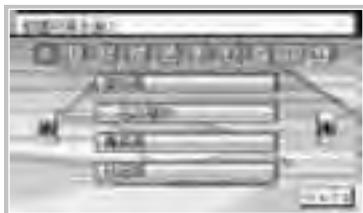
▶ Continue from 103

1



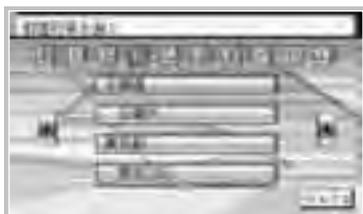
[エリア]を選択します。

2



都道府県名の頭文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

3



都道府県名のボタンを選択します。

目的の都道府県名が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

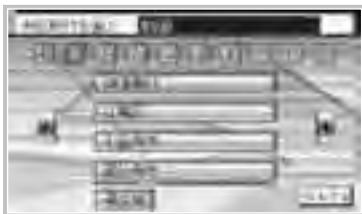
4



市区町村名の先頭の文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

To be Continued ▶

5



市区町村名のボタンを選択します。

目的の市区町村名が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。



Continue to 103 ▶

MEMO

- 市区町村を選ぶ画面で[県全域]を選択すると、選択中の都道府県の全域での検索を行います。
- [エリア]を選択してインジケータを消すと、エリアによる絞り込みはキャンセルされます。

105 ジャンルで絞り込むときは

名称で検索された地点が多数ある場合には、施設のジャンルで絞り込むことができます。

▶ Continue from 103

1



施設リスト画面で[ジャンル]を選択します。

2



ジャンルの大分類（たとえば[食]や[店]など）を選択します。

3



ジャンルの小分類を選択します。

目的の小分類が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。



Continue to 103 ▶

MEMO

- [ジャンル]を選択してインジケーターを消すと、ジャンルによる絞り込みはキャンセルされます。

106 住所で検索する

住所で場所を検索します(例:「東京都八王子市石川町2967-3」)。指定できる住所は、都道府県(例:「東京都」)、市区町村(例:「八王子市」)、地名(例:「石川町」)、番地(丁目・番・号、例:「2967-3」)です。

Before Steps



Start of Operation

1



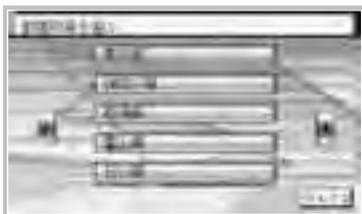
行きたい場所メニュー画面で[住所]を選択します。

2



[他の県]で目的の都道府県名を表示させます。

3



都道府県を選択します。

目的の都道府県名が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

4



市区町村名の頭文字のボタン ([あ]~[わ]) を選択します。

To be Continued

MEMO

- 現在地の都道府県内で検索するときには、手順2で市区町村(または頭文字)を選択できます。また、近隣の都道府県は、各都道府県のボタンで選択できます。

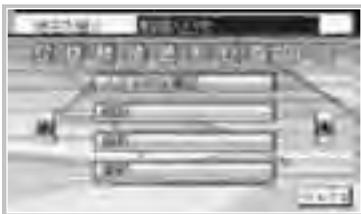
5



市区町村を選択します。

目的の市区町村名が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

6



地名の頭文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

7



地名を選択します。

目的の地名が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

To be Continued ▶

8



画面に従って、番地(丁目)を選択します。

目的の番地が表示されていないときは、表示されるままで  または  を選択してください。



Complete ●

MEMO

- [○主要部]を選択すると、それ以降の指定を省略して検索できます。この場合、主要施設(都道府県や市区町村の役所)または指定されている住所のほぼ中央が検索されます。
- 地域によって指定できる番地は異なります。
- 検索される場所は、指定した住所のほぼ中央が表示されます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。  120
- 目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。  121
- [地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。  431
- [地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。  117
- [最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。  108
- 郡の選択は省略されます。都道府県の選択に続けて郡以降の住所を指定して検索を行ってください。
- 手順8で[番号入力]を選択すると、番地の数字をダイレクトに入力できます。

107 ジャンルと所在地で検索する

ジャンルと所在地(都道府県)で施設と場所を探します(例:[文化]
→[城・城跡]→山口県)。

Before Steps



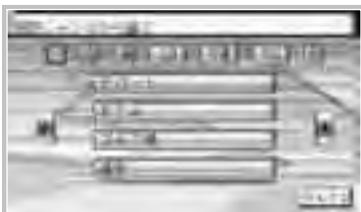
Start of Operation

1



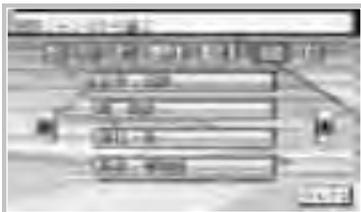
行きたい場所メニュー画面で[施設]を選択します。

2



ジャンルの大分類(たとえば[店]や[宿]など)を選択します。

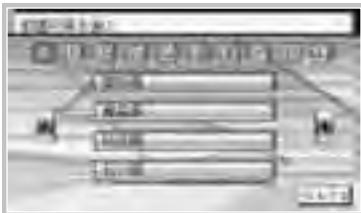
3



ジャンルの小分類を選択します。

目的の小分類が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

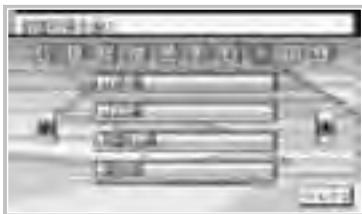
4



都道府県名の頭文字のボタン([あ]~[わ])を選択します。

To be Continued ▶

5



都道府県名のボタンを選択します。

目的の都道府県名が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

6



目的の場所を選択します。



Complete ●

MEMO

- 検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。 [120](#)
- 目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。 [121](#)
- [地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。 [431](#)
- [地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。 [117](#)
- [最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。 [108](#)

108 最寄りの施設を検索する

現在地、目的地付近、またはルート沿線にある施設を、ジャンルで検索します。

Before Steps



Start of Operation

1



行きたい場所メニュー画面で[最寄り]を選択します。

2



最寄りの施設を検索するときの基準を選択します。

3



ジャンルの大分類（たとえば[食]や[店]など）を選択します。

4



ジャンルの小分類を選択します。

目的の小分類が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

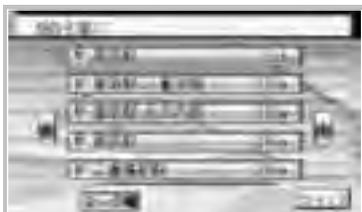
To be Continued ▶

5



[検索]を選択します。

6



目的の施設を選択します。



Complete ●

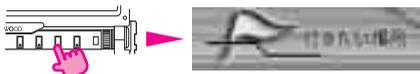
MEMO

- 目的地が設定されていないときには、現在地周辺の施設のみが検索できます。
- 手順3と4を繰り返して、複数のジャンルを選択することもできます。
また、すでに選択されているジャンルのボタンを再び選択すると、選択が解除されます。
すべての選択を解除するときは、[全解除]を選択します。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。120、121
目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。121
[地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。431
[地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。117
- 手順6の施設を選ぶ画面で[マーク順]を選択すると、施設がマークごとに分類されて表示されます。
また、[距離順]を選択すると、距離の近い順に表示されます。

109 メモリ地点から検索する

登録したメモリ地点の中から場所を探します。

Before Steps



Start of Operation

1



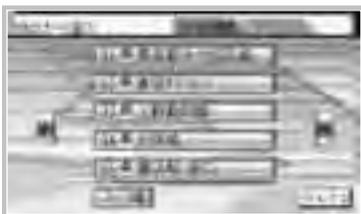
行きたい場所メニュー画面で[メモリ地点]を選択します。

2



[メモリ地点]を選択します。

3



検索するメモリ地点を選択します。

目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。



Complete ●

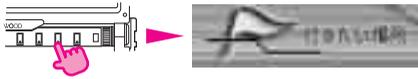
MEMO

- メモリ地点がまったく登録されていない場合には、[メモリ地点]は選択できません。
- ハードディスクに保存されているメモリ地点から探す場合には、あらかじめ本機に読み込んでおいてください。本機には100か所までのメモリ地点を登録できます。**434**
- 手順3で[マーク順]を選択すると、メモリ地点がマークごとに分類されて表示されます。また、[登録順]を選択すると、メモリ地点が登録された順に表示されます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。**120**
目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。**121**
[地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。**431**
[地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。**117**
[最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。**108**

110 過去の目的地から検索する

過去の目的地の中から場所を探します。

Before Steps



Start of Operation

1



行きたい場所メニュー画面で[メモリ地点]を選択します。

2



[過去の目的地]を選択します。

3



検索する過去の目的地を選択します。



Complete ●

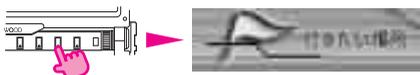
MEMO

- ルート探索して、実際に目的地に到達した場所が過去の目的地として記憶されます。ルート探索しただけでは過去目的地とはなりません。
- 過去の目的地は、自動的に古いものが上書きされて最新の20か所が記憶されています。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。[120](#)
目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。[121](#)
[地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。[431](#)
[地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。[117](#)
[最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。[108](#)

111 地図で探す

地図をスクロールしながら場所を探します。

Before Steps



Start of Operation

1



行きたい場所メニュー画面で[地図から]を選択します。

2



地図上で目的の場所にカーソル  を合わせます。

3



[セット]を選択します。



Complete ●

MEMO

- 検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。120
- 目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。121
- [地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。431
- [地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。117
- [最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。108

112 自宅へ帰る

自宅へ帰るルートを探します。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



行きたい場所メニュー画面で[自宅]を選択します。



Complete ●

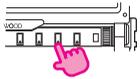
MEMO

- 自宅へ帰るルートを探するには、自宅の位置を登録しておく必要があります。 **411** 
- 自宅探索はショートカットメニューに登録しておくこともできます。 **404** 

113 住所と氏名で検索する

住所(市区町村)と氏名で個人宅の場所を探します(たとえば、「埼玉県東松山市のあんどろみのる」)。

Before Steps



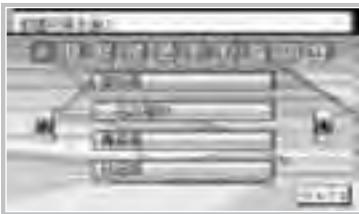
Start of Operation

1



行きたい場所メニュー画面で[訪問先]を選択します。

2



都道府県名の頭文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

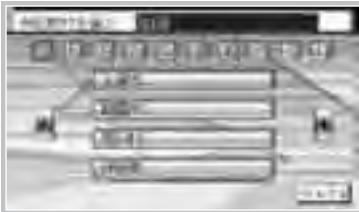
3



都道府県を選択します。

目的の都道府県名が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

4



市区町村名の頭文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

To be Continued ▶

5



市区町村を選択します。

目的の市区町村名が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

6



姓の読みをひらがなで入力します。

文字の入力方法は [701](#)  を参照してください。

7



[名]を選択します。

8



名前の読みをひらがなで入力します。

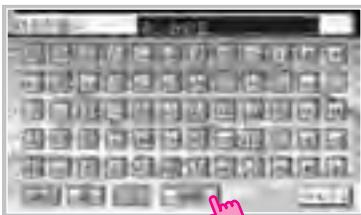
文字の入力方法は [701](#)  を参照してください。

To be Continued ▶

MEMO

- 氏名の読みの入力を間違えた場合は[消去]を選択してください。最後の文字(右端の文字)が1文字ずつ消去されます。

9



[検索]を選択します。



Complete ●

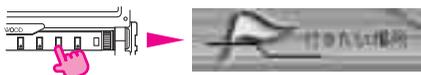
MEMO

- 手順6または手順7と8を省略して、姓または名だけで検索することもできます。
- 検索した結果が複数ある場合には訪問先を選ぶ画面が表示されます。その中から目的の訪問宅を選択してください。
- 検索できる個人宅はハローページに掲載されているものだけです。
- 収録されているデータによっては、ピンポイントで検索できない場合があります。
- 収録されているデータで氏名の読みが実際と異なる場合があります。この場合、実際の読みを指定しても検索できません。
- 検索した個人宅のデータに戸建番号まで収録されていない場合は、収録されているデータにしたがって地図表示されます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。**120** [地図]を選択すると、メモリ地点として登録できます。**431** [地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。**117** [最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。**108**
- 地点情報を表示する画面には、電話番号は表示されません。

114 電話番号で施設を検索する

電話番号で施設の場所を探します。
本機に収録されている電話番号データと登録済みのメモリ地点
の中から検索されます。

Before Steps



Start of Operation

1



行きたい場所メニュー画面で[番号]を選択
します。

2



[電話番号]を選択します。

3



電話番号を市外局番から入力します。

4



[検索]を選択します。



Complete ●

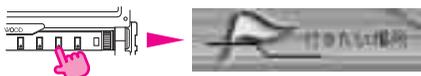
MEMO

- 最低限、市外局番と市内局番を指定すると検索できます。
- 電話番号がデータに収録されていない場合は、指定した市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。
- 電話番号がデータに収録されていても、ピンポイントで検索できない場合があります。
- 電話番号の入力をまちがえた場合には、[消去]で最後の数字を消去できます。
- 複数の施設が検索された場合には、そのリストが表示されます。その中から目的の施設を選択してください。
- 指定した電話番号と一致するデータがない場合、市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。**120**
目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。**121**
[地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。**431**
[地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。**117**
[最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。**108**
- 検索する電話番号データはタウンページのデータベースを元に作成されています。データの整備状況によっては、一部のデータを検索できない場合があります。

115 電話番号と苗字で 個人宅を検索する

電話番号と苗字で個人宅の場所を探します。
本機に収録されている電話番号データと登録済みのメモリ地点
の中から検索されます。

Before Steps



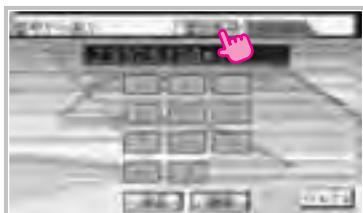
Start of Operation

1



行きたい場所メニュー画面で[番号]を選択
します。

2



[電話番号]を選択します。

3



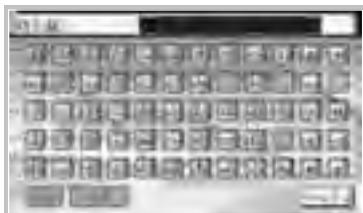
電話番号を市外局番から入力します。

4



[検索]を選択します。

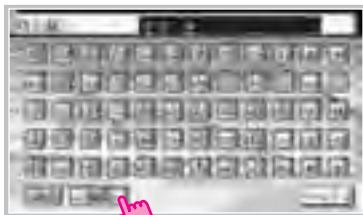
5



苗字をひらがなで入力します。

To be Continued ▶

6



[検索]を選択します。



Complete ●

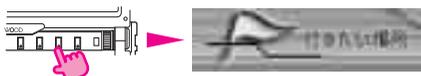
MEMO

- 最低限、市外局番と市内局番を指定すると検索できます。
- 電話番号がデータに収録されていない場合は、指定した市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。
- 収録されている苗字のデータが、実際の読みと異なる場合があります。
- 電話番号がデータに収録されていても、ピンポイントで検索できない場合があります。
- 電話番号の入力を間違えた場合には、[消去]で最後の数字を消去できます。
- 指定した電話番号と一致するデータがない場合、市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。
- 複数のデータが検索された場合は、姓名で選ぶ画面が表示されます。その中から目的の施設を選択してください。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。[120](#)
- 目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。[121](#)
- [地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。[431](#)
- [地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。[117](#)
- [最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。[108](#)

116 マップコードで検索する

マップコードで場所を探します。

Before Steps



Start of Operation

1



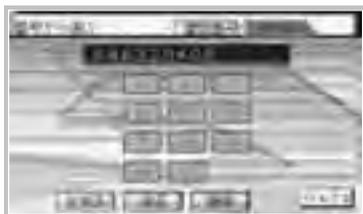
行きたい場所メニュー画面で[番号]を選択します。

2



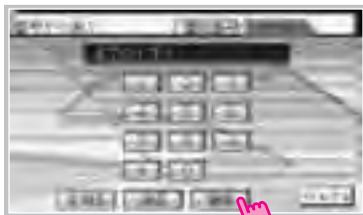
[マップコード]を選択します。

3



マップコードを入力します。

4



[検索]を選択します。



Complete ●

MEMO

- マップコードを入力する画面が表示されたときには、現在地またはカーソル位置のマップコードが表示されています。検索するときは、表示されているコードを消してから入力してください。
- マップコードの入力を間違えた場合には[消去]で最後の数字を消去できます。
- [全消去]を選択すると、表示されているマップコードをすべて消去できます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。 **120**
- 目的の地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。 **121**
- [地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。 **431**
- [地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。 **117**
- [最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。 **108**
- マップコードに関するお問合せは、株式会社デンソーへお願いします。
インターネット URL=<http://www.e-mapcode.com>
電話 0566-61-4210(MCプロジェクト)

117 地図で確認する

検索した施設などの場所をスクロール地図画面で確認します。
必要に応じて、位置を微調整することもできます。

Start of Operation ▼

1



検索結果から項目を選ぶ画面で「地図」を選択します。

2



場所を確認したら、「もどる」を選択します。

検索結果から項目を選ぶ画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- スクロール地図画面が表示されているときにカーソルの位置を変える(微調整する)と、目的地などとしてセットする場所を変更できます。
- ピンポイントで検索した場所からカーソルを移動すると、それまで表示されていた詳細情報(名称や電話番号)が表示されなくなります。
- 手順2の画面でカーソルの指す位置を変更した場合は、「セット」を選択してください。

118 地点情報を表示する

検索した施設などの地点情報を表示できます。

Start of Operation ▼

1



検索結果から項目を選ぶ画面で[詳細]を選択します。



テナントが複数ある場合は、テナントリストが表示されます。

Complete ●

MEMO

- [最寄り]を選択すると、ジャンルを指定して付近の施設を検索できます。108
- [詳細]がグレー表示されているときは、その地点には詳細情報はありません。
- テナントリストを表示できるのは、市街地図(25m、10mスケール)を表示しているときだけです。
- スクロール地図画面ではカーソルがランドマークにきちんと合わないため、[セット]を選択しても詳細情報(地名や電話)は表示されません。

119 提携している駐車場を探す

検索した施設の提携または専用駐車場を探します。

Start of Operation ▼

1



検索結果から項目を選ぶ画面で[駐車場]を選択します。

2



駐車場のボタンを選択します。

検索結果から項目を選ぶ画面に戻り、選択した駐車場の地図が表示されます。

Complete ●

MEMO

- 提携または専用駐車場を探せるのは、地点検索機能を使ってピンポイントで位置を検索できた場合だけです。
- 手順2で[駐車場]がグレー表示されているときは、提携または専用駐車場はありません。
- 車両情報を設定しておくこと **419**、その車両で利用できない駐車場は手順2の画面には表示されません。

120 通過点として設定する

通過点とはドライブの途中で立ち寄りたい場所や通りたい場所などです。たとえば、東京駅で友人を乗せて東京ビッグサイトに行くときは、通過点として東京駅を設定します。

Start of Operation ▼

1



検索結果から項目を選ぶ画面で[通過点]を選択します。



登録確認メッセージが表示されて通過点が設定されたあと、地点情報を表示する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

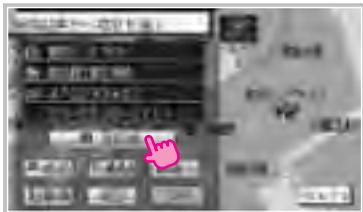
- 通過点は5か所まで登録できます。
- ルート探索は、目的地を設定したときに行われます。
すでに目的地が設定されているときに通過点を設定すると、その時点で自動的にルート探索しなおされます。
- 登録した順に通過点1 [1]～通過点5 [5]となり、ルート探索時にはその順に通過するルートが探索されます。
- 通過点の順番はあとから変更できます。209 
また、通過点の場所を変更したり 208 、消去することもできます。211 

121 目的地として設定して ルート探索する

目的地とはドライブの行き先で、ルート探索の終点となります。
たとえば、東京駅で友人を乗せて東京ビッグサイトに行くときは、
目的地として東京ビッグサイトを設定します。

Start of Operation ▼

1



検索結果から項目を選ぶ画面で[目的地]を
選択します。



登録確認メッセージが表示されて目的地が設定されたあ
と、自動的にルート探索が開始されます。



ルート探索が終了すると、ルートを選ぶ画面が表示され
ます。

Complete ●

MEMO

- 目的地が設定されていないときにはルート探索できません。
- 目的地として設定できる場所は1か所だけです。すでに目的地が設定されているときにさらに目的地を設定すると、先に設定した目的地は消去され、後から設定した目的地が有効になります。
- 目的地を設定するとルート探索が自動的に開始されるため、通過点と目的地を設定する場合には通過点を先に設定することをお勧めします。
- 目的地を設定してルートを探るときに、先に設定された通過点の処理方法(通過点を通る/通過点を削除して通らない)を設定しておくことができます。 **410**
- ルート探索が完了したあとで通過点を変更(位置の変更、追加、消去、順番の変更)するときは、[編集]を選択してください。ルートを編集する画面が表示されます。 **210**
- 案内を開始した後で通過点を編集(位置の変更、追加、消去、順番の変更)するときは、ルート確認メニューのルート編集を使ってください。 **208** ~ **211**

122 ルートを選択する

ルート探索時には5種類のルートが探索されます。この中から実際に使用するルートを選択して、案内を開始します。

Start of Operation ▼

1



ルートを選ぶ画面でルートを選択します。

-  所要時間の短いルートです。
-  距離の短いルートです。
-  標準ルートと異なるルートです。
-  有料道路を優先して使用するルートです。
-  一般道を優先して使用するルートです。



選択したルートの情報が表示され、ルート全体が表示されます。

Complete ●

MEMO

- [一覧]を選択すると、各ルートの比較表を表示できます。[123](#)
ただし、通過点が設定されている場合には一覧表示できません。
- 出発地(現在地)と目的地の位置関係によっては、5種類のルートが異なるものにならない場合があります。
- ドライブガイドのコースは、標準ルートのみが探索されます。
- 案内を開始した後でルートの種類を変更するときは、ルート確認メニューの案内中止 [213](#) で案内を中止し(ルートは消去されます)てから、ルートを探しなおしてください。
- 通過点が設定されている場合には、ルートを選ぶたびに1ルートずつ探索されます。
- 幅員が5.5m未満の道路(細街路)はルートとして探索されませんが、現在地から探索対象道路までと、探索対象道路から目的地までの細街路はルート探索の対象になります。
ただし、細街路では交通規制が考慮されていません。走行時は実際の交通規制に従って運転してください。
- 正しい通行料金を表示するために、車両情報を設定しておいてください。[419](#)
- 使用するIC(入口/出口)を変更した場合は、標準ルートのみが探索されます。別のルートで探索を行いたい場合は指定解除を行って探しなおしてください。[207](#)

123 ルートを比較する

各ルート of 距離、所要時間(予測)、通行料金の一覧表を表示して、各ルートを比較できます。

Start of Operation ▼

1



ルートを選ぶ画面で[一覧]を選択します。

2



見終わったら、[もどる]を選択します。

ルートを選ぶ画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 所要時間は予測です。実際に要する時間は、交通事情等によって変化します。
- 正しい通行料金を表示するために、車両情報を設定しておいてください。419
- 手順2のルートの一覧を見る画面でも、各ルートのボタンを選択してルートを選択することができます。
- 予想到着時刻の算出には設定した平均車速が使用されます。412

124 ルートの詳細情報を見る

ルートの詳細な情報(道路名、距離、乗降インターチェンジ等)を見ることができます。

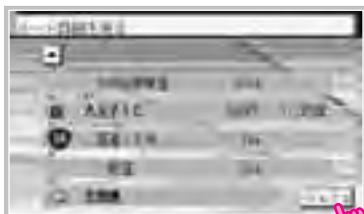
Start of Operation ▼

1



ルートを選ぶ画面で[詳細情報]を選択します。

2



見終わったら、[もどる]を選択します。

ルートを選ぶ画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 詳細情報は、手順1のルートを選ぶ画面で選択されているルートのもので、
- 探索ルートでの走行をシミュレーションすることもできます。214
- 詳細情報は、ルート確認メニューからも見ることができます。202

125 案内を開始する

ルート探索が完了したら、ルート案内を開始します。

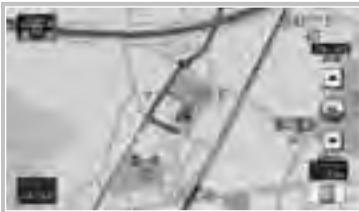
▶ Continue from 121

1



ルートを選ぶ画面で[案内]を選択します。

画像表示と音声による案内が開始されます。



Complete ●

MEMO

- [案内]を選択する前に、[もどる]を選択したりナビゲーションシステムの電源をオフすると、探索されたルートは消去されます（登録した通過点や目的地は記憶されています）。このような場合は、ルート確認メニュー画面からもう一度ルート探索してください。203
- 目的地周辺に近づくと、「目的地周辺です。音声案内を終了します。」というガイドとともに、ルートが消えてルート案内は終了します。
- ルート案内中に表示される料金は地図データ作成時点でのデータに基づいているため、実際とは異なる場合があります。また、ルート案内中に料金が表示されるのは、都市高速、都市間高速、ならびにその2つにつながっている有料道路です。

126 一般道をドライブ中の案内

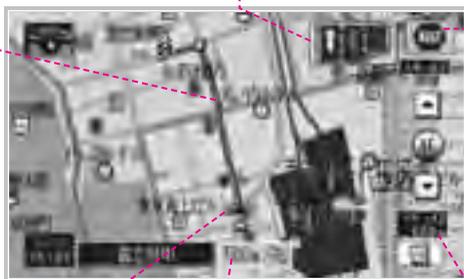
ルート上の一般道を走行しているときには、次の各種の情報が画面上に表示されます。

次交差点案内

● ガイドルート（青色）

● レーン案内

次のガイドポイントの通行区分（通行方向のみ）が表示されます。



● 道路名称

走行中の道路の名称または注意標識が表示されます。

● 自転車マーク

● 次交差点案内

次のガイドポイントの名称、そこまでの距離、そこでの進行方向が表示されます。

● 距離時刻表示

目的地までの距離と予想到着時刻が表示されます。

● 画面表示や音声で案内されるルートや進行方向は、実際の道路の状況や交通規制等と異なる場合があります。これは、収録された時点の地図データ、交差点情報、交通規制情報などと現在のものとで差異が生じていることによります。

走行時には、実際の道路や交通規制などに従って運転してください。

● ルート探索時には、細街路（幅員5.5m未満）での交通規制は考慮されていません。

このため、探索ルートで目的地に到着できない場合があります。

MEMO

● 交差点情報に交差点名のない交差点は、次交差点案内では単に「交差点」と表示されます。

● 次交差点案内、距離時刻表示をオフにすることもできます。409

● 距離時刻表示は、通常は道のり距離を表示しますが、ルートからはずれているときは直線距離を表示します。

● 自分のペースに合った予想到着時刻を表示するために、平均車速を設定しておいてください。412

● 予想到着時刻の算出には設定した平均車速が使用されます。412

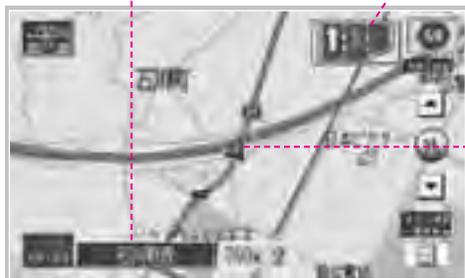
通過交差点案内

● 通過交差点案内

通過する交差点の名称が表示されます。

● レーン案内

通過交差点の通行区分（進行方向のみ）が表示されます。
レーン案内では、推奨レーンに白い矢印が表示されます。
また、レーン案内がオンのときには、「左端にお寄りください」などと音声でガイドされます。



● 自転車マーク

MEMO

- 通過交差点案内、レーン案内をオフにすることもできます。409
- レーン案内される交差点に信号機がない場合には、が表示されます。
- 交差点情報に交差点名のない交差点では、通過交差点案内は表示されません。また、ルート案内中に次交差点案内がオンのときは表示されません。

カーブ警告



先に急カーブがある場合、その手前で表示されます。
また、同時にボイスガイドされます。

合流警告



左右からの合流がある場合、その手前で表示されます。
また、同時にボイスガイドされます。

踏切警告



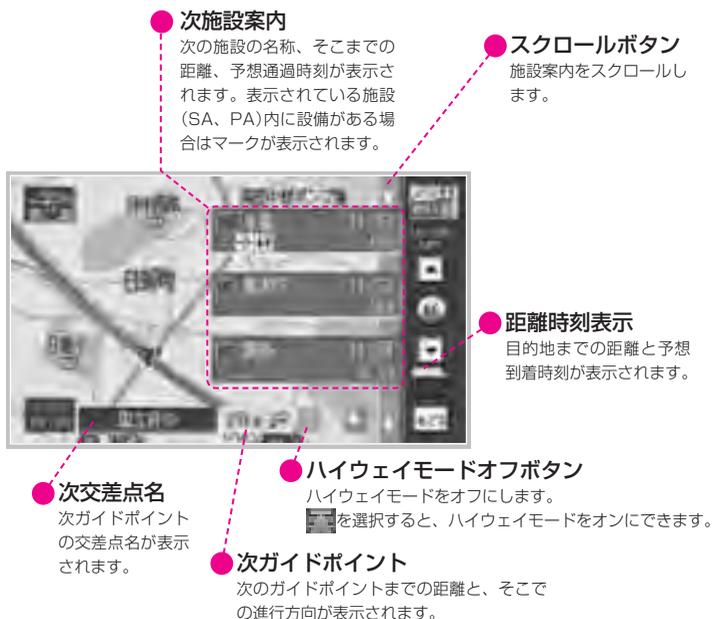
踏切がある場合、その手前で表示されます。
また、同時にボイスガイドされます。

MEMO

- カーブ警告、合流警告、または踏切警告がガイドポイント等のガイドと重なった場合には、ガイドポイント等のガイドが優先されます。

127 高速道路をドライブ中の案内

ルート上の高速道路(有料道路)を走行しているときには、次の各種の情報が画面上に表示されます(ハイウェイモード)。



MEMO

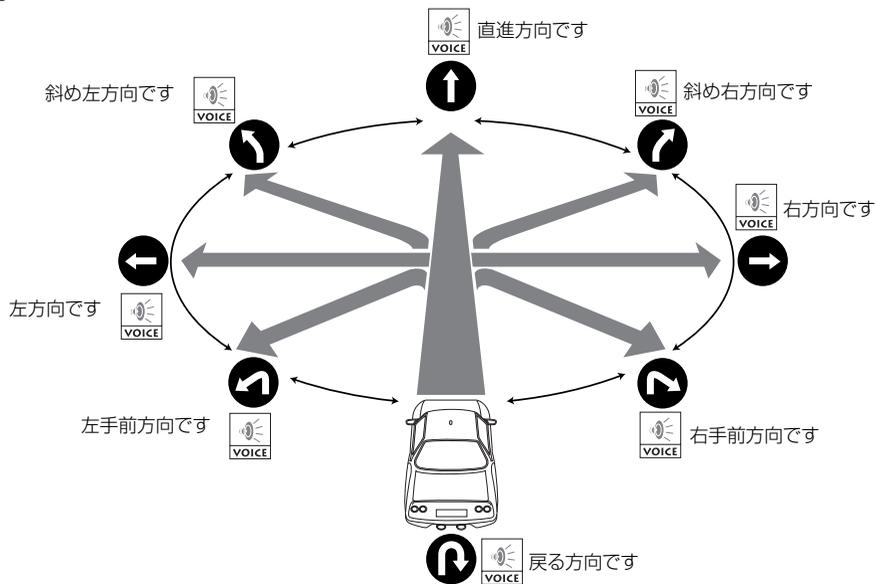
- ハイウェイモードを表示しないように設定しておくことができます。  **410**
- 目的地、各IC/JCT、SA/PAへの予想到着時刻の算出には設定した平均車速が使用されます。  **412**
- ルートガイドしていないときでも、高速道路等を走行しているときにはハイウェイモードが表示されます。ただし、道路によっては表示できない場合があります。

128 ガイドポイントに近づいた ときの音声での案内

ボイスガイド

ガイドポイントに近づくと、音声によるガイドが行われます。

例



129 ガイドポイントに近づいたときの画面での案内

画面表示

交差点拡大図



一般道では、ガイドポイントの約300m手前に近づくと交差点拡大図が表示され、ガイドポイントでの進行方向が表示されます。

IC/JCT拡大図



高速道路では、約1km手前に近づくとIC/JCT拡大図が表示され、ガイドポイントでの進行方向が表示されます。

入口拡大図



東京・大阪・名古屋の都市高速道路の入口では、入口付近の3D拡大図が表示されます（ハイウェイエントランスガイド）。

MEMO

- 交差点拡大図やIC/JCT拡大図は、ガイドポイントを通過すると自動的に消えます。ガイドポイントの通過前にそれらを消すときは、上図の枠内()にタッチします。ただし、一度消去した拡大図は再表示できません。
- 本線を直進するときでも、左(または右)に分岐路がある場合には「斜め右(または左)方向です」とガイドされる場合があります。
- 交差点情報に交差点名のない場合は、次交差点案内では単に「交差点」と表示されます。また交差点とは認識されない十字路もあります。
- 交差点拡大図を2Dで表示することもできます。  409
- 上記拡大図が表示されているときには、地図の縮尺を変えることはできません。縮尺を変えるときには、表示されている拡大図を消してから行ってください。
- 2画面表示中であっても、上記拡大図が表示されているときには、右画面の地図は見えなくなります。

130 ルートからはずれると

ルートからはずれたまましばらく走行すると、もとのルートに戻る道筋が自動的に探索されて表示されます。

現在地図画面(オートリルート前)



現在地図画面(オートリルート後)



MEMO

- オートリルートはオフにすることもできます。410
- オートリルートがオンのときにルートからはずれたまま走行を続けると、ルート探索が繰り返し行われます。意図的にルートをはずれる場合は、オートリルートをオフにしてください。
- ルートガイド中に、いつも同じ場所でルートからはずれて、同じ場所でルートに復帰することが繰り返されると、ルートからはずれて走行した道筋が学習されてルート探索に反映されるようになります。学習が反映されたガイドルートの道筋は水色で表示されます。ただし、本来のルートの目的地に到達していない場合、または目的地に到達する前に本来のルートに復帰しない場合は学習されません。

131 ETC使用時のガイド

ETCユニットETC-2500(別売品)が接続されているときには、料金所付近でETC用のガイドがあります。

料金徴収表示



ETC用の料金所を通過すると、徴収された料金が表示されます。

- 地図データの作成時期との関係により、ETCガイドが実際と異なる場合があります。料金所のゲートを通過する際には、ゲートの表示に従って通過してください。

MEMO

- ACCオン時警告表示／警告音声割込や音声案内をオフに設定している場合は、ACCをオンにしてもカード挿入を促すガイドはありません。
- カード抜忘れ警告をオフに設定している場合は、ACCをオフにしてもカードの抜き取りを促す警告はありません。
- ETCガイドの割込表示や音声案内をオフに設定している場合は、料金所に近づいてもガイドされません。
- レーン予告ガイドは、料金所に予告アンテナが設置されている場合にのみ表示されます。
- 地図をスクロールすると、料金表示は消えます。料金表示が消えると、現在地図画面に戻っても再表示されません。
- ETC予告レーンがある場合には、入口ゲートに進入すると、ゲート進入ガイドが表示されます。

132 渋滞していたら

VICS情報によってルート上の渋滞や通行規制などが発見されると渋滞回避を自動または手動で行えます。

自動渋滞回避がONのとき 420

ルート上に渋滞や通行規制があると、その旨が音声で案内されます。

同時に、できるだけ渋滞を回避できるようにルートが探索されるか、VICS受信ボタンが選択可能になります。

自動的にルートが探索されない場合は、自動渋滞回避をOFFにしているときと同様に、VICS受信ボタンを選択してルートを探索しなおすことができます。

自動渋滞回避がOFFのとき 420

ルート上に渋滞や通行規制があると、その旨が音声で案内されます。

また、VICS受信ボタンが選択可能になります。

Start of Operation ▼

1



VICS受信ボタンを選択します。

渋滞している場所がスクロール地図画面に表示されます。

2



ルートの再探索が必要なときには[再探索]を選択します。

渋滞などを回避できるルートが探索されます。

Complete ●

MEMO

- 渋滞を進んだほうが早い場合や渋滞を回避できるルートが見つからない場合には、再探索しても同じルートになる場合があります。
- 渋滞している場所を表示しているときはノースアップになります。
- 渋滞が長い場合は、それらがすべて見えるように自動的に地図のスケールが縮小されるため、地図表示が見づらくなる場合があります。
- 表示させた渋滞している場所が現在地から遠い場合は、現在地(自車マーク)が見えなくなります。

133 ルートに沿ってスクロールする

ルートが探索されているときには、ルートに沿って地図をスクロールすることができます(オンルートスクロール)。

Start of Operation ▼

1



現在地図画面のどこかにタッチします。

2



スクロールを進めるときは▲、スクロールを戻すときは▼、スクロールを止めるときは□□を選択します。

Complete ●

MEMO

- オンルートスクロールができる縮尺は3km~50mです。これ以外の縮尺時にはスクロールボタンがグレー表示になって選択できません。
- オンルートスクロールは2画面表示中や3D画面表示中は使用できません。また、3D画面表示中には2D表示に切り替わります。
- オンルートスクロール中に地図を手動でスクロールしてルートが画面から見えなくなってしまうと、オンルートスクロールができなくなります。ルートが画面に表示されるように手動でスクロールして戻すと、再びオンルートスクロールができるようになります。

201 ルート確認メニュー画面

探索されたルートは、ルート確認メニュー画面から編集できます。
また、ルートを探索しなおすこともできます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



トップメニューで[ルート確認]を選択します。



Complete ●

202 ルートの確認と他のルートの探索

ルート確認メニュー画面では、ルートの確認・編集や再探索などを行えます。

	再探索	現在地からまだ通過していない通過点を通して目的地に至るルートを探索しなおします。 ルートの種類は、前回と同じになります。 予定外の寄り道などによってルートから大きくそれたときなどに使うと便利です。	203 
	迂回路探索	現在地から、今のルートと違う道を通るルートを探索します。 工事や臨時の交通規制などでルートどおりに通行できないときに使うと便利な機能です。	204 
	別道路探索	現在地付近の一般道と高速道路を入れ替えてルートを探索しなおします。	205 
	ルート詳細	現在のルートの詳細な経路を表示します。	124 
	ルート全体	現在のルートの全体を表示します。 地図の縮尺は、ルート全体を表示できる大きさに変わります。	206 
	ルート編集	通過点の位置変更・追加・消去、乗降ICの変更、およびルートの消去を行います。	207  212 
	案内中止	ルートガイドを中止します。	213 
	シミュレーション	現在のルートの走行シミュレーションを行います。	214 

MEMO

-  は、パルス学習が完了した後に表示され、それまでは  と表示されます。

203 ルートを探索しなおす

ルートから大きくそれたときなど、現在地から残りの通過点を通して目的地までのルートを探索しなおすことができます。

Before Steps

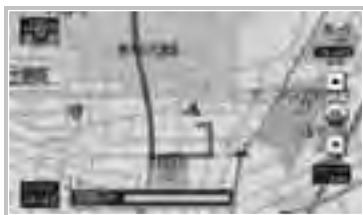


Start of Operation

1



ルート確認メニュー画面で[再探索]を選択します。



再探索が終了すると、現在地図画面に新しいルートが表示され、ルート案内が再開されます。

Complete ●



MEMO

●ルートを探索しなおすと、すでに探索されているルートは消去され、探索しなおしたルートが現在のルートとなります。

●再探索時には、ルートの種類(標準ルート、距離優先ルートなど)は選択できません。探索されるルートの種類は、元のルートと同じ種類です。

ルートの種類を変更したいときは、[案内中止]を選択してルートを消去してから[全探索]を選択して検索しなおしてください。213

●通過点が設定されている場合、通過済み/未通過にかかわらず、すべての通過点を経由するルートが探索されます。

未通過の通過点のみを経由するルートを探索しなおすときには、通過点と目的地を設定しなおしてください。

204 迂回ルートを探索する

工事や臨時の交通規制等で通れない場所があるときに、そこを迂回するルートを探索できます。

Before Steps



Start of Operation

1



ルート確認メニュー画面で[迂回路探索]を選択します。



迂回ルート探索が終了すると、現在地図画面に新しいルートが表示され、ルート案内が再開されます。

Complete ●



MEMO

- ルートを探索しなおすと、すでに探索されているルートは消去され、探索しなおしたルートが現在のルートとなります。
- 迂回路探索時には、ルートの種類(標準ルート、距離優先ルートなど)は選択できません。探索されるルートの種類は、元のルートと同じ種類です。ルートの種類を変更したいときは、[案内中止]を選択してルートを消去してから、[全探索]を選択して検索しなおしてください。213
- ルートからはずれているときには、迂回路探索は行えません。

205 一般道と高速道路を 入れ替えたルートを探索する

ルート探索のスタート地点を、付近の異なる道路(たとえば、一般道のときは高速道路)上に変えてルートを探索しなおします。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



ルート確認メニュー画面で[別道路探索]を選択します。



別道路探索が終了すると、現在地図画面に新しいルートが表示され、ルート案内が再開されます。

Complete ●



MEMO

●ルートを探索しなおすと、すでに探索されているルートは消去され、探索しなおしたルートが現在のルートとなります。

●別道路探索時には、ルートの種類(標準ルート、距離優先ルートなど)は選択できません。探索されるルートの種類は、元のルートと同じ種類です。

ルートの種類を変更したいときは、[案内中止]を選択してルートを消去してから[全探索]を選択して探索しなおしてください。213

●ルートからはずれているときや高速道路と一般道が離れているとき、または別道路が周辺にない場合には、別道路探索は行えません。

206 ルート全体と通過点を表示する

1画面上に、ルート全体を表示することができます。地図の縮尺は、ルート全体を表示できる大きさに自動的に調整されます。

Before Steps



Start of Operation

1



ルート確認メニュー画面で[ルート全体]を選択します。

2



通過点のリストを見るときには、[通過点確認]を選択します。

3



通過点の位置を確認するときには、確認する通過点を選択します。



スクロール地図画面の地図上に表示されます。

Complete ●

207 使用するIC(入口/出口)を変更する

探索されたルートが高速道路を使用する場合、高速道路に入るインターチェンジ(入口IC)や高速道路から出るインターチェンジ(出口IC)を変更できる場合があります。

Before Steps



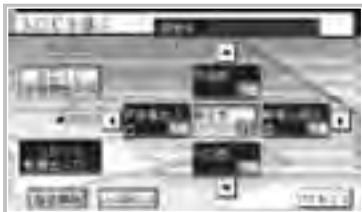
Start of Operation

1



[入口IC変更]または[出口IC変更]を選択します。

2



使用する入口ICまたは出口ICを選択します。

使用したいICが表示されていない場合は、表示されるまで 、、、または  を選択してください。

3



[OK]を選択します。
または中心の  を選択します。



自動的にルート探索しなおされます。

Complete ●

MEMO

- 手順2で[指定解除]を選択すると、上記の操作による変更を元に戻すことができます。
- 探索されたルートにより、インターチェンジの変更ができない場合があります。その場合は、使用しているインターチェンジを通過点として設定してください。
- 選択できるインターチェンジは、探索されたインターチェンジの前後3か所です。
- 手順2で[入口IC]または[出口IC]を選択すると、入口ICまたは出口ICを設定する画面に切り替わります。
- 手順3で  または  を選択してもルート探索しなおせません。
- 使用するインターチェンジを変更すると、探索されるルートの種類は標準になります。

208 通過点の位置を変更する

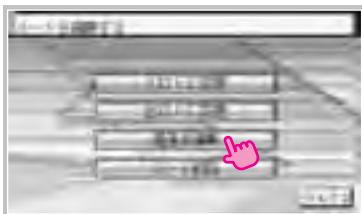
通過点の位置を変更することができます。

Before Steps



Start of Operation

1



[通過点編集]を選択します。

2



位置を変更する通過点を選択します。

3



[場所変更]を選択します。

4



新しい位置にカーソルを合わせます。

To be Continued

5



[セット]を選択します。



Complete ●

MEMO

- 通過点の位置を変更すると、[入口IC変更]や[出口IC変更]で変更した乗降ICの設定が解除されます。必要に応じて、設定しなおしてください。207
- 1つの通過点を変更するたびにルート探索がやりなおされます。複数の通過点を変更する場合は、手順5のルートを選ぶ画面で[編集]を選択してください。

209 通過点の順番を変更する

通過点の順番を変えることもできます。

Before Steps



Start of Operation

1



[通過点編集]を選択します。

2



順番を変更する通過点を選択します。

3



▲または▼を選択します。

To be Continued ▶

4



[OK]を選択します。



Complete ●

MEMO

- 通過点の順番を変更すると、[入口IC変更]や[出口IC変更]で変更した乗降ICの設定が解除されます。必要に応じて、設定しなおしてください。207
- 通過点の順番を1つ変更するたびにルート探索がやりなおされます。複数の通過点を変更する場合は、手順4のルートを選ぶ画面で[編集]を選択してください。

210 通過点を追加する

探索済みのルートに、通過点を後から追加することができます。

Before Steps



Start of Operation

1



[通過点編集]を選択します。

2



[通過点追加]を選択します。

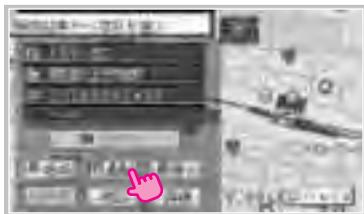
3



場所の探しかたを選択し、通過点とする場所を表示します。

To be Continued ▶

4



[通過点]を選択します。

通過点が追加されます。



目的地が設定されている場合は、自動的にルートが探索
しなおされます。

Complete ●

MEMO

- 通過点を追加すると、[入口IC変更]や[出口IC変更]で変更した乗降ICの設定が解除されます。必要に応じて、設定しなおしてください。207

211 通過点を消去する

通過点を消去します。

Before Steps



Start of Operation

1



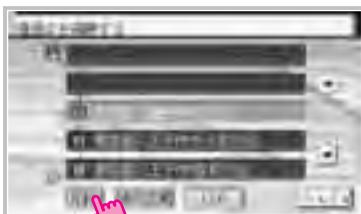
[通過点編集]を選択します。

2



消去する通過点を選択します。

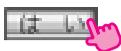
3



[削除]を選択します。

To be Continued ▶

4



Complete ●

確認画面で[はい]を選択します。

目的地が設定されている場合は、自動的にルートが探索しなおされます。

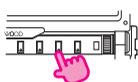
MEMO

- 消去した通過点を元に戻す方法はありません。慎重に操作してください。
- 通過点を消去すると、[入口IC変更]や[出口IC変更]で変更した乗降ICの設定が解除されます。必要に応じて、設定しなおしてください。207
- 1つの通過点を消去するたびにルート探索がやりなおされます。続けて別の通過点を消去する場合は、手順4のルートを選ぶ画面で[編集]を選択してください。

212 ルートを削除する

現在の案内中のルートを削除します。

Before Steps



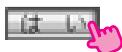
Start of Operation

1



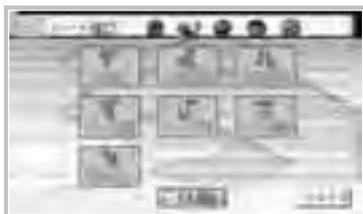
[ルート削除]を選択します。

2



確認画面で[はい]を選択します。

ルート確認メニュー画面に戻ります。



Complete ●

MEMO

- 削除したルートを元に戻す方法はありません。間違いないように慎重に操作してください。
- ルートを削除すると、通過点や目的地も消去されます。このため、案内中止と異なり、ルートを探索しなおすことはできません。

213 案内を中止する

ドライブの予定を変更したときや、ルートの種類を変更するときなどに、案内を中止します。

Before Steps



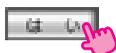
Start of Operation

1



ルート確認メニュー画面で[案内中止]を選択します。

2



確認の画面で[はい]を選択します。

案内が中止され、現在のルートは消去されます。

Complete ●

MEMO

- [案内中止]を選択すると、「ルート案内を中止します。よろしいですか」という確認画面が表示されます。間違えて操作してしまった場合はここで[いいえ]を選択してください。ルート確認メニュー画面に戻ります。
- 案内を中止すると、探索されたルートは消去されますが、通過点(未通過)と目的地の設定は消去されません。このとき、[再探索]でルートを探しなおすことができます。また、この場合には、ルートの種類を選択できません。

214 シミュレーションを オン/オフする

ルートに沿ったドライブのシミュレーションをオン/オフします。

Before Steps



Start of Operation

1



ルート確認メニュー画面で[シミュレーション]を選択します。

2



確認の画面で[はい]を選択します。

ドライブシミュレーションが開始されます。

3



ドライブシミュレーションを中止するときは、[もどる]を選択します。

トップメニュー画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- このドライブシミュレーションを使うためには、本機をお買い上げ後に、画面の[パルス学習中]の表示が消えるまで走行する必要があります。
- 上記の操作で開始されたドライブシミュレーションには、現在のルートが使用されます。
- ドライブシミュレーションを実行すると、シミュレーションはオンになります。
- 走行すると、シミュレーションは自動的にオフに切り替わります。

301 情報表示メニュー画面

各種の情報を表示します。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



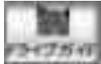
トップメニューで[情報を見る]を選択します。



Complete ●

302 各種の情報表示

情報表示メニュー画面では、VICSなどの各種の情報の表示などを行えます。

	VICS	VICS情報や一般情報を表示します。 また、VICS局の選局などの設定を行います。	303 
	ドライブガイド	地図データに収録されている観光案内などから行先やコースを探します。	321 
	スカイガイド	航空写真によるスポットガイドなどからドライブコースを探します。	327 
	ビューワ	ハードディスクに保存されている画像を表示します	323 
	タッチゲーム	タッチの練習を兼ねて、タッチゲームで遊びます。	326 
	ETC*	本機に接続されているETCユニット(別売品)で支払った通行料金を見ます。	322 

MEMO

- 本機にETCユニットETC-2500(別売品)が接続されていないときには、は使用できません(*)。451 

303 VICS情報の種類

FM多重放送および電波/光ビーコンを通じて、VICSと一般情報を受信して表示します。

VICS情報表示画面（一般情報）



一般情報には、ニュースや天気予報などの文字情報があります(番組は放送局によって異なります)。これは、FM多重放送(民放)を通じて受信されます。

VICS情報表示画面(文字表示)



VICS情報が文字で表示されます(レベル1)。

VICS情報表示画面(簡易図形表示)



VICS情報が簡易図形(模式化された道路地図)で表示されます(レベル2)。

VICS情報表示画面(地図表示)



VICS情報がナビゲーションの地図画面上に表示されます(レベル3)。

MEMO

●音楽ファイルの再生中には、VICS情報の表示ができない場合があります。

地図表示型(レベル3)のVICS情報を受信すると、地図画面上に表示されます。

● 渋滞情報

- 赤：渋滞
- 橙：混雑
- 緑：渋滞・混雑なし
- 黒（夜画面時は白）：不明

現在地図画面



● 駐車場情報

- 赤：満車
- 黄：混雑
- 青：空車
- 黒：不明

● VICS情報時刻

表示されている地図表示情報の取得時刻が表示されます。
ルート上に渋滞情報があるときにこのボタンを選択すると、渋滞場所を確認できます。

MEMO

- FM多重放送による情報は、受信状態が悪いときに表示されないことがあります。
- 規制情報および駐車場情報の表示はオン/オフできます。420
- 規制情報および駐車場情報に使用されている主要なマークは次のとおりです。

イベント	チェーン規制	火災	故障車	工事	作業	事故	車線規制	路上障害	渋滞
出口制限	徐行	進入禁止	速度規制	対面通行	大型通行止め	注意	通行止め/閉鎖	凍結	入り口制限
入り口閉鎖	片側交互通行	駐車場空き	駐車場満車	駐車場不明	駐車場閉鎖	SA/PA空き	SA/PA満車	SA/PA不明	
		背景青色	背景赤色	背景黒色		背景青色	背景赤色	背景黒色	

マークの形状が変更されていたり、マークが追加になっている場合があります。

MEMO

- 車線規制や入口/出口マークの形状は実際の道路と異なります。

305 受信した文字情報または簡易図形情報のリアルタイム表示

電波/光ビーコンで文字表示型(レベル1)または簡易図形表示型(レベル2)のVICS情報を受信すると、VICS割込画面に表示されます。

● 簡易図形

簡易図形情報を表示します。



● 文字

文字情報を表示します。

● 地図

直前の地図の画面に戻ります。



● ページ

受信したVICS情報が複数ページある場合に、表示するページを選択します。

MEMO

- 文字情報または簡易図形情報を表示しないように設定しておくこともできます。[420](#)ただし、緊急情報を受信すると、上記の設定に関係なく、VICS割込画面が表示されてその情報が表示されます。
- VICS割込画面の表示時間は変更できません。[420](#)
- VICS割込画面にタッチすると、元の地図の画面に戻ります。
- メニューや交差点拡大図、IC/JCT拡大図、スクロール地図画面が表示されているときには、VICS割込画面は表示されません。

306 VICS情報/一般情報を見る

VICS情報や一般情報を表示するVICS情報表示画面を表示します。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



情報表示メニュー画面で[VICS]を選択します。



Complete ●

307 受信した情報を見る

VICS情報表示画面に表示する情報(一般情報、VICS文字情報、VICS簡易図形情報)を選択します。

Before Steps



Start of Operation

1



VICS情報表示画面で情報の種別メディアを選択します。

一般情報を表示するときには[一般]、VICS情報を表示するときには[FM]または[ビーコン]を選択します。

2



VICS情報を表示するときには、情報の分類を選択します。

文字情報を表示するときには、[文字]のインジケータを点灯させます。また、簡易図形情報を表示するときには[文字]のインジケータを消灯させます。



Complete ●

MEMO

- FM多重放送による情報は、受信状態が悪いときには表示されない場合があります。
- VICS地図表示情報は(レベル3)は、地図上に表示されます。
- []または[]で表示する情報のページを選択できます。

308 VICSや一般情報の番組を選択する

VICSや一般情報の番組を選択します。

Before Steps



●最初の番組メニューに戻ります。



●番組を選択します。

●表示するページを選択します。

MEMO

●[ビーコン]は、光ビーコンまたは電波ビーコンを受信したときのみを選択できます。

309 VICS局(FM多重放送)を自動選局する

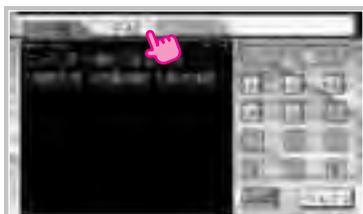
FM多重放送のVICS局を、どこにいても、現在地に合わせて適切なVICS局が選局されるように設定します。

Before Steps



Start of Operation

1



VICS情報表示画面で[FM]を選択します。

2



[周波数]ボタンを選択します。

3



[自動]を選択します。

4



[もどる]を選択します。

VICS情報表示画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 自動選局時に、VICS局以外の放送局が一時的に選局される場合があります。
- VICS局の開局時期により、VICS局を選択できない県や地域があります。未開局地域や開局予定については、下記のホームページをご覧ください。
URL=<http://www.vics.or.jp/>
- 自動選局で受信できない場合は、手動で選局してください。3U受信できる場合があります。

310 VICS局 (FM多重放送) を エリア内の放送局に固定する

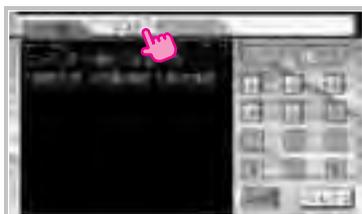
FM多重放送のVICS局を、指定したエリアのVICS局に固定されるように設定します。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



VICS情報表示画面で[FM]を選択します。

2



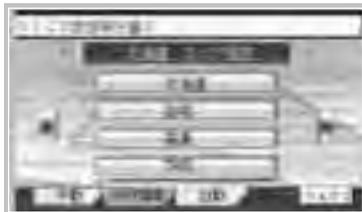
[周波数]ボタンを選択します。

3



[エリア固定]を選択します。

4



エリアのボタンを選択します。

目的のエリアが表示されていないときは、 または  を選択して表示してください。

To be Continued ▶

5

もどる



Complete ●

[もどる]を選択します。

VICS情報表示画面に戻ります。

MEMO

- VICS局の開局時期により、エリアとして選択できない県や地域があります。
未開局地域や開局予定については、下記のホームページをご覧ください。
URL=<http://www.vics.or.jp/>
- エリア固定時には、手順4で選択したエリア外では、VICS情報を受信できなくなる場合があります。

311 VICS局 (FM多重放送) を 手動選局する

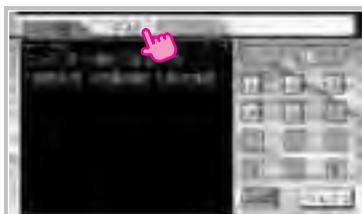
FM多重放送のVICS局を手動で選局します。

Before Steps



Start of Operation

1



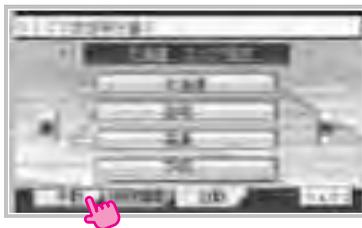
VICS情報表示画面で[FM]を選択します。

2



[周波数]ボタンを選択します。

3



[手動]を選択します。

4



◀または▶で周波数を指定します。

To be Continued ▶

5



Complete ●

[もどる]を選択します。

VICS情報表示画面に戻ります。

MEMO

- VICS局の開局時期により、VICS局のない県や地域があります。未開局地域や開局予定については、下記のホームページをご覧ください。
URL=<http://www.vics.or.jp/>
- 指定したVICS局からの電波を距離や地形の関係で受信できなくなると、VICS情報を受信できなくなる場合があります。

312 一般情報局(FM多重放送)を自動的にプリセットする

一般情報の放送局を自動的にプリセットしておくことができます(オートメモリ)。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



VICs情報表示画面で[一般]を選択します。

2



[周波数]を選択します。

3



[オートメモリ]を選択します。

4



オートメモリが終了したら、[もどる]を選択します。

Complete ●

VICs情報表示画面に戻ります。



MEMO

- オートメモリでプリセットすると、それまでにプリセットされていた放送局が消去される場合があります。
- 通常はオートメモリでプリセットする方法が便利です。
- 一般情報局がプリセットされたボタンには、現在地を参考にして放送局名が表示されます。放送局名のデータがない場合は周波数が表示されます。

313 一般情報局(FM多重放送)を手動でプリセットする

一般情報の放送局を手動でプリセットしておくことができます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



VICS情報表示画面で[一般]を選択します。

2



[周波数]を選択します。

3



◀または▶を選択して、周波数を選択します。

4



[メモリ]を選択します。

To be Continued ▶

5



プリセット先のボタンを選択します。

6



[もどる]を選択します。

VICS情報表示画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 手でプリセットする方法は、受信状態不良などの理由でオートメモリでプリセットされなかった放送局をプリセットするときに便利です。
- 一般情報局をプリセットしたボタンには、現在地を参考にして放送局名が表示されます。放送局名のデータがない場合は周波数が表示されます。

314

プリセットされている 一般情報局(FM多重放送)を 選局する

プリセットされている一般情報局はワンタッチで選局できます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



VICIS情報表示画面で[一般]を選択します。

2



[周波数]を選択します。

3



受信する一般情報局のボタンを選択します。

4



[もどる]を選択します。

VICIS情報表示画面に戻ります。

Complete ●

315

プリセットされていない 一般情報局 (FM多重放送) を 選局する

プリセットされていない放送局を選局することもできます。

Before Steps



Start of Operation

1



VICs情報表示画面で[一般]を選択します。

2



[周波数]を選択します。

3



◀ または ▶ を選択して、周波数を選択します。

4



[もどる]を選択します。

VICs情報表示画面に戻ります。

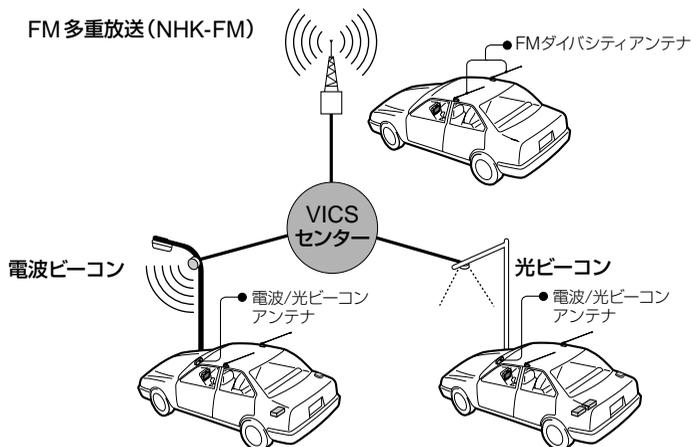
Complete ●

MEMO

- 通常はプリセットボタンで選局する方法が便利です。
手動で選局する方法は、プリセットされていない放送局を一時的に受信するときに使用すると便利です。

316 VICSとは

VICSとは、財団法人道路交通情報通信システムセンターが円滑かつ安全な道路交通などのために、交通情報をリアルタイムで走行中の車両に提供するためのシステムです。



提供される情報の内容

渋滞情報、事故情報、臨時交通規制情報、旅行時間情報、駐車場情報、その他(緊急放送)の情報が提供されます。これにより、運転者は一番早く目的地に到着するための道路を発見したり、空いている道路を選んだりすることができます。

提供される情報レベル

VICS情報は次の3つのレベルで提供されます。

レベル1(文字表示):

情報が文字で表示されます。

レベル2(簡易図形表示):

模式された道路地図上で表示されます。

レベル3(地図上表示):

ナビゲーション画面の地図上に情報が表示されます。

VICS情報ご利用上の注意

- 提供される情報はあくまで参考情報です。実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報は最新でない場合があります。実際の交通規制に従ってください。
- 安全のため走行中は操作できない機能があります。

FM多重放送ご利用時のご注意

受信困難な場合: サービスエリア外やトンネル内、外来雑音、マルチパス等により電波環境が良くないとき。

情報蓄積時間: 情報は一定周期で更新しています。更新中は情報を蓄積するまで、時間がかかります。(情報によっては最大5分周期でデータを更新する場合があります。)

夜間休止: 放送サービス時間外はご利用になれません。

電波ビーコンご利用時のご注意

受信困難な場合: 通信エリア外や外来雑音、大型車並走等で走行環境が良くないとき。ビーコンアンテナ付近に電波を遮断するものがあるとき。法定速度以上で走行しているとき。

電波漏れ: 高速道路の高架下で電波ビーコンが受かる場合があります。

光ビーコンご利用時のご注意

受信困難な場合: 通信エリア外や雨、雪などの影響、大型車並走等で光がとどきにくいとき。ビーコンアンテナ付近に光をさえぎるものがあるとき。アンテナ受光面が汚れているとき。直射日光が当たっているとき。法定速度以上で走行しているとき。

FM多重VICSキ一局一覽

地域名	局名	周波数
札幌地区	VICS札幌	85.2 MHz
旭川地区	VICS旭川	85.8 MHz
函館地区	VICS函館	87.0 MHz
北見地区	VICS北見	86.0 MHz
釧路地区	VICS釧路	88.5 MHz
青森県	VICS青森	86.7 MHz
秋田県	VICS秋田	86.7 MHz
岩手県	VICS盛岡	83.1 MHz
山形県	VICS山形	82.1 MHz
宮城県	VICS仙台	82.5 MHz
福島県	VICS福島	85.3 MHz
茨城県	VICS水戸	83.2 MHz
栃木県	VICS宇都宮	80.3 MHz
群馬県	VICS前橋	81.6 MHz
埼玉県	VICSさいたま	85.1 MHz
千葉県	VICS千葉	80.7 MHz
東京都	VICS東京	82.5 MHz
神奈川県	VICS横浜	81.9 MHz
新潟県	VICS新潟	82.3 MHz
石川県	VICS金沢	82.2 MHz
富山県	VICS富山	81.5 MHz
山梨県	VICS甲府	85.6 MHz
長野県	VICS長野	84.0 MHz
岐阜県	VICS岐阜	83.6 MHz
静岡県	VICS静岡	88.8 MHz
愛知県	VICS名古屋	82.5 MHz
三重県	VICS津	81.8 MHz
滋賀県	VICS大津	84.0 MHz
福井県	VICS福井	83.4 MHz
京都府	VICS京都	82.8 MHz
大阪府	VICS大阪	88.1 MHz
兵庫県	VICS神戸	86.5 MHz
奈良県	VICS奈良	87.4 MHz
和歌山県	VICS和歌山	84.7 MHz
鳥取県	VICS鳥取	85.8 MHz
岡山県	VICS岡山	88.7 MHz
島根県	VICS松江	84.5 MHz
広島県	VICS広島	88.3 MHz
山口県	VICS山口	85.3 MHz
香川県	VICS高松	86.0 MHz
愛媛県	VICS松山	87.7 MHz
徳島県	VICS徳島	83.4 MHz
高知県	VICS高知	87.5 MHz
福岡県	VICS福岡	84.8 MHz
佐賀県	VICS佐賀	81.6 MHz

地域名	局名	周波数
長崎県	VICS長崎	84.5 MHz
熊本県	VICS熊本	85.4 MHz
大分県	VICS大分	88.9 MHz
宮崎県	VICS宮崎	86.2 MHz
鹿児島県	VICS鹿児島	85.6 MHz
沖縄県	VICS沖縄	88.1 MHz

(2003年6月現在)

VICSリンクの削除に関してのお知らせ

本機は(財)道路交通通信システム(以降VICSセンター)より送られてくる「主要交差点で区切った道路の単位」(これをVICSリンクといいます)のデータをリアルタイムに受信し、道路の渋滞情報を地図画面上で表示(赤、オレンジ、緑の矢印)する機能(レベル3)があります。

VICSセンターは道路の変化(道路の新設や改築、信号機の設置など)に伴い、VICSリンクのデータの追加や変更を行います。変更前のVICSリンクのデータも変更後3年間は、情報を提供する仕組みになっています。

このためナビゲーションを購入して3年程度経過すると、VICSセンターからの変更前の情報の提供が打ち切れ、一部の道路の交通状況(地図表示型のみ)が表示できなくなります。(文字表示型や簡易図形表示型は従来どおり表示されます。)

VICSサービスの問い合わせ先

VICSサービスに関する問い合わせ先は、内容により次のようにさせていただきますのでご了承ください。

- VICSの概念やサービスエリア、今後の計画に関する問い合わせ
- 文字情報(レベル1)/簡易図形表示(レベル2)の情報表示に関する問い合わせ



(財)VICSセンター(東京センター)

電話受付 9:30 ~ 17:45
(土曜、日曜、祝祭日、年末年始のセンター休日は除く)
電話番号 0570-00-8831 (全国から市内通話料金でご利用になれます)
携帯・PHS (東京)03-3592-2033
(大阪)06-6209-2033
FAX受付 24時間
番号 (全国)03-3592-5494

- 当社VICS関連商品の機能や使用方法の問い合わせ
- サービスエリア内の受信可否の問い合わせ
- 地図表示(レベル3)の情報表示に関する問い合わせ



(株)ケンウッド・カスタマーサポートセンター

受付時間 9:00~18:00
受付時間 (土曜・日曜・祝祭日および当社休日は除く)
電話番号 045-933-5212
FAX番号 045-933-5553
大阪
電話番号 06-6394-8085
FAX番号 06-6394-8308

VICSの最新情報については

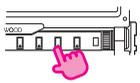
中継局や最新のVICS局情報は下記ホームページをご覧ください。

URL=<http://www.vics.or.jp/>

321 ドライブガイドを利用する

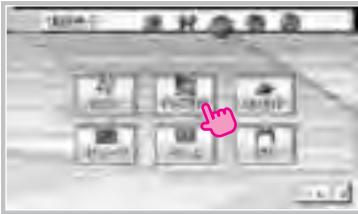
地図データに収録されている観光案内などから場所を探します。

Before Steps



Start of Operation

1



情報表示メニュー画面で[ドライブガイド]を選択します。

2



これ以降は、画面の表示に従って操作してください。

3



目的の場所を選択します。

Complete ●

MEMO

- 画面に上下向きの矢印が表示されているときには、画面に表示しきれない情報があります。それらにタッチして、画面をスクロールしてください。
- 「おすすめドライブコース」を使用してコースを設定すると、自動的にルート探索が開始されます。
- ドライブガイドでルートを設定すると、すでに探索されたルートや設定した通過点や目的地は消去されます。
- ドライブガイドのルートに通過点を設定することはできません。

322 ETCでの支払履歴を見る

ETC(Electronic Toll Collection)ユニットETC-2500(別売品)が接続されているときには、ETCで支払った通行料金の履歴を見ることができます。

Before Steps



Start of Operation ▼

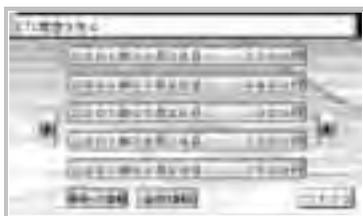
1



情報表示メニュー画面で[ETC]を選択します。

ETCの課金履歴が表示されます。

2



課金の詳しい情報を見るときには、そのボタンを選択します。

Complete ●

MEMO

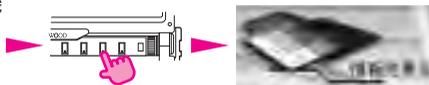
- ETCユニットETC-2500(別売品)が接続されていないと、情報表示画面に[ETC]は表示されません。
- 手順2で[最新の情報]を選択すると、直近5件の使用履歴が表示されます。
- 手順2で[登録情報]を選択すると、ETCの登録番号や有効期限などの詳細情報を表示できます。
- ETCカードの挿入や取り出し、その他のETC車載器の操作やETCユニットのディスプレイに表示されるメッセージなどについては、ETCユニットに付属の取扱説明書を参照してください。
- 本機では、ETCカードのカード情報は表示できません。

323 画像を表示する

ハードディスクに保存されている画像を表示します。

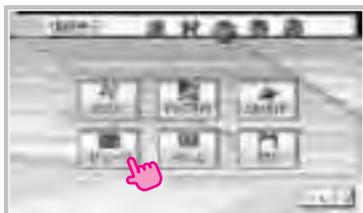
Before Steps

- 画像が保存されているメモリースティックを本機にセットする。015
- 本機で表示する画像をHDDに読み込む。
471



Start of Operation

1



情報表示メニュー画面で[ビューワ]を選択します。

2



[画像表示]を選択します。

3



表示する画像ファイルのボタンを選択します。

目的の画像ファイルが表示されていないときは、またはを選択して表示してください。

4



画像を見終わったら、[もどる]ボタンを選択します。

参照するファイルを選ぶ画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

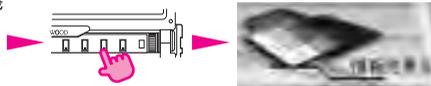
- DCF (Exif拡張) フォーマットの画像を表示中に [地図表示] を選択すると、画像に記録されている位置情報にもとづいて地図画面を表示します。
- 表示できる画像はJPEGフォーマットのみです。また、表示されるのは200ファイルまでです。201ファイル目以降の画像を表示したいときは、不要なファイルを削除するなどしてください。
なお、パソコンなどで編集した画像やJIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは表示できない場合があります。
- 本機で画像を表示すると、画質が多少劣化して見える場合があります。

324 画像をスライド表示する

画像フォルダ内のすべての画像を次々と一定時間表示できます。

Before Steps

- 画像が保存されているメモリースティックを本機にセットする。**015**
- 本機で表示する画像をHDDに読み込む。**071**



Start of Operation

1



情報表示メニュー画面で[ビューワ]を選択します。

2



[スライド]を選択します。

画像のフォルダ内の画像ファイルが自動的に次々と表示されます。

3



スライド表示を終了するときには、[もどる]ボタンを選択します。

画像表示方法を選ぶ画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

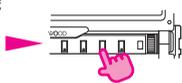
- 1つの画面表示時間や、全画像ファイルを表示し終わったときの処理(終了/ループ)は、**405**で設定できます。
- 次の画像を表示するときは[次ページ]、前の画像を表示するときは[前ページ]を選択します。
- DCF (Exit拡張)フォーマットの画像を表示中に[地図表示]を選択すると、画像に記録されている位置情報にもとづいて地図画面を表示します。
- 表示できる画像はJPEGフォーマットのみです。また、表示されるのは200ファイルまでです。201ファイル目以降の画像を表示したいときは、不要なファイルを削除するなどしてください。
なお、パソコンなどで編集した画像やJIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは表示できない場合があります。
- 本機で画像を表示すると、画質が多少劣化して見える場合があります。

325 画像をサムネイル表示する

画像フォルダ内のすべての画像を小さく表示できます。

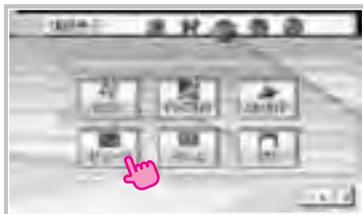
Before Steps

- 画像が保存されているメモリースティックを本機にセットする。015
- 本機で表示する画像をHDDに読み込む。471



Start of Operation ▼

1



情報表示メニュー画面で[ビューワ]を選択します。

2



[サムネイル]を選択します。

画像フォルダ内の画像ファイルが8点ずつ小さく表示されます。

3



見終わったら、[もどる]ボタンを選択します。

画像表示方法を選ぶ画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 手順3で、1画面にすべての画像を表示できないときには、[次ページ]と[前ページ]とが表示されます。これらを選択すると前または次のサムネイル表示画面を表示できます。
- サムネイル表示されている画像を選択すると、その画像を大きく表示できます。
- 表示できる画像はJPEGフォーマットのみです。また、表示されるのは200ファイルまでです。201ファイル目以降の画像を表示したいときは、不要なファイルを削除するなどしてください。
なお、パソコンなどで編集した画像やJIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは表示できない場合があります。
- サムネイル画像が記録されていない画像やファイルの保存状態によっては、ファイル名のみが表示されます。

326 タッチゲームをする

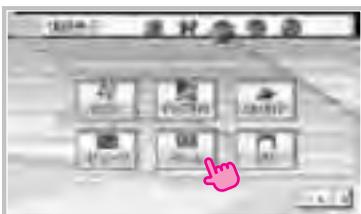
タッチ操作の練習を兼ねて、ゲームで遊ぶこともできます。

Before Steps



Start of Operation

1

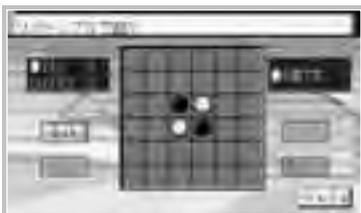


情報表示メニュー画面で[ゲーム]を選択します。

2



使うゲームのボタンを選択します。



Complete ●

327 スカイガイドを利用する

航空写真によるスポットガイドなどからドライブコースを探します。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



情報表示メニュー画面で[スカイガイド]を選択します。

2



これ以降は、画面の表示に従って操作してください。

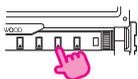


Complete ●

401 ナビ設定メニュー画面

ナビゲーションシステムの各種の設定を行います。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



トップメニューで[システム設定]を選択します。



Complete ●

402 各種の設定

ナビ設定メニュー画面では、ナビゲーションシステムの各種の設定を行います。

	ランドマーク	現在地周辺を最寄り検索して、指定したジャンルの施設をランドマークで表示します。	403 
	メンテナンス	オイル交換などのメンテナンス情報を設定します。	481  } 483 
	ショートカット	ショートカットメニューを編集します。	404 
	システム	地図などの表示方法、ルート検索、ルート案内の方法などを設定します。	405  } 424 
	メモリ地点	メモリ地点を編集します。	431  } 440 
	ETC*	ETCの機能を設定します。	451 
	セキュリティ	セキュリティに関する各種の設定を行います。	461  } 467 
	データ管理	メモリースティック(MS)を使ったデータ交換や、ハードディスク内の画像ファイルや音楽ファイルのコピーや削除などを行います。	471  } 479 

MEMO

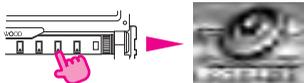
- 本機にETCユニットETC-2500(別売品)が接続されていないときは、は選択できません。
(*) **131** 

403

地図に表示するランドマークを設定する

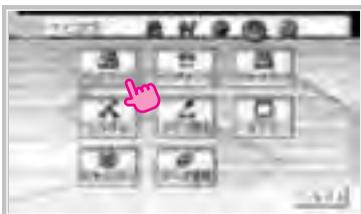
現在地周辺を最寄り検索して、指定したジャンルの施設をランドマークとして表示します。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



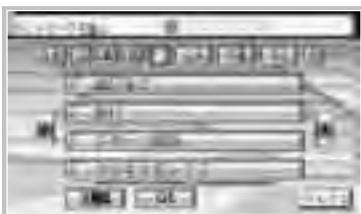
システム設定メニュー画面で[ランドマーク]を選択します。

2



目的のランドマークのジャンルの大分類（[食]、[店]、[車] など）を選択します。

3



ジャンルの小分類を選択します。

目的の小分類が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

4



[OK]を選択します。

Complete ●

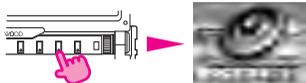
MEMO

- 手順2と3を繰り返して、複数のジャンルを5種類まで選択できます。
- 選択を解除するときには、解除するジャンルのボタンを選択して、緑色のインジケータを消灯してください。すべて解除するときには[全解除]を選択します。
- ジャンルを選択したら、メニューの画面や現在地図画面に戻る前に必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、ジャンルの選択は無効になります。

404 ショートカットメニューを編集する

よく使う機能を簡単に呼び出せるように、ショートカットに6種類まで設定しておくことができます。

Before Steps



Start of Operation

1



システム設定メニュー画面で[ショートカット]を選択します。

2



設定先のボタンを選択します。

3



設定するショートカットのボタンを選択します。

目的の機能が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

4



[OK]を選択します。

Complete ●

MEMO

- 手順2と3を繰り返して、複数の機能を設定できます。
- ショートカットの設定をお買い上げ時の状態に戻すときには、[デフォルト]を選択します。
- ショートカットを選択したら、メニューの画面や現在地図画面に戻る前に必ず[OK]を選択してください。
[OK]を選択せずに戻ると、ショートカットの選択は無効になります。
- ショートカットの自宅探索では標準ルートのみが探索されます。ルートを選択する場合は **112** でルートを
選択してください。
- ショートカットメニューに追加できる機能は次のとおりです。

機能名称	お買い上げ時の設定	走行中の操作
2D/3D切換	○	●
画面分割切換	○	●
スカイマップ切換	○	●
ウォークスルー切換	○	●
視点切換		
スクロール切換		●
メモリ地点を登録		●
案内音声発声		●
渋滞表示切換		●
フォントサイズ変更		●
VICS事例音声案内		●
再探索		●
迂回路探索		●
別道路探索		●
自宅探索		●
VICS駐車場表示		●
VICS情報		●
最寄り検索 (現在地)		
最寄り検索 (目的地)		
最寄り検索 (ルート沿い)		
名称入力		
訪問先		
施設		
住所		
メモリ地点		
番号		
ルート詳細		
ルート全体		
ルート編集		
案内中止		●
ドライブガイド		
ランドマーク		
メンテナンス情報		
ETC		
ワンタッチセキュリティ		●
TVを見る		
未登録		●

405 画面の表示を設定する

画面表示に関する各種の設定を行います。

機能	選択肢	内容
地図スクロール	2D	現在地図画面の地図とは無関係に、スクロール地図画面では常に2Dで表示します。
	自動*	スクロール地図画面で、現在地図画面と同じ表示方法で地図を表示します。
地図フォント	小	地名などの表示に使用する文字の大きさを設定します。
	中*	
	大	
地図色昼夜切換	自動*	ライトの点灯に連動して、自動的に昼画面と夜画面が切り替わります。
	昼固定	常に昼画面が表示されます。
昼地図色	モダン*	昼画面での地図の色を設定します。
	クラシック	
夜地図色	モダン*	夜画面での地図の色を設定します。
	クラシック	
ビジュアルクルーズ	ON*	道路を緑取りし、施設の地図記号に色を付けて表現します(50mスケールよりも広域表示時)。
	OFF	表現しません。
画面設定		地図の表示に関する設定を行います。 406 
スカイ設定	ON*	航空写真の道路の上に線図や文字、ランドマークなどを表示します。
	OFF	表示しません。
メモリ地点名表示	ON*	メモリ地点に設定した名称を地図上に表示します。
	OFF	表示しません。
道路名称	ON*	走行中の道路の名称を現在地図画面に表示します。
	OFF	表示しません。
3Dランドマーク	ON*	3Dランドマークを地図上に表示します。
	OFF	表示しません。
軌跡表示	ON*	走行した道の印を地図上に表示します。
	OFF	表示しません。
時計表示	無	現在地図画面/スクロール地図画面上での時計の表示の有無と、表示する際の大きさを設定します。
	小*	
	大	
スライドショー：ループ	する	画像をスライド表示する際にループ表示(先頭に戻って繰り返し)します。
	しない*	ループ表示しません。
スライドショー：間隔	短い	画像をスライド表示する際の画像の表示時間を設定します。
	長い*	
地図マーク設定		メモリ地点のマークのデザインを5つのシリーズから選択します。 407 
Easy Control	自動*	曲が変わったときや、フォルダが変わったときに自動的にイージーコントロールメニューが表示されます。
	手動	SRCキーを押すとイージーコントロールメニューが表示されます。

*はお買い上げ時の設定状態

MEMO

- 軌跡表示をOFFに設定すると、その時点までに記憶された軌跡はすべて消去され、次にONに設定されるまで記憶されません。なお、軌跡を表示できる距離は約50kmまでです。
- バルスの学習中には[バルス学習中]の表示が優先されるため、時計表示を「大」に設定しても時計は表示されません。
なお、バルス学習が終了すると、時計は「大」のサイズで表示されます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



システム設定メニュー画面で[システム]を選択します。

2



[表示]を選択します。

3



目的の項目を設定します。

項目を選択するたびに、ON/OFFなどの選択が切り替わります。

選択されている方のインジケーターが点灯します。

目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

4



[もどる]を選択します。

システム設定メニュー画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- システムを設定する画面では、必要な項目だけを設定できます。

406 地図画面の表示を設定する

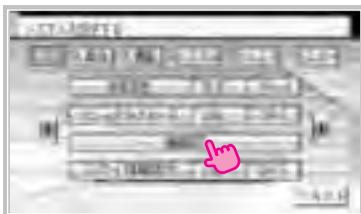
1画面/2画面の切り替えや、地図の表示方法を設定します。

Before Steps



Start of Operation

1



[画面設定]を選択します。

[画面設定]が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

2



[1画面]または[2画面]を選択します。

3



[2画面]選択時に、アクティブ画面を切り替えるときには、[アクティブ切替]を選択します。

[アクティブ切替]を選択するたびにアクティブ画面が切り替わり、アクティブになる側が緑色の枠で表示されます。

4



地図を平面で表示するときは「2D」、鳥瞰で表示するときは「3D」を選択します。

5



地図の向きをノースアップで表示するときには「北上」、ヘディングアップで表示するときには「進行」を選択します(手順4で「2D」を選択した場合のみ)。

To be Continued ▶

6



Complete ●

[もどる]を選択します。

システムを設定する画面に戻ります。

MEMO

- 2画面表示時のアクティブ画面は、地図の画面を表示しているときに画面にタッチして切り替えることもできます。
- ノースアップ/ヘディングアップは、現在地図画面でコンパスボタンにタッチして切り替えることもできます。
- ハイウェイモード中には、2D/3D表示を切り替えることはできません。ただし、2D/3D表示切替ボタンをショートカットメニューに登録しておく、ハイウェイモード中でも切り替えることができます。

407 3D表示/スカイマップの 俯角を設定する

3D表示地図またはスカイマップの俯角を調整します。

Before Steps



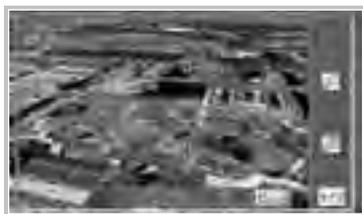
Start of Operation

1



[俯角設定] (3D表示地図)または[スカイ設定] (スカイマップ)を選択します。

2



俯角などを調整します。

俯角は または で調整します。

視点は または で調整します (3D表示)。

スカイマップでは、 または でスケールを調整できます。

3



[セット]を選択します。

地図を設定する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- スクロール地図画面を表示中に上記の操作でスカイ設定を行った場合、現在地のスカイマップが表示されます。また、現在地にスカイマップのデータがない場合は、東京駅付近のスカイマップを表示します。

408 メモリ地点のジャンルを設定する

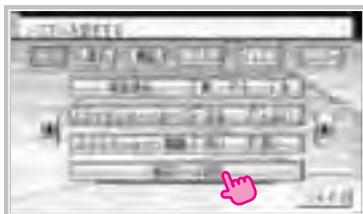
メモリ地点のジャンルを設定します。

Before Steps



Start of Operation

1



[地図マーク設定]を選択します。

2



パターンのボタンを選択します。

3



[もどる]を選択します。

システムを設定する画面に戻ります。

Complete ●

409 案内を設定する

ルートガイド時の画面や音声でガイドを設定します。

機能	選択肢	内容
通過交差点案内	ON*	通過する交差点名を現在地図画面に表示します。 <i>126</i>
	OFF	表示しません。
次案内交差点	ON*	次のガイドポイントの交差点の名称、そこまでの距離、そこでの進行方向を現在地図画面に表示します。 <i>126</i>
	OFF	表示しません。
交差点拡大図	2D	ガイドポイントの交差点に近づいたときに、交差点拡大図を2Dで表示します。
	3D*	ガイドポイントの交差点に近づいたときに、交差点拡大図を3Dで表示します。 <i>129</i>
レーン案内	ON*	通過交差点での通行区分と推奨レーンを、画面表示と音声でガイドします。 <i>126</i>
	OFF	ガイドしません。
距離時刻表示	ON*	目的地までの距離と予測到着時刻を現在地図画面に表示します。 <i>126</i>
	OFF	表示しません。
警告お知らせ	ON*	急カーブ、踏切、または合流があるときに、その手前で画面表示と音声でガイドします。 <i>126</i>
	OFF	ガイドしません。
ナビ画面割込	ON	他の画面の表示中であっても、ガイドポイントが近づくとナビゲーションシステムの画面に自動的に切り替わります。
	OFF*	切り替わりません。
ナビ音声割込	ON	他の音声を聞いているときであっても、ガイドポイントが近づくとナビゲーションシステムの音声ガイドに自動的に切り替わります。
	OFF*	切り替わりません。

*はお買い上げ時の設定状態

MEMO

- ナビ画面割込機能によってナビゲーションシステムの画面に切り替わっても、ガイドポイントを通り過ぎると、自動的に元のソース画面に戻ります。
- 本機にLX-BUS対応のセンターユニットを接続する場合、LX-BUSケーブルを接続してください。LX-BUSケーブルを接続しないとナビ音声割込が正常に動作しません。LX-BUSケーブルの接続の方法は、付属の取付説明書をご覧ください。
- 本機で音楽ファイルを再生する場合、ナビ音声割込をONに設定しないと音声がガイドされません。

Before Steps



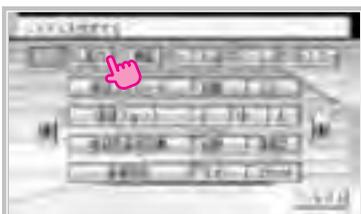
Start of Operation ▼

1



システム設定メニュー画面で[システム]を選択します。

2



[案内]を選択します。

3



目的の項目を設定します。

項目を選択するたびにON/OFFなどの選択が切り替わります。

選択されている方のインジケーターが点灯します。

目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

4



[もどる]を選択します。

システム設定メニュー画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- システムを設定する画面では、必要な項目だけを設定できます。

410 ナビゲーションシステムの機能を設定する

ナビゲーションシステムの機能を設定します。

機能	選択肢	内容
自宅登録		自宅の位置を登録/変更します。 411
最適時間考慮探索	ON OFF*	VICSセンターから送られてくる旅行時間を考慮してルート探索します。 考慮しません。
信号考慮探索	ON OFF*	ルート探索時に、信号の通過が少なくなるように考慮します。 考慮しません。
季節時間考慮探索	ON OFF*	ルート探索時に、季節を限った交通規制(冬季閉鎖など)のある道路を使わないルートを探索します。 考慮しません。
オートリルート	ON* OFF	ルートからはずれたときに、元のルートに戻る道筋を自動的に探索します。 オートリルートしません。
ハイウェイモード	ON* OFF	高速道路を通行中に、インターチェンジ(IC)、ジャンクション(JCT)、サーブリエリア(SA)/パーキングエリア(PA)を模式図で表示します。 表示しません。
ボイスアドバイザー	ON* OFF	表示されている画面の操作を音声でガイドします。 ガイドしません。
DGPS	ON OFF*	DGPS(Differential GPS)による補正機能をオンにします。 オフにします。
目的地：通過点削除	無 確認* 有	目的地を設定してもそれまでに設定した通過点は削除されず、探索されたルートはそれらの通過点を通ります。 目的地を設定したときに、通過点の処理方法を選択できます。 目的地を設定したときにすべての通過点が削除され、探索されたルートは通過点を通りません。
スクロール切換	8方向 ポイント 両方*	スクロール地図画面に8方向の矢印を表示し、矢印にタッチするとその方向に地図がスクロールされます。 スクロール地図画面で、タッチした位置にカーソルが合うように地図がスクロールされます。8方向の矢印は表示されません。 上記2方法のスクロールを可能にします。
オートセキュリティ	ON OFF*	セキュリティ地点に駐車したときに、自動的にセキュリティモードになります。 セキュリティ地点に駐車しても、自動的にセキュリティモードにはなりません。
平均車速設定		予想到着時刻を算出するための平均速度を設定します。 412
AV入出力設定		AV入出力、FMトランスミッタ、RCA出力、バックカメラの設定をします。 413

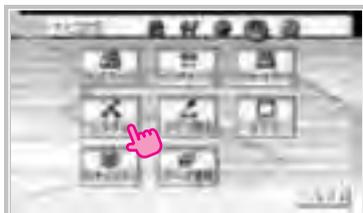
*はお買い上げ時の設定状態

Before Steps



Start of Operation ▼

1



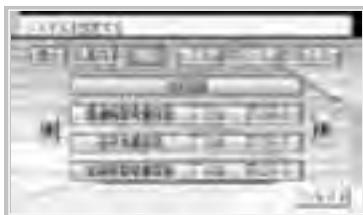
システム設定メニュー画面で[システム]を選択します。

2



[機能]を選択します。

3



目的の項目を設定します。

項目を選択するたびにON/OFFなどの選択が切り替わります。

選択されている方のインジケーターが点灯します。

目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

4



[もどる]を選択します。

システム設定メニュー画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- システムを設定する画面では、必要な項目だけを設定できます。

411 自宅の位置を登録する

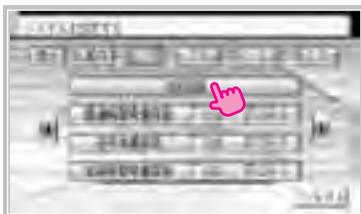
自宅の位置を登録/変更します。

Before Steps



Start of Operation

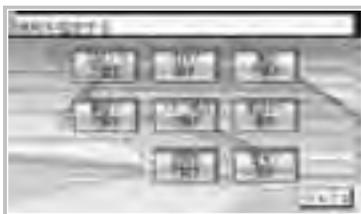
1



[自宅登録]を選択します。

[自宅登録]が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

2



自宅の位置を検索する方法を選択します。

3



各々の方法で、自宅の場所を探します。

4



[セット]を選択します。

自宅の場所が登録され、システムを設定する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- すでに自宅が登録されている場合に[自宅登録]を選択すると、自宅登録を修正する画面が表示されます。この画面で[変更]を選択すると自宅の位置を変更できます。また、[消去]を選択すると、自宅の登録を消去できます。
- 自宅の位置を検索する際に表示されるスクロール地図画面のスクロール方法は、スクロール切替で設定した方法によります。410 

412 平均車速を設定する

到着予想時刻を算出するために使用する平均車速を道路の種類ごとに設定します。

Before Steps



Start of Operation

1



[平均車速設定]を選択します。

[平均車速設定]が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

2



 または  を選択して、各道路ごとの平均速度を設定します。

3



[もどる]を選択します。

平均車速が設定されて、システムを設定する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 手順2で、[デフォルト]を選択すると、お買い上げ時の状態に戻せます。
- 平均速度には法定速度以上のスピードが設定できますが、実際の走行時は交通法令や規則を守って運転してください。

413 音声の入出力を設定する

カーオーディオ等との音声の入出力を設定します。

Before Steps



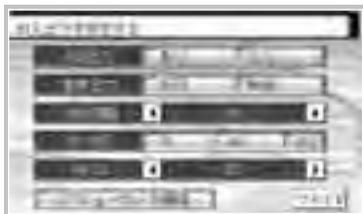
Start of Operation

1



[AV入出力設定]を選択します。

2



目的の項目を設定します。

項目や◀▶を選択するたびに、あり/なしなどの選択が切り替わります。

選択されている方のインジケーターが点灯します。

3



[もどる]を選択します。

Complete ●

MEMO

●各設定項目の内容は次のとおりです。

項目	選択	内容
RCA出力	あり	ガイドやTVの音声などを音声出力端子に出力します。
	なし	音声出力端子に出力しません。
音声出力	AUTO	V.SELキーで選択した映像に対応する音声を本機のスピーカーから出力します。
	MANU	V.SELキーで選択した映像とは無関係に、SRCキーで選択した音声を本機のスピーカーから出力します。
INPUT接続		接続しているAV INPUT端子を選択します。
AV-OUT		AV-OUTPUTおよびFMトランスミッタから出力するソースを選択します。
FM-TX		FMトランスミッタの周波数を設定します。
リアビューカメラ		リアビューカメラを接続しているときにONに設定します。

LX-BUSのセンターユニットを接続した場合は、本機のスピーカーと音声出力端子の音声はナビゲーションに固定されます。

●リアビューカメラは、時速約7km/h以上で走行すると表示されません。

414 システムを設定する

システムに関する各種の設定を行います。

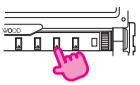
機能	選択肢	内容
接続確認		本機各コードや別売品の接続状況を確認します。 415  ~ 417 
音量調整		ガイドの音声やピープ音を調整します。418 
オーディオATT	ON	音声ガイド時に、カーオーディオの音量を一時的に下げます。
	OFF*	アッテネートしません。
リバースATT	ON	シフトレバーをリバースに入れると、カーオーディオの音量を一時的に下げます。
	OFF*	アッテネートしません。
車速パルス	アナログ	アナログの車速パルスを使用します。
	デジタル*	デジタルの車速パルスを使用します。
車両情報設定		現車の各種の情報を設定します。419 

*はお買い上げ時の設定状態

MEMO

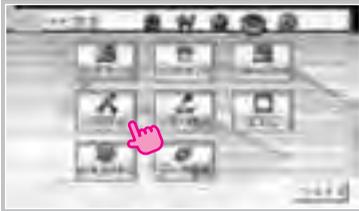
- 車速パルスは、通常はデジタルの設定のままで使用してください。
- リバースATT機能では、内蔵のスピーカーの音量は下がりにません。
- オーディオATT機能は、ラインミュートのついているカーオーディオに接続時のみアッテネートします。

Before Steps



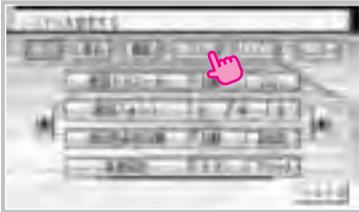
Start of Operation ▼

1



システム設定メニュー画面で[システム]を選択します。

2



[システム]を選択します。

3



目的の項目を設定します。

項目を選択するたびに、ON/OFFなどの選択が切り替わります。

選択されている方のインジケーターが点灯します。

目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

4



[もどる]を選択します。

システム設定メニュー画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●システムを設定する画面では、必要な項目だけを設定できます。

415 システムの動作状態を確認する

ナビゲーションシステムの動作状態をチェックします。

Before Steps



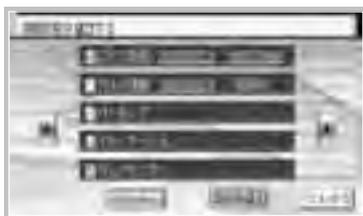
Start of Operation

1



[接続確認]を選択します。

2



または で画面を切り替えて、目的の項目を確認します。

3



見終わったら[もどる]を選択します。

Complete ●

MEMO

- システム状態は基本的に次の色で表示されます。
 - 緑色: 信号が入力されている(オン)の状態です。
 - 黒色: 信号が入力されていない(オフ)または各コードが接続されていない状態です。
- パルス情報の頂の数、接続を確認する画面を表示したときに0からカウントアップされます。その右には、学習状態が表示されます。
- GPS衛星の受信状態は次の色で表示されます。
 - 緑色: 受信しています。
 - 深緑: 受信はしていますが測位はできていません。
 - 黒色: GPSアンテナが接続されていません。
- GPS受信の頂の左欄の数は受信しているGPS衛星の数、右欄の「2D」または「3D」は「2次元測位」または「3次元測位」を表します。

416 車速パルスの学習をリセットする

タイヤを交換したときなどは、車速パルス数をリセットして新しいタイヤでの車速パルス数の学習をやりなおしてください。

Before Steps



Start of Operation

1



[パルスリセット]を選択します。

2



確認画面で[はい]を選択します。

Complete ●

MEMO

- 本機では、現在装着されているタイヤでの車速パルス数と距離の関係が学習されて最適化されます。
- 通常は車速パルス数をリセットする必要はありません。タイヤを交換したときなどに行ってください。
- 車速パルス数をリセットすると、自転車位置がずれることがあります。車速パルス数をリセットした場合は、しばらく走行すると、新しい車速パルス数を学習します。
- 車速パルスの学習は、受信しているGPS衛星数が4個以上で3次元測位中に行われます。GPS衛星の配置(上空)の状態が悪い場合は時間がかかります。

417 現在地を補正する

GPS衛星からの電波を受信できないときに、地図上の自転車マークの位置を実際の位置に合わせます。

Before Steps



Start of Operation

1



[現在地補正]を選択します。

2



現在地を検索する方法を選択します。

3

各々の方法で、現在地を探します。

4



[セット]を選択します。

To be Continued ▶

5



矢印を選択して、車の向きを選択します。

6



[セット]を選択します。

システムを確認する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- GPS衛星からの電波を受信して測位できるようになると補正した現在地は無効になり、GPS衛星からのデータを使って算出された位置が現在地となります。
- 現在地を補正する際に表示されるスクロール地図画面のスクロール方法は、スクロール切替で設定した方法によります。A10

418 各種の音量を調整する

ガイド音声とピープ音の音量を調整します。

Before Steps



Start of Operation

1



[音量調整]を選択します。

[音量調整]が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

2



ナビの音量は、 または  を選択して調整します。

ピープ音の音量は、[なし]、[小]、または[大]を選択します。

3



[もどる]を選択します。

システムを設定する画面に戻ります。

Complete ●

419 車両情報を設定する

通行料金の算出等に使用するために、自車の車両情報を設定します。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



[車両情報設定]を選択します。

[車両情報設定]が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

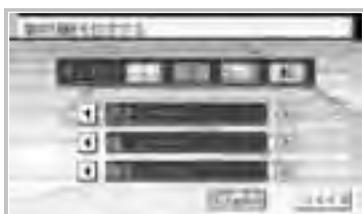
2



車両の種別を選択します。

- 大型車
- 普通乗用車
- 小型乗用車
- 軽自動車

3



または を選択して、車両の実際の長さ、幅、高さを設定します。

4



[もどる]を選択します。

システムを設定する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●手順3の車両情報を設定する画面で[デフォルト]を選択すると、お買い上げ時の状態に戻ります。

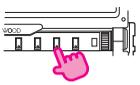
420 VICSを設定する

VICSに関する各種の設定を行います。

機能	選択肢	内容
VICS規制情報表示	ON*	臨時の通行規制情報を表示します。
	OFF	表示しません。
VICS駐車場表示	ON*	駐車場の位置と状態を地図上に表示します。
	OFF	表示しません。
VICS表示	高速	高速道路のVICS情報だけを地図上に表示します。
	一般	一般道のVICS情報を地図上に表示します。
	両方*	両方を表示します。
VICS渋滞情報表示	渋滞	VICSの渋滞情報を地図上に表示します。
	空き	VICSの空き情報を地図上に表示します。
	両方*	両方を地図上に表示します。
自動渋滞回避	ON*	ルート探索時には、VICSの渋滞情報を考慮して、ルート探索を行います。ルートガイド中に渋滞状況が変化したときは、自動的にルートを再探索します。
	OFF	考慮しません。
文字割込	ON	VICSの文字情報(レベル1)を割り込み表示します。
	OFF*	割り込み表示しません。
図形割込	ON*	VICSの簡易図形情報(レベル2)を割り込み表示します。
	OFF	割り込み表示しません。
VICS:モニター割込	ON	ナビゲーション以外の画面を見ているときにVICS情報を受信すると、割り込み表示します。
	OFF*	割り込み表示しません。
VICS割込表示時間	10	VICS情報を割り込み表示する時間(秒)を設定します。
	15*	
	20	

*はお買い上げ時の設定状態

Before Steps



Start of Operation ▼

1



システム設定メニュー画面で[システム]を選択します。

2



[VICS]を選択します。

3



目的の項目を設定します。

項目を選択するたびに、ON/OFFなどの選択が切り替わります。選択されている方のインジケーターが点灯します。

目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

4



[もどる]を選択します。

システム設定メニュー画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●システムを設定する画面では、必要な項目だけを設定できます。

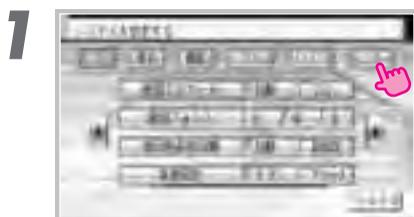
421 画質を調整する

ナビ、TV放送、ビデオ(VD1/VD2)の画質を調整します。

Before Steps



Start of Operation



[モニター]を選択します。



調整する画像のボタンを選択します。



各項目の または を選択して調整します。

- ・BRT : 明るさ
- ・TIN : 色あい
- ・COL : 色の濃さ
- ・CONT : コントラスト
- ・BLK : 黒の強さ
- ・DIM : 明るさセンサーによる減光設定



[もどる]を選択します。

Complete ●

MEMO

- TIN(色あい)とCOL(色の濃さ)は、TV画面に対応してのみ調整できます。
- [DIM TEST]を選択すると、ディマーON状態の調整状況を5秒間確認できます。
- BRTおよびDIMの設定値は、全ソースで共通に使用されます。
その他の項目の設定値は、ソースごとに調整できます。

422 モニターを調整する

モニターの動作を調整します。

Before Steps



Start of Operation

1



[モニター]を選択します。

2



[モニター機能設定]を選択します。

3



「アングル」の◀または▶を選択して、液晶表示部の角度を調整します。

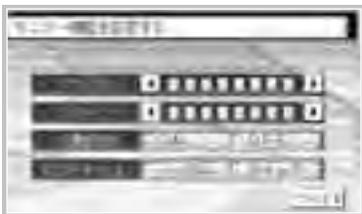
4



「スライド」の◀または▶を選択して、モニター部の排出量を調整します。

To be Continued ▶

5



「自動収納」と「モニターモーション」を設定します。

自動収納をONにすると、ナビの電源オン／オフに連動してモニター部が自動的に開閉します。

「モニターモーション」をクイックにすると、モニター部のオープン動作が変わって、所要時間が短くなります。

6



Complete ●

[もどる]を選択します。

MEMO

- 「アングル」、「スライド」、「自動収納」、および「モニターモーション」は、別々に設定してもかまいません。
- SRCキーを約2秒間以上押して表示される画質の調整画面(016)で[モニター機能設定]を選択すると、手順3の画面が表示されます。この場合は画面に[画質調整]ボタンが表示され、それを選択すると、画質の調整画面に戻ります。
- モニターの各動作を調整する以前にリセットボタンが押されていた場合には、ここでの調整以上にモニターが動作する場合があります。

423 画面サイズを設定する

TV/ビデオの画面サイズを設定します。

Before Steps



Start of Operation

1



[モニター]を選択します。

2



[画面サイズ設定]を選択します。

3



[WIDE CHANGE]を選択して、画像サイズを設定します。

WIDE: 

NORMAL: 

FULL: 

4



[OK]を選択します。

Complete ●

424 タッチパネルを補正する

タッチパネルの認識位置のズレを補正します。

Before Steps



Start of Operation



[モニター]を選択します。



[タッチパネル補正]を選択します。



右上と左下のマーク  にタッチします。

Complete ●

MEMO

● [リセット]を選択すると、お買い上げ時の状態に戻せます。

431 メモリ地点を登録する

目的地や通過点として頻繁に利用する場所は、メモリ地点として登録しておく便利です。また、注意が必要な場所や気に入った場所などをメモ代わりに利用することもできます。

Start of Operation ▼

1



地点検索機能や、スクロール地図画面で登録する場所を探します。

地点検索で探した場所をメモリ地点として登録する場合には、手順3へ進みます。

2



[セット]を選択します。

3



[地点]を選択します。

Complete ●

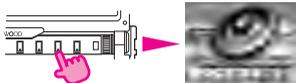
MEMO

- 本機には100か所までのメモリ地点を登録できます。100か所を超えるメモリ地点を使用する場合は、ハードディスクに地点ファイルとして保存してください。**433**
- 登録したメモリ地点には、自動的にその付近の地名がメモリ地点名称として付けられ、地図にも表示されます。メモリ地点名称は、わかりやすい名称に変えることができます。**438**
- メモリ地点の登録はショートカットにも登録できます。**404**

432 登録されているメモリ地点のリストを見る

登録されているメモリ地点の一覧を見ることができます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



[メモリ地点]を選択します。



Complete ●

MEMO

- 地点を編集する画面で[マーク順]を選択すると、メモリ地点がマークごとに分類されて表示されます。また、[登録順]を選択すると、メモリ地点が登録された順に表示されます。
- 目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

433 メモリ地点を HDDに保存する

登録されているすべてのメモリ地点をハードディスク(HDD)に保存します。

Before Steps



Start of Operation

1



[保存]を選択します。

2



確認画面で[OK]を選択します。

メモリ地点がハードディスクに保存され、地点を編集する画面に戻ります。

Complete ●



MEMO

●ファイルの保存中に本機の電源をオフしないでください。データが破損する場合があります。

- メモリ地点は、上記の操作を行った時点で登録されているすべてのメモリ地点が1つのメモリ地点ファイルとして保存されます。
- ハードディスクに保存されているメモリ地点は、目的地に設定するなどの操作を行うことはできません。操作する場合には、メモリに読み込んでおく必要があります。434
- ハードディスクには100個までのメモリ地点ファイルを保存できます。ただし、ハードディスクの容量が不足した場合には、保存できる地点ファイル数は少なくなります。
- メモリ地点ファイルにはKWNV0000~KWNV9999の名称が順に付けられます。

434 HDDから メモリ地点を読み込む

ハードディスクに保存されているメモリ地点を本機に読み込みます。

Before Steps



Start of Operation

1



[読み込み]を選択します。

2



読み込むメモリ地点ファイルのボタンを選択します。

目的のメモリ地点ファイルが表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

3



確認画面で[はい]を選択します。

選択したメモリ地点ファイルが読み込まれ、地点を編集する画面に戻ります。

Complete ●

- ファイルの読み込み中に本機の電源をオフにしないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

- ハードディスクに保存されているメモリ地点は、目的地に設定するなどの操作を行うことはできません。操作する場合には、メモリに読み込んでおく必要があります。433
- ハードディスクからメモリ地点を読み込むと、そのときに登録されているすべてのメモリ地点は消去されます。必要なメモリ地点は、あらかじめハードディスクに保存しておいてください。
- 地点ファイルにはKWNV0000～KWNV9999の名称が順に付けられます。

435 メモリ地点の位置を修正する

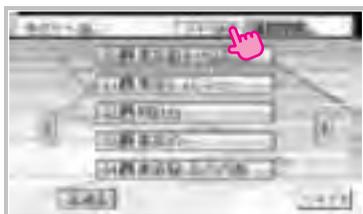
すでに登録されているメモリ地点の位置を修正します。

Before Steps



Start of Operation

1



[メモリ地点]を選択します。

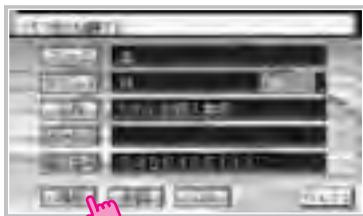
2



位置を修正するメモリ地点のボタンを選択します。

目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

3



[場所]を選択します。

4



新しい位置にカーソルを合わせます。

To be Continued ▶

5



[セット]を選択します。

メモリ地点の位置が修正され、メモリ地点を編集する画面に戻ります。

6



確認画面で[OK]を選択します。

地点を編集する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 手順6で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、メモリ地点の編集は無効になります。
- 過去目的地の位置は修正できません。

436 メモリ地点のマークを変更する

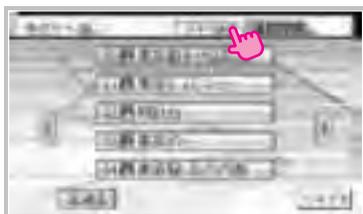
登録したメモリ地点は、地図上ではで表示されます。
このマークを、50種類の中から好みのマークに変更できます。

Before Steps



Start of Operation

1



[メモリ地点]を選択します。

2



マークを変更するメモリ地点のボタンを選択します。

目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまでまたはを選択してください。

3



[マーク]を選択します。

4



新しくつけるマークのボタンを選択します。

To be Continued ▶

5



[OK]を選択します。

メモリ地点のマークが変更され、メモリ地点を編集する画面に戻ります。

6



[OK]を選択します。

地点を編集する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 手順5や6では、必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、メモリ地点の編集は無効になります。
- 地図マーク設定を変えると、408 、設定済みのメモリ地点のマークのデザインも変化します。
- 過去目的地にはマークはつけられません。

437 メモリ地点にサウンドを付ける

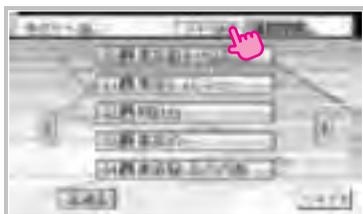
登録したメモリ地点に近づくときとサウンドが鳴るように設定することもできます。また、特定の方向から近づいたときのみにも鳴るようにも設定できます。

Before Steps



Start of Operation

1



[メモリ地点]を選択します。

2



サウンドを設定するメモリ地点のボタンを選択します。

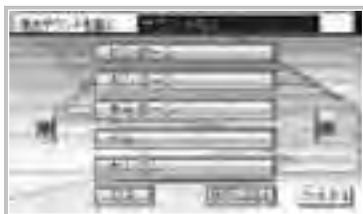
目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

3



[サウンド]を選択します

4



鳴らすサウンドのボタンを選択します。

目的のサウンドが表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

To be Continued ▶

5



[OK]を選択します。

サウンドが設定され、メモリ地点を編集する画面に戻ります。

接近方向を設定しないときは、手順9に進みます。

6



特定の方向から近づいたときのみ、サウンドを鳴らすときには[方向]を選択します。

7



←または→を選択して、方向を設定します。

8



[セット]を選択します。

方向が設定され、メモリ地点を編集する画面に戻ります。

9



[OK]を選択します。

地点を編集する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 手順5や9では、必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、メモリ地点の編集は無効になります。
- 設定したサウンドは、メモリ地点の約500m以内に近づいたときに鳴ります。
- 手順4で[サウンドなし]を選択すると、サウンドは鳴らなくなります。
- 手順7で、メモリ地点に近づいたときにサウンドを鳴らす接近方向を設定できます。方向を設定しないと、すべての方向から近づいたときに鳴ります。
- 過去目的地にはサウンドは付けられません。
- 本機のハードディスク(HDD)に保存したメモリ地点を再度呼び出すと、メモリ地点編集で設定したサウンドと異なるサウンドが鳴ることがあります。

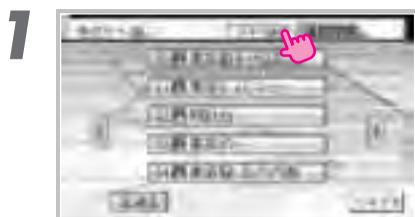
438 メモリ地点に名前を付ける

登録したメモリ地点には、その付近の地名などが名称として付けられています。
その名称を、分かりやすいものに変えることができます。

Before Steps



Start of Operation

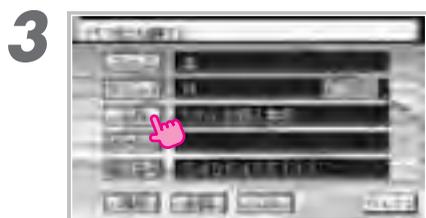


[メモリ地点]を選択します。



名前を付けるメモリ地点のボタンを選択します。

目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。



[名称]を選択します。



名前を入力します。

文字の入力方法については、[701](#)  を参照してください。

To be Continued ▶

5



[OK]を選択します。

名称が設定され、メモリ地点を編集する画面に戻ります。
読み仮名を設定しないときは、手順9に進みます。

6



読み仮名を設定するときには[読み仮名]を選択します。

7



読み仮名を入力します。

8



[OK]を選択します。

読み仮名が設定され、メモリ地点を編集する画面に戻ります。

9



[OK]を選択します。

地点を編集する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 手順5、8や9では、必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、メモリ地点の編集は無効になります。
- メモリ地点名は、全角文字で8文字(濁点/半濁点含む)まで登録できます。
- すでに登録されている名称を消去するときや、入力をまちがえたときには、[消去]を選択してください。最後の1文字が消去されます。
- メモリ地点名を地図上に表示することもできます。A05
- 過去目的地には名前を付けることはできません。

439 メモリ地点に電話番号を登録する

メモリ地点に電話番号を登録しておけます。

Before Steps



Start of Operation

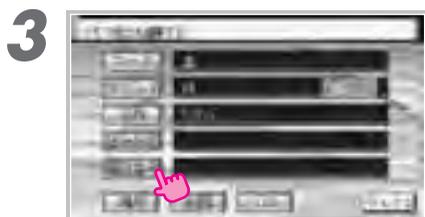


[メモリ地点]を選択します。



電話番号を登録するメモリ地点のボタンを選択します。

目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。



[電話番号]を選択します。



電話番号を入力します。

To be Continued ▶

5



[OK]を選択します。

メモリ地点を編集する画面に戻ります。

6



[OK]を選択します。

メモリ地点に電話番号が登録され、メモリ地点を編集する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 手順5や6では、必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、メモリ地点の編集は無効になります。
- メモリ地点に電話番号を登録しておく、電話番号検索の対象となります。
- 登録できる電話番号は14桁までです。ただし、検索対象となるのは11桁までの数字だけです。
- 過去目的に電話番号を登録することはできません。

440 メモリ地点や過去目的地を削除する

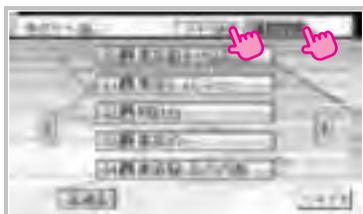
登録されているメモリ地点や過去目的地を削除します。

Before Steps



Start of Operation

1



[メモリ地点]または[過去目的地]を選択します。

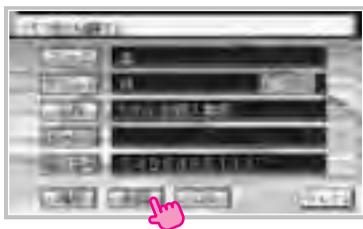
2



削除する地点のボタンを選択します。

目的の地点が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。
過去目的地を削除するときは、手順4へ進みます。

3



[削除]を選択します。

4



確認画面で[はい]を選択します。

地点を編集する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 削除したメモリ地点を元に戻す方法はありません。間違いのないように、慎重に操作してください。
- 手順2で[マーク順]を選択すると、メモリ地点がマークごとに分類されて表示されます。また、[登録順]を選択すると、メモリ地点が登録された順に表示されます。
- 手順1で[過去目的地]を選択している場合に[全消去]を選択すると、記憶されているすべての過去目的地が消去されます。

451 ETCの機能を設定する

ETCに関する各種の設定を行います。

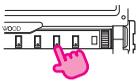
機能	選択肢	内容
ETC割り込み表示	ON*	ETCガイド(ETCレーン案内など)を画面に割り込み表示します。
	OFF	表示しません。
ETC音声案内	ON*	ETCガイドを音声案内します。
	OFF	音声案内しません。
起動時警告表示	ON*	ACCがオンになったときに、ETCユニットの状態を画面に表示します。
	OFF	表示しません。
起動時警告案内	ON*	ACCがオンになったときに、ETCユニットの状態を音声案内します。
	OFF	音声案内しません。
カード抜忘れ警告	ON*	ACCをオフにしたときにETCカードがETCユニットに挿入されたままになっていると、ビープ音で警告します。
	OFF	警告しません。

*はお買い上げ時の設定状態です。

MEMO

- お買い上げ時の設定状態は、接続するETCユニットによって異なります。上記はETCユニットETC-2500(別売品)の場合のものです。

Before Steps



Start of Operation

1



システム設定メニュー画面で[ETC]を選択します。

2



目的の項目を設定します。

3



[OK]を選択します。

ナビ設定メニュー画面に戻ります。

Complete ●

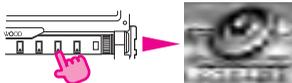
MEMO

- ETCを設定する画面では、必要な項目だけを設定できます。
- 各項目を選択し終わったら、手順3で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、各項目の選択は無効になります。

461 セキュリティコードを設定する

ココセコムのセキュリティコードを設定します。
ココセコムの契約をしていないときには、簡易セキュリティのセキュリティコードとして設定します。

Before Steps



Start of Operation

1



[セキュリティ]を選択します。

2



[セキュリティコード変更]を選択します。

3



現在のセキュリティコード（4桁の数字）を入力します。

To be Continued ▶

MEMO

- セキュリティコードとは、有資格者以外の不正な操作を防ぐためにあらかじめ設定しておく4桁の数字です。
- セキュリティコードの初期値は「0000」です。必ず初期値を変更してからご利用ください。
- 簡易セキュリティとは、ココセコムの契約をしていない場合に、有資格者以外の不正な操作を防ぐ機能です（ココセコムのサービス 466 は受けられません）。
- 簡易セキュリティの場合には、ココセコムアイコン  は表示されません。

4



[OK]を選択します。

5



新しいセキュリティコード（4桁の数字）を入力します。

6



[OK]を選択します。

7



再度、新しいセキュリティコード（4桁の数字）を入力します。

8



[OK]を選択します。

セキュリティを設定する画面に戻ります。

Complete ●

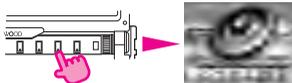
MEMO

- 手順3、5、または7で間違えたときは[消去]を選択します。最後の1桁の数字が消去されます。
- セキュリティコードは忘れないようにメモしておいてください。メモは、他人に知られないような場所に保管してください。
- ココセコムセキュリティコードを忘れた場合は、ココセコムのご利用ガイドブック(取扱説明書)をご覧ください。
- 簡易セキュリティのセキュリティコードを忘れた場合は、ケンウッドサービスセンターへご相談ください。

462 セキュリティ地点を設定する

セキュリティ地点を設定します。
セキュリティ地点とは、駐車してイグニッションキーをオフになると自動的にセキュリティモードになる(オートセキュリティ)地点です。

Before Steps



Start of Operation

1



[セキュリティ]を選択します。

2



[セキュリティ地点設定]を選択します。

3



セキュリティ地点を登録するボタンを選択します。

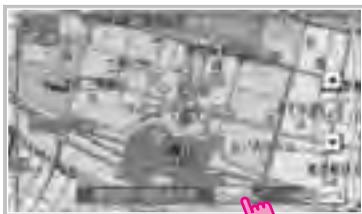
4



セキュリティ地点とする場所を検索します。

To be Continued ▶

5



[セット]を選択します。

セキュリティ地点を設定する画面が表示されます。

6



[OK]を選択します。

Complete ●

MEMO

- セキュリティ地点で自動的にセキュリティモードになるためには、オートセキュリティがオンに設定されている必要があります。A10
- 手順3ですでにセキュリティ地点が登録されているボタンを選択すると、セキュリティ地点を変更できます。
- 手順4で[未登録]を選択すると、セキュリティ地点の登録を消去できます。
- 手順6の画面で[OK]を選択してください。[OK]を選択しないと、登録は無効となります。
- セキュリティ地点は最大10ヶ所(自宅は含みません)まで登録できます。
また、自宅が登録されていると、その地点は自動的にセキュリティ地点となります。A11

463 駐車時に自動でセキュリティモードにする

オートセキュリティをオンに設定しておくこと、セキュリティ地点では自動的にセキュリティモードにセットされます。

Start of Operation ▼

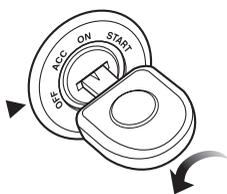
1



セキュリティ予約メッセージのアンテナマークでココセコム[®]のサービス提供エリア内であることを確認します。

セキュリティ予約メッセージは、セキュリティ地点に近づくと表示されます。

2



イグニッションキーをオフにします。

セキュリティモードにセットされます。

Complete ●

MEMO

- セキュリティ地点で自動的にセキュリティモードになるためには、オートセキュリティがオンに設定されている必要があります。410
- セキュリティ地点に近づいてもセキュリティ予約メッセージが表示されない場合は、手動でセキュリティモードにセットしてください。464
- ココセコム[®]のサービス提供エリアの内/外を、セキュリティ予約メッセージのアンテナマークで確認してください。



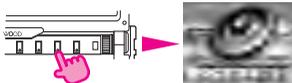
ココセコム[®]のサービス提供エリア外でもセキュリティモードになりますが、車両に異常が発生してもセコムに信号が届かず、ココセコム[®]のサービスは利用できません。

- ココセコム[®]のサービス提供エリア外であってもセキュリティモードにセットしておくこと、サービス提供エリアに入った時点でココセコム[®]のサービスが開始されます。ただし、それまでの間はセコムでは車両の異常は確認できません。
- ココセコム[®]を契約していない場合は、簡易セキュリティとして動作します。その場合、ココセコムアイコン[®]とアンテナマークは表示されません。
- セキュリティモードにしたいときは、セキュリティ予約メッセージが表示されているときに[中止]を選択してください。
- フロントパネルが外れた状態でセキュリティ地点に近づくと、[中止]は選択できません。[中止]を選択する場合は、フロントパネルを取り付けてください。
- セキュリティモードにセットされているときは、イグニッションキーをオンにしたときにセキュリティコードを入力してセキュリティモードを解除する必要があります。465
- セキュリティ地点から離れると、セキュリティ予約メッセージは消え、イグニッションキーをオフにしてもセキュリティモードにはなりません。
- セキュリティ予約メッセージが表示されているときには、ナビゲーションシステムの他の操作はできません。
- ココセコム[®]を契約している場合に、ココセコム[®]の接続の確認を促す画面が表示されたときには、ココセコム[®]が接続不良の恐れがあります。ココセコム[®]の装置を取り付けた取付店で点検してください。

464 手動でセキュリティモードにする

任意の場所でセキュリティモードにします。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



[セキュリティ]を選択します。

2



[セキュリティモード]を選択します。

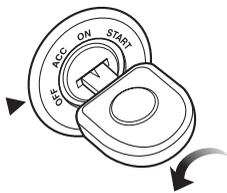
セキュリティ予約メッセージが表示されます。

3



ココセコム サービス提供エリア内であることをアンテナマークで確認します。

4



イグニッションキーをオフにします。

セキュリティモードにセットされます。

Complete ●

MEMO

- 手順3の画面で[中止]を選択すると、セキュリティモードの設定を中止できます。セキュリティ予約メッセージが表示されているときには、ボイスコントロールは使用できません。
- ココセコムのサービス提供エリア内/外を画面のアンテナマークで確認してください。



ココセコムのサービス提供エリア外でもセキュリティモードになりますが、車両に異常が発生してもセコムに信号が届かず、ココセコムのサービスは利用できません。

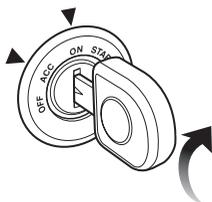
- ココセコムのサービス提供エリア外であってもセキュリティモードにセットしておく、サービス提供エリアに入った時点でココセコムのサービスが開始されます。ただし、それまでの間はセコムでは車両の異常は確認できません。
- ココセコムを契約していない場合は、簡易セキュリティとして動作します。その場合、ココセコムアイコンとアンテナマークは表示されません。
- セキュリティモードにセットされているときは、イグニッションキーをオンにしたときにセキュリティコードを入力してセキュリティモードを解除する必要があります。**465**
- 手動でセキュリティモードにする場合は安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- ココセコムを契約している場合に、ココセコムの接続の確認を促す画面が表示されたときには、ココセコムが接続不良の恐れがあります。ココセコムの装置を取り付けた取付店で点検してください。

465 運転時にセキュリティモードを解除する

セキュリティモードになっている場合は、セキュリティモードを解除してから使用します。

Start of Operation ▼

1



イグニッションキーをオンにします。

2



セキュリティコードを入力します。

3



[OK]を選択します。

ナビの画面が表示されます。

Complete ●

MEMO

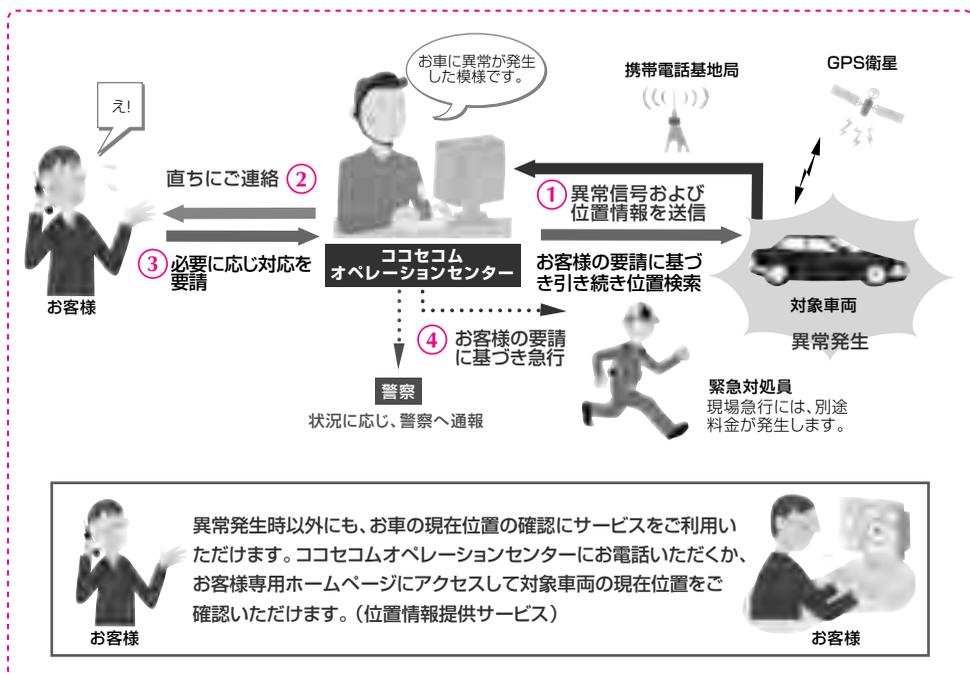
- 上記の手順でセキュリティモードを解除しないと、ナビゲーションシステムとして動作しません。
- ココセコムを契約している場合には、セキュリティモードを解除しないで車を移動すると、異常信号がセコムに送信されます。
- セキュリティコードは、入力する画面が表示されてから約3分以内に入力してください。入力しなかった場合には警告の画面が表示されます。[セキュリティコード入力]を選択して、セキュリティコードを入力してください。
- 入力したセキュリティコードが間違っているときには、注意の画面が表示され、その後に再びセキュリティコードの入力画面が表示されます。セキュリティコードを正しく入力しなおしてください。
- セキュリティコードの入力は何回でも入力しなおすることができます。ただし、4桁のセキュリティコードを5回間違えると、警告画面が表示され約1分間操作ができなくなります。約1分間後に表示される[セキュリティコード入力]を選択してセキュリティコードを正しく入力しなおしてください。
- ナビゲーションシステムを車から取り外すときには、必ずセキュリティモードを解除しておいてください。
- ココセコムを契約している場合に、セキュリティコードが正しいにもかかわらず、セキュリティモードが解除されない場合は、ココセコムの接続不良の恐れがあります。ココセコムの装置を取り付けた取付店で点検してください。

466 ココセコムのサービス内容

ココセコムのサービスは、セコム株式会社が提供するもので、車両の位置情報などを提供するサービスです。

異常監視・位置情報提供・現場急行サービス

ココセコムを搭載している駐車中の車両に、盗難などの異常が発生した場合、異常信号および対象車両の位置情報をココセコムオペレーションセンター（セコム）に送信します（異常監視サービス）。センターは、異常の発生と対象車両の位置を直ちにお客様にご連絡いたします。さらにお客様のご要請に基づき、全国各地に配置したセコムの緊急発進基地から緊急対応員が急行し、対象車両の捜索に努めます（現場急行サービス）。



*対象車両とは、ココセコムを搭載した車両を示します。

MEMO

●ココセコムのサービスはセコム株式会社が提供するもので、本サービスを利用するためには同社との別途契約が必要です。

異常発生

お客様がセキュリティモードにセットした後、①対象車両に異常が発生した場合、異常信号および人工衛星の測位システムと携帯電話の基地局を使って測定した位置情報がココセコムオペレーションセンター（セコム）に送信されます。

* 異常とは、セキュリティモード中に、対象車両が一定の距離（位置情報の誤差）を超えて移動したと判断される状態を示します。

良好な条件下では、対象車両が約100m*移動した時点で異常信号を送信します。

*対象車両の置かれている場所、衛星からの信号や電波の状況により、異常信号を送信する移動距離は変動します。

お知らせする

②ココセコムオペレーションセンター（セコム）より、お客様へ対象車両に異常が発生したことで対象車両の位置情報をお伝えいたします。

また、お客様の要請（有料）に基づきココセコムオペレーションセンター（セコム）で引き続き対象車両の位置を調べてお知らせします。

かけつける

お客様がセコムの緊急対応員による対応（検索）をご希望される場合（有料）は、③お客様にて電話にてご要請ください。④最寄りのセコムの緊急発進基地より緊急対応員が急行し、対象車両を捜索し、その結果をお客様にご連絡いたします。

*セコムによる現場急行は、対象車両が移動中でないことを確認できた場合に限りです。

*セキュリティモードとは、ココセコムが警戒状態にある状況を示します。

MEMO

- ココセコムの異常監視サービスを利用するためには、駐車時にセキュリティモードにセットする必要があります。A63 A64
- ココセコムの位置情報提供サービスおよび現場急行サービス利用するときには、本機を操作する必要はありません。詳しくは、ココセコムのご利用ガイドブック（取扱説明書）をご覧ください。

サービスをご利用いただけない場所

-  au(KDDI)のedma)ne通信ネットワークのサービスエリア外では利用できません。
-  au(KDDI)のedma)ne通信ネットワークのサービスエリア内であっても、対象車両の位置や周囲の環境によって、携帯電話の基地局からの電波がとどかない場所ではご利用できません。
- ご利用に際しては、画面のアンテナマークでご確認ください。



サービスをご利用いただけない場合

下記のような場合には、本サービスをご利用いただけません。

- 位置情報についてお問い合わせいただいた方が、暗証番号等で照合ができない場合。
- 対象車両が、サービスエリア外にある場合。
- 対象車両が、サービスエリア内であっても、ココセコム本体の電源が入っていない場合やバッテリー切れなど、ココセコム本体が正常に動作しない状態にある場合。
- 対象車両が、サービスエリア内であっても、ココセコム本体が携帯電話の電波の届かない場所にある場合。

下記のような場合は、緊急対処員による現場急行サービスはご利用いただけません。

- 位置情報が取得できない場合。
- 対象車両が移動中と判断された場合。

下記のような場合は、現場急行サービスをご利用になった場合であっても、セコムの通常の対応（捜索）が可能な周辺エリアでのご提供となります。

- セコムの緊急対処員に生命の危険があるとセコムにて判断した場合。
- 第三者が占有・管理して入場が不可能な場合。
- 入場が有料である場合や、その他通常の対応が不可能な場合。
- 対象車両が海上や道路の無い山岳部等、現場急行が不可能な場所にある場合。

467 ココセコムのお操作のながれ

ココセコムのサービスを利用しているときの操作のながれを示します。

事前の設定

- セキュリティコードを設定する [461](#)
- ▼
- セキュリティ地点を設定する [462](#)

駐車時にセキュリティをかける

〈自動〉

- セキュリティ地点に車を近づける。
[463](#)
- ▼
- ココセコムのサービス提供エリア内であることを確認する。[463](#)
- ▼
- イグニッションキーをオフにする。[463](#)
セキュリティモードにセットされ、異常監視が開始されます。

〈手動〉

- 手動でセキュリティモードに設定する。
[464](#)
- ▼
- ココセコムのサービス提供エリア内であることを確認する。[464](#)
- ▼
- イグニッションキーをオフにする。[464](#)
セキュリティモードにセットされ、異常監視が開始されます。

セキュリティモード時に異常が検出されると

車からココセコムオペレーションセンターへ異常信号と位置情報が通知されます。
ココセコムオペレーションセンターからただちに連絡が入ります。

運転時にセキュリティを解除するときは

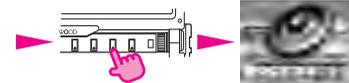
- イグニッションキーをオン（ACC ON）にします。[465](#)
- ▼
- セキュリティコードを入力します。[465](#)
- ▼
- 異常監視が終了します。

471 メモリースティック(MS)からHDDにファイルを読み込む

メモリースティック(MS)に保存されているファイルを、本機のハードディスク(HDD)に読み込みます。

Before Steps

- メモリースティックを本機にセットする 015



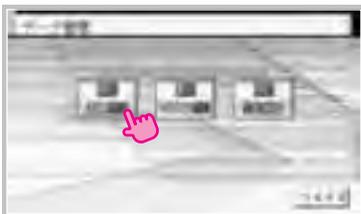
Start of Operation

1



[データ管理]を選択します。

2



[MS編集]を選択します。

3



[MSからHDDに読み込み]を選択します。

4



ハードディスクに読み込むファイルの種類
のボタンを選択します。

ファイルの読み込みが開始されます。
読み込みが完了すると、手順3の画面に戻ります。

Complete ●



- ファイルの読み込み中にメモリースティックを抜いたり、本機の電源をオフにしないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

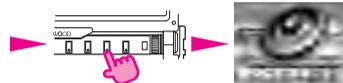
- 上記の操作により、音楽ファイルは移動されます(読み込んだ音楽ファイルはメモリースティックから削除されます)。画像ファイルと地点ファイルはコピーされます。
- メモリースティックから読み込みもうとした音楽ファイルや画像ファイルまたはフォルダと同名のフォルダ/ファイルがハードディスクにすでにある場合、それらのフォルダ/ファイルは読み込まれません。また、読み込みもうとした地点ファイルと同名の地点ファイルがハードディスクにすでにある場合には、ハードディスクにある地点ファイルのファイル名が「TEMPxxxx」と変更されてから読み込まれます。
- 本機で再生できる音楽ファイルはKENWOOD Sound format(KSF)形式のみです。KSF形式の音楽ファイルは、Music Cellarで作成してください。 **809**
- 他のカーナビゲーションシステムやパソコン用のナビゲーションプログラムで作成したメモリ地点(poiファイル)を、メモリースティック経由で読み込むこともできます。ただし、パソコンで作成したpoiファイルは読み込めないこともあります。
- 振動により、走行中はハードディスクへ読み込めない場合があります。安全な場所に車を停車させてから読み込んでください。
- メモリースティックから1度に読み込めるファイル数は、1ディレクトリにつき100ファイル(フォルダを含む)までです。
- デジタルカメラやパソコンのアプリケーションソフトなどでメモリースティックに保存したファイルは、パソコンなどでディレクトリを変えないでください。各ファイルは以下のディレクトリにないと正しく読み込まれません。
 - ・画像ファイル：root¥DCIM
 - ・音楽ファイル：root¥MS_KWD¥KSF
 - ・地点ファイル：root¥POSITION¥POIまた、JIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは読み込めない場合があります。

472 Music Cellarをメモリースティック(MS)に書き出す

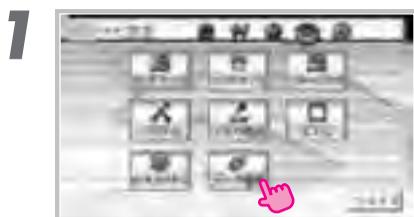
KENWOOD Sound Format形式の音楽ファイルを作成するプログラム(Music Cellar)をメモリースティック(MS)に保存します。

Before Steps

- メモリースティックを本機にセットする 015



Start of Operation



[データ管理]を選択します。



[MS編集]を選択します。



[Music Cellar書き出し]を選択します。

書き出しが完了すると、手順3の画面に戻ります。

Complete ●

- メモリースティックにMusic Cellarをコピー中にメモリースティックを抜いたり、本機の電源をオフにしたりしないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

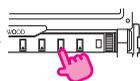
- Music Cellarを保存したメモリースティックをパソコンにセットし、Music Cellarをパソコンにインストールしてください。**809**
- 本機で再生できる音楽ファイルはKENWOOD Sound format(KSF)形式のみです。KSF形式の音楽ファイルは、パソコンでMusic Cellarを使用して作成してください。
なお、Music Cellarの使いかたについてはオンラインヘルプを参照してください。
- Music Cellarを保存するためには、メモリースティックに約5MB以上の空き容量が必要です。
- Music Cellarの書き出しが開始されると、[中止]を選択する以外の操作はできません。コピーが終了するまでお待ちください。
- Music Cellarの書き出し中には他の画面に移動できません。
- Music Cellarの書き出しは何度でも行えます。

473 メモリースティック(MS)をフォーマットする

メモリースティックを本機で使えるようにフォーマットしなおします。

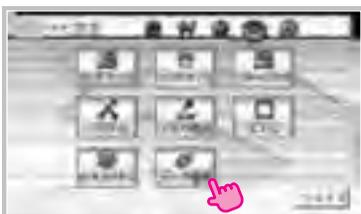
Before Steps

- メモリースティックを本機にセットする 015



Start of Operation

1



[データ管理]を選択します。

2



[MS編集]を選択します。

3



[MSフォーマット]を選択します。

4



確認の画面で[はい]を選択します。

フォーマットが開始されます。

フォーマットが完了すると、手順3の画面に戻ります。

Complete ●

- メモリースティックにMusic Cellarをコピー中にメモリースティックを抜いたり、本機の電源をオフにしたりしないでください。データが破損する場合があります。
- 本機では、FAT16以外にフォーマットされたメモリースティックは使用できません。

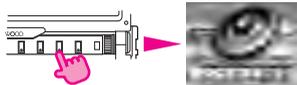
MEMO

- メモリスティックはお買い上げの状態ですでにフォーマットされており、フォーマットする必要はありません。上記の操作は、パソコンでフォーマットしたメモリスティックを本機で使用する際に行ってください。
- メモリスティックをフォーマットすると、記録されているすべてのデータは消去されます。必要なデータは、パソコンなどに保存しておいてください。
- 消去されたデータを元に戻す方法はありません。間違いないように慎重に操作してください。
- フォーマット処理中には、メモリスティックを取り出したり、本機の電源をオフにしたりしないでください。

474 HDD内にフォルダを作成する

HDD内に画像ファイルまたは音楽ファイル用のフォルダを作成します。

Before Steps



Start of Operation

1



[データ管理]を選択します。

2



[HDD編集]を選択します。

3



[音楽ファイル]または[画像ファイル]を選択します。

4

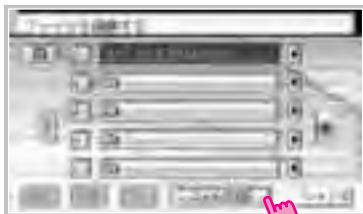


フォルダのボタンを選択します。

新しく作成するフォルダを置くフォルダ(親フォルダ)を選択してください。

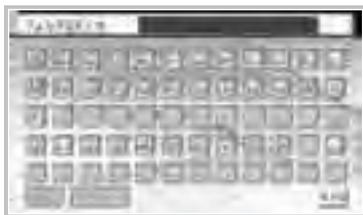
To be Continued ▶

5



[フォルダ作成]を選択します。

6



フォルダ名を入力します。

文字の入力方法については701を参照してください。

8



[OK]を選択します。

音楽ファイル用または画像ファイル用の新しいフォルダが作成され、手順4の画面に戻ります。

Complete ●

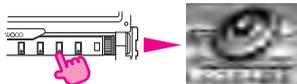
MEMO

- 手順3で、[地点ファイル]は選択できません。地点ファイル用のフォルダは作成できません。
- 手順4で、を選択すると、1階層上のフォルダがカレントフォルダになります。また、フォルダを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダになり、フォルダ名が最上段に表示されます。なお、カレントフォルダとは、操作対象とするフォルダです。
- 作成できるフォルダの階層は、音楽ファイルは3階層まで、画像ファイルは1階層までです。

475 HDD内でファイルを移動/ コピーする

本機のハードディスクに保存されている画像ファイルを移動またはコピーします。また、音楽ファイルを移動できます。

Before Steps



Start of Operation

1



[データ管理]を選択します。

2



[HDD編集]を選択します。

3



[音楽ファイル]または[画像ファイル]を選択します。

4



フォルダのボタンを選択します。

移動またはコピーするファイルのあるフォルダを選択してください。

To be Continued ▶

5



移動またはコピーするファイルを選択します。

ファイルを選択するたびに、インジケータが点灯/消灯します。

インジケータが点灯しているファイルが移動またはコピーされます。

移動またはコピーするファイルが表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。複数のファイルを選択することもできます。

6

 または 

[移動]または[コピー]を選択します。

7



移動先またはコピー先のフォルダを選択します。

8



[OK]を選択します。

Complete ●

● ファイルの移動またはコピー中に本機の電源をオフにしないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

- 手順4または7で、を選択すると、1階層上のフォルダがカレントフォルダになります。また、フォルダを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダになり、フォルダ名が最上段に表示されます。なお、カレントフォルダとは、操作対象とするフォルダです。
- 手順8でコピー中の画面が表示されているときに、[中止]を選択するとファイルの移動またはコピーは中止され、[地図]を選択するとファイルの移動またはコピーを中止して現在地図画面を表示します。

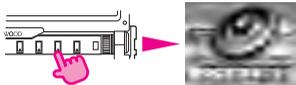


- ハードディスクに保存されている音楽ファイルをメモリースティックに移動またはコピーすることはできません。
- 移動先またはコピー先の同名のファイルがある場合には、それらは上書きされません。
- 振動により、走行中はハードディスクへ読み込めない場合があります。安全な場所に車を停車させてから読み込んでください。
- ハードディスク内でファイルをコピーできるのは画像ファイルのみです。

476 HDD内のファイルを削除する

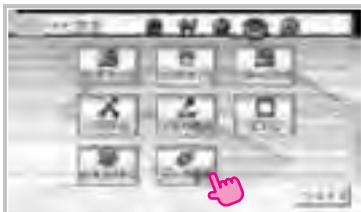
本機のハードディスクに保存されているファイル(音楽ファイル、画像ファイル、地点ファイル)を削除します。

Before Steps



Start of Operation

1



[データ管理]を選択します。

2



[HDD編集]を選択します。

3



削除するファイルの種類ボタンを選択します。

4



フォルダのボタンを選択します。

削除するファイルのあるフォルダを選択してください。

To be Continued

5



削除するファイルを選択します。

ファイルを選択するたびに、インジケータが点灯/消灯します。

インジケータが点灯しているファイルが削除されます。削除するファイルが表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。複数のファイルを選択することもできます。

6



[削除] を選択します。

7



確認の画面で[はい]を選択します。

ハードディスク内の選択した(インジケータが点灯している)ファイルが削除されます。

削除が完了したら、手順4の画面に戻ります。

Complete ●

- ファイルの削除中に本機の電源をオフにしないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

- 手順4で、 を選択すると、1階層上のフォルダがカレントフォルダになります。また、フォルダを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダになり、フォルダ名が最上段に表示されます。なお、カレントフォルダとは、操作対象とするフォルダです。
- 削除中の画面が表示されているときに、[中止]を選択するとファイルの削除は中止され、[地図]を選択するとファイルの削除を中止して現在地図画面を表示します。



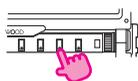
- 削除したファイルを元に戻す方法はありません。間違のないように、慎重に操作してください。
- 画像ファイルの"アニーサファイヤ"と"アクアシーン"は消去できません。

477 HDD内の地点ファイルをメモリスティック(MS)に保存する

ハードディスクに保存したメモリ地点のファイル(地点ファイル)をメモリスティックにコピーします。

Before Steps

- メモリスティックを本機にセットする 015



Start of Operation

1



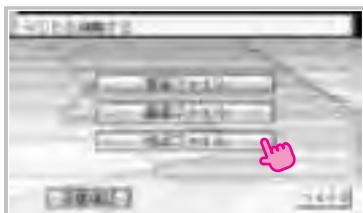
[データ管理]を選択します。

2



[HDD編集]を選択します。

3



[地点ファイル]を選択します。

4



メモリスティックにコピーする地点ファイルを選択します。

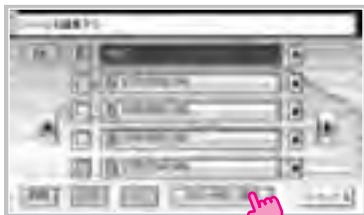
地点ファイルを選択するたびに、インジケータが点灯/消灯します。

インジケータが点灯している地点ファイルがメモリスティックにコピーされます。

コピーする地点ファイルが表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。複数の地点ファイルを選択することもできます。

To be Continued

5



Complete ●

[HDD→MSへ保存]を選択します。

ハードディスク内の選択した(インジケータが点灯している)地点ファイルがメモリースティックにコピーされます。コピーが完了したら、手順4の画面に戻ります。



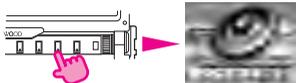
- 地点ファイルのコピー中にメモリースティックを本機から取り出したり、本機の電源をオフにしたりしないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

- 同名の地点ファイルがメモリースティックにある場合、それらはコピーされません(上書きされません)。

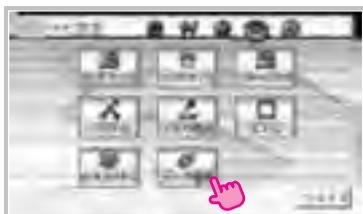
478 ハードディスクの空き容量を確認する

Before Steps



Start of Operation ▼

1



[データ管理]を選択します。

2



[HDD編集]を選択します。

3



[容量確認]を選択します。

4



容量を確認したら、[はい]を選択します。

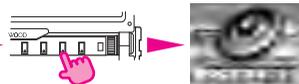
Complete ●

479 オープニング画面やメニューの背景画像を設定する

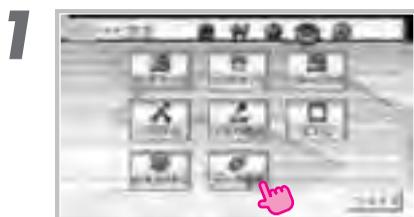
本機の電源オン時の背景に表示する画像(オープニング画像)やメニュー画面の背景の画像(メニュー背景)を設定します。

Before Steps

- 使用する画像ファイルをHDDに読み込む。471
- オープニング画像は、画像フォルダからオープニングフォルダに移動またはコピーする。475



Start of Operation



[データ管理]を選択します。



[画像設定]を選択します。



画像を設定する方のボタンを選択します。



画像のボタンを選択します。

目的の画像のボタンが表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

To be Continued ▶

5



Complete ●

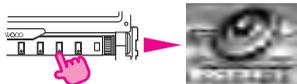
MEMO

- オープニングを選ぶ画面で、[何の日]を選択してインジケータを点灯させると、本機の電源をオンにするたびに、たとえば「子供の日」(5月5日)などの記念日を音声ガイドと画面表示でお知らせします。
[イベント]を選択してインジケータを点灯させると、毎月ごとにオープニング画面を変えたり、「クリスマス」などのイベントの日にはその日用のオープニング画面が表示されます。
- [ミュート]を選択してインジケータを点灯させると、オープニング音をミュートします。
- [編集]を選択すると、ファイルのコピー/移動 [475](#)、または削除 [476](#)、フォルダの作成 [474](#)を行えます。
- [取込]を選択すると、メニュー背景にする画像をハードディスクから取り込めます。その際、オープニング用のフォルダに画像ファイルがない場合、フォルダを選択することはできますが、画像の取り込みは行われません。
画像を取り込むときは、画像ファイルを確実に選択してください。
- オープニング画面に使用する画像は、オープニング用のフォルダに保存しておいてください。 [474](#)
- 表示できる画像はJPEGフォーマットのみです。また、表示されるのは200ファイルまでです。201ファイル目以降の画像を表示したいときは、不要なファイルを削除するなどしてください。
なお、パソコンなどで編集した画像やJIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは表示できない場合があります。

481 メンテナンス情報を設定する

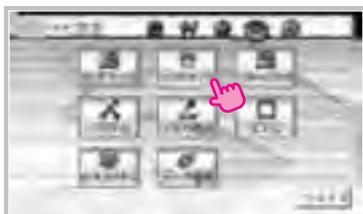
オイル交換時期などのメンテナンス情報を設定しておくことができます。

Before Steps



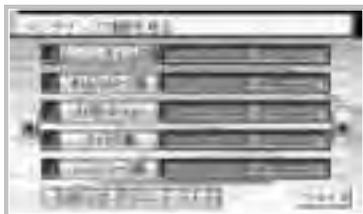
Start of Operation

1



[メンテナンス]を選択します。

2



設定する項目を選択します。

目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

3



[お知らせ日]を選択します。

4



お知らせ日の年月日を各2桁で指定します。

To be Continued ▶

5



[OK]を選択します。

6



[お知らせ距離]を選択します。

7



お知らせ距離を指定します。

8



[OK]を選択します。

9



[もどる]を選択します。

Complete ●

MEMO

- ここで設定した日付または距離に達した後に初めて本機の電源がオンにされたときに、音声案内と画面表示でお知らせが告知されます。



メンテナンス情報を告知しないように設定することもできます。482

- 各項目に設定できる情報は次のとおりです。

機能	日付	距離	日付の期間
エンジンオイル交換	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	〔3ヶ月〕〔6ヶ月〕〔1年〕
オイルフィルター交換	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	〔3ヶ月〕〔6ヶ月〕〔1年〕
タイヤローテーション	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	〔3ヶ月〕〔6ヶ月〕〔1年〕
タイヤ交換	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	〔1年〕〔2年〕〔3年〕
バッテリー交換	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	〔1年〕〔2年〕〔3年〕
ブレーキパッド交換	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	〔1年〕〔2年〕〔3年〕
ブレーキフルード交換	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	〔1年〕〔2年〕〔3年〕
ATF交換	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	〔1年〕〔2年〕〔3年〕
冷却水（LLC）交換	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	〔1年〕〔2年〕〔3年〕
ハイボリマー	<input type="radio"/>		〔6ヶ月〕〔1年〕〔2年〕
定期点検	<input type="radio"/>		〔6ヶ月〕〔1年〕〔2年〕
車検	<input type="radio"/>		〔1年〕〔2年〕〔3年〕
保険満了	<input type="radio"/>		〔1年〕〔2年〕〔3年〕
免許更新	<input type="radio"/>		〔1年〕〔2年〕〔3年〕
ユーザ設定	<input type="radio"/>		〔1年〕〔2年〕〔3年〕

- 日付と距離の両方を設定できる項目でも、どちらか一方だけの設定も可能です。
- 手順2で、設定日または距離を過ぎている項目は、インジケーターが赤く点灯します。
- 手順3で、〔3ヶ月〕や〔6ヶ月〕などのボタンを選択すると、それぞれ3か月後、6か月後などの日付をワンタッチで設定できます。ワンタッチで設定できる日付の期間は項目によって異なります。
- 手順4または7で〔消去〕を選択すると、最後の1文字を消去できます。
- 手順4または7で〔設定解除〕を選択すると、お知らせ日またはお知らせ距離の設定を解除できます。
- ユーザ設定項目の項目名を設定することができます。483

482 メンテナンス情報のお知らせ をオン/オフする

オイル交換時期などのメンテナンス情報のお知らせの告知をオン/オフすることができます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



Complete ●

[お知らせ]を選択します。

選択するたびにON/OFFが切り替わります。

483 ユーザー独自の項目名を設定する

ユーザー設定項目の項目名を設定できます。

Before Steps



Start of Operation



[ユーザー設定]を選択します。

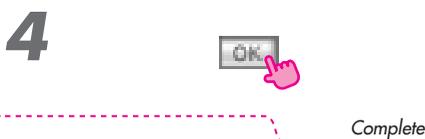


[名称変更]を選択します。



名前を入力します。

文字の入力方法については [701](#)  を参照してください。



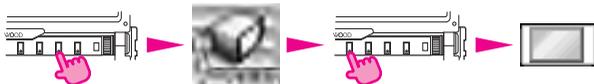
[OK]を選択します。

Complete ●

501 TVを操作する

TVを操作できます。

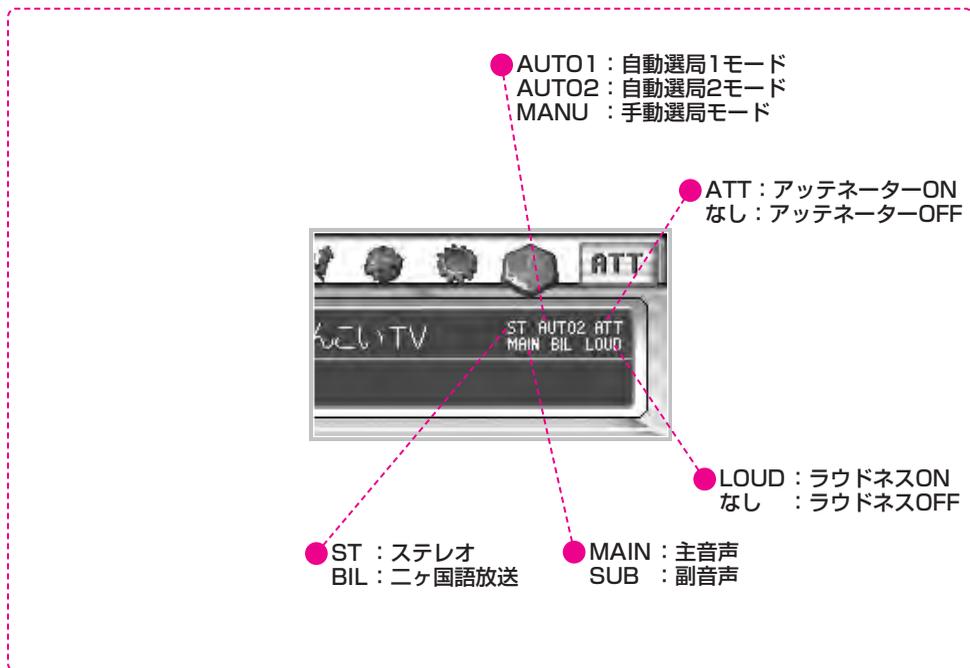
Before Steps



- 選局モード(自動選局1、自動選局2、手動選局)を切り替えます。
- 主音声/副音声を切り替えます。
- プリセットされているTV局を表示します。
503
- アッテネーターをオン/オフします。
- 現在地付近のTV放送局のリストを表示します。
502
- 選択されているチャンネルの映像に切り替えます。
- TVのチャンネルやプリセット番号を選択します。ダイレクト選局時には[0]~[9]、プリセット選択時には[1]~[6]を使用します。
- 音量を調整します。
- ビデオ(VD1/VD2)に切り替えます。
- バンド(TV1/TV2)を切り替えます。
- チャンネルを切り替えます。
- ダイレクト選局モード(プリセットまたはチャンネル)を切り替えます。

MEMO

- []は、[TVを見る]を選択後に約5秒間表示されるため、TV画面に切り替えた直後はSRCキーを押す必要はありません。



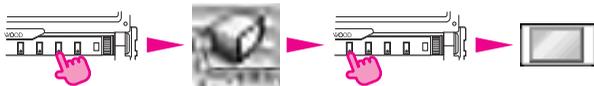
MEMO

- 「[LOUD]」は、LX-BUS接続のカーオーディオが接続されているときに表示されます。
- とによる選局は、選局モードによって異なります。
 自動選局1モードの場合：現在のチャンネルよりも下または上の受信状態の良いチャンネルに切り替えます。
 自動選局2モードの場合：現在のプリセットチャンネルよりも下または上のプリセットチャンネルに切り替えます。
 手動選局の場合：現在のチャンネルの1つ下または上のチャンネルに切り替えます。
- TV設定画面でチャンネルを切り替えると、音声はすぐに切り替わります。映像は、[映像を見る]を選択するまで切り替わりません。
- LX-BUSでセンターユニットが接続されていないときは、TVの音声は本機に内蔵のスピーカーから出力されます。このときの音量はSP.VOLキーで調整できます(案内音声の音量も一緒に変わります)。
 LX-BUSでセンターユニットが接続されているときは、TVの音声はカーオーディオのスピーカーから出力されます。この場合は、画面のまたはで調節してください。
- SRCキーを押すたびに、ソース(TV、音楽ファイル、およびLX-BUSで接続されているカーオーディオ)が切り替わります。接続されていないソースには切り替わりません。
- SRCキーを何回か押してALL OFFを選択すると、ソースはすべてオフになります。
- 地上デジタルTV放送が開始されると、一部の地域では従来のアナログTV放送のチャンネルが変更され、プリセットメモリボタンで選局したチャンネルを受信できなくなります。
 この場合、オートメモリ **505**  またはマニュアルメモリ **506**  でメモリしなおしてください。
 また、放送局名が正しく表示されなくなる場合もあります。

502 エリアで選局する

現在地付近の放送局のリストから、目的の放送局を選局します。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



[エリア]を選択します。

2



目的のTV放送局のボタンを選択します。

TV設定画面に戻り、選択したTV放送局の音声に切り替わります。

Complete ●

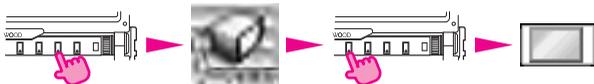
MEMO

- 選択したTV放送局の映像を見るときには、[もどる]を選択してから[映像を見る]を選択するか、V.SELキーを押してください。
- 地上デジタルTV放送が開始されると、表示されている放送局の名称と実際に受信する放送局が異なる場合があります。そのようなときは手動で放送局を合わせてください。501

503 プリセットされているチャンネルの中から選局する

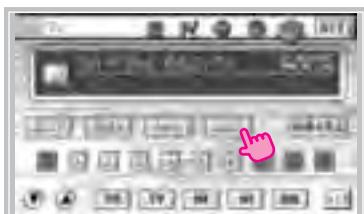
あらかじめプリセットメモリボタンにプリセットされているTV放送局を選局します。

Before Steps



Start of Operation

1



[LIST]を選択します。

2



目的のTV放送局のボタンを選択します。

TV設定画面に戻り、選択したTV放送局の音声に切り替わります。

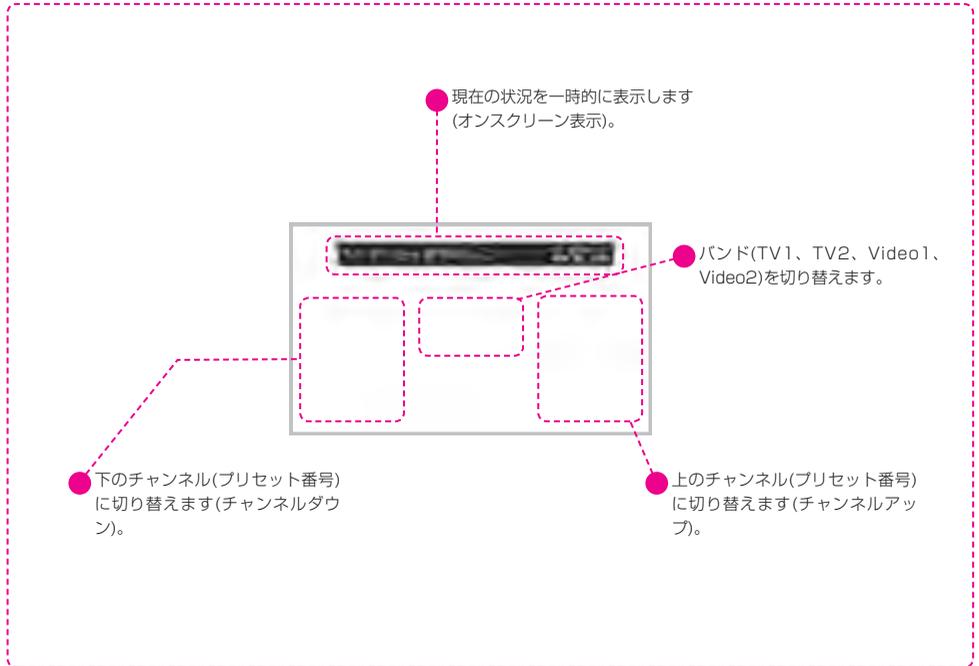
Complete ●

MEMO

- 選択したTV放送局の映像を見るときには、[もどる]を選択してから[映像を見る]を選択するか、V.SELキーを押してください。
- プリセット方法については [505](#) を参照してください。

504 TVを見ているときに

TVを見ているときに、画面にタッチするだけで、チャンネルやバンドを変えられます。



MEMO

●チャンネルアップ/チャンネルダウンの動作は、選局モードによって異なります。

505 自動でチャンネルをメモリする

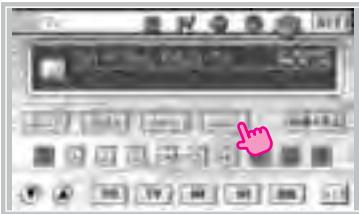
受信状態の良い放送局を自動的にプリセットメモリボタンにメモリします(オートメモリ)。

Before Steps



Start of Operation

1



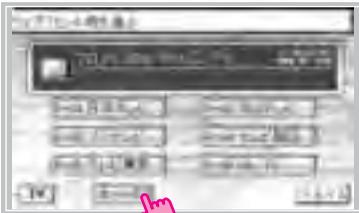
[LIST]を選択します。

2



[TV]を選択してバンド選択します。

3



[オートメモリ]を選択します。

受信できたチャンネルがプリセットメモリボタンにメモリされます。

Complete ●

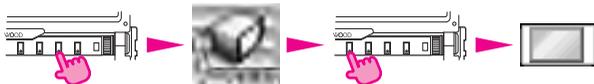
MEMO

- 目的のチャンネルがメモリされなかった場合には、手動でメモリしてください。506
- プリセットメモリボタンに登録される放送局名は現在地で受信する放送局名がつけられます。このため、現在地が移動すると自動的に放送局名も変更されます。

506 手でチャンネルをメモリする

現在受信している放送局をメモリします(マニュアルメモリ)。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



メモリする放送局を選局します。

2



メモリしたい先の番号 ([1]~[6]) のボタンに2秒以上タッチします。



Complete ●

MEMO

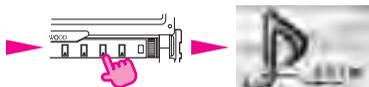
- メモリできる放送局は6局です。
- 手順1で[LIST]を選択してからプリセットメモリボタンを2秒以上タッチしてもメモリできます。

507 音楽ファイル进行操作する

本機のハードディスク(HDD)に保存してある音楽ファイルを再生できます。

Before Steps

- Music Cellarをダウンロードする。472
- Music Cellarで音楽ファイルをメモリスティックに保存する。809
- 音楽ファイルを本機のHDDに保存する。471



-
- フォルダ内のすべての音楽ファイルを繰り返し再生します。
 - 現在再生中の音楽ファイルを繰り返し再生します。
 - アッテネーターをオン/オフします。
 - フォルダ内の音楽ファイルをランダムな順で再生します。
 - フォルダ内の音楽ファイルの先頭部分だけを次々と再生します。
 - 音量を調整します。
 - 音楽ファイルを選択する画面を表示します。
 - 前のフォルダまたは次のフォルダの中の音楽ファイルを再生します。
 - 曲の先頭/前の曲または次の曲を選択します。
 - 再生を一時停止または再開します。

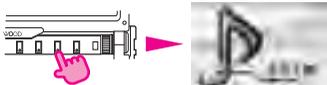
MEMO

- 本機で再生できるのは、KENWOOD Sound Format形式の音楽ファイルです。KENWOOD Sound Format形式の音楽ファイルを作成するソフト(Music Cellar)が本機に収録されています。418
- LX-BUSでセンターユニットが接続されていないときは、TVの音声は本機に内蔵のスピーカーから出力されます。このときの音量はSP.VOLキーで調整できます(案内音声の音量と一緒に変わります)。LX-BUSでセンターユニットが接続されているときは、TVの音声はカーオーディオのスピーカーから出力されます。この場合は、画面のまたはで調節してください。
- [FOLDER▶]、[TITLE▶]、[ARTIST▶]を選択すると、各々の項目の表示がスクロールされて、表示されていない部分を見ることができます。
- SRCキーを押すたびに、ソース(TV、音楽ファイル、およびLX-BUSで接続されているカーオーディオ)が切り替わります。接続されていないソースには切り替わりません。なお、センターユニットで音楽ファイルソースに切り替えるときは、チェンジャーソースを選択してください。
- ルート探索中は音楽ファイル(KENWOOD Sound Format)の再生が一時停止します。また、音楽ファイルの再生中には、ナビゲーションシステムの動作に影響を及ぼす場合があります。

508 再生する音楽ファイルを選択する

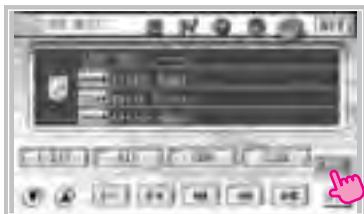
再生する音楽ファイルを選択できます。

Before Steps



Start of Operation

1



[表示替]を選択します。

2



再生する音楽ファイルを選択して、インジケータを点灯させます。

目的の音楽ファイルが表示されていないときは、表示されるまで  または  を選択してください。

3



[選択再生]を選択して、インジケータを点灯させます。

4



[表示替]を選択します。

HDD MUSIC画面に戻ります。

Complete ●

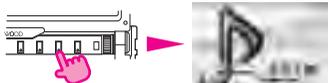
MEMO

- HDD MUSIC LIST画面から音楽ファイルを再生することもできます。再生に使用する各ボタンについては **507** を参照してください。
- [選択再生]のインジケータが点灯しているときには、選択した(インジケータの点灯している)音楽ファイルのみが再生されます(再生リストモード)。インジケータが消灯しているときは、すべての音楽ファイルが順に再生されます(順次再生モード)。
- フォルダのインジケータを選択して点灯させると、フォルダ内のすべての音楽ファイルが再生リストに選択されます。
- [HOME]を選択すると、現在再生している曲があるディレクトリに移動します。
-  を選択すると、階層が1つ上がります。
- フォルダのボタンを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダとなります。
- 音楽ファイルのボタンを選択すると、その音楽ファイルがすぐに再生されます。
- 音楽ファイルなどは次のアイコンで表されます。
 -  : フォルダ
 -  : 再生可能な音楽ファイル
 -  : 現在再生中の音楽ファイル

511 FM/AMラジオを操作する

カーオーディオのチューナーをコントロールできます。

Before Steps



● FM/AM放送のプリセットメモリを選択します。

● 音量を調整します。

● AM放送のバンド(AM1/AM2)を切り替えます。



● アッテネーターをオン/オフします。

● ダイレクト選局モードに切り替えます。

● 受信状態の良いFMまたはAM放送局を選択します。

● FM放送のバンド(FM1/FM2)を切り替えます。

MEMO

- 本機から操作できるのは、LX-BUSで接続されているセンターユニットと、そのセンターユニットに接続されているオーディオソースだけです。
- SRCキーを押すたびに、ソース(TV、音楽ファイル、およびLX-BUSで接続されているカーオーディオ)が切り替わります。接続されていないソースには切り替わりません。
- SRCキーを何回か押してALL OFFを選択すると、ソースはすべてオフになります。
- LX-BUSで接続しているセンターユニットの操作をしている場合は、本機の操作はできません。センターユニットでの操作を終了するか、SRCキーで別のソースに切り替えてください。

512 CD、CD/MDチェンジャー、MDを操作する

カーオーディオに接続されているCDプレーヤー、CD/MDチェンジャー、MDプレーヤーを操作できます。

Before Steps



再生する曲(トラック)をダイレクト選択します。

音量を調整します。

前のファイル/ディスク/グループまたは次のファイル/ディスク/グループを選択します。

アッテネーターをオン/オフします。

再生を一時停止または再開します。

曲の先頭/前の曲または次の曲を選択します。

MEMO

- 本機から操作できるのは、LX-BUSで接続されているセンターユニットと、そのセンターユニットに接続されているオーディオソースだけです。
- SRCキーを押すたびに、ソース(TV、音楽ファイル、およびLX-BUSで接続されているカーオーディオ)が切り替わります。接続されていないソースには切り替わりません。
- SRCキーを何回か押してALL OFFを選択すると、ソースはすべてオフになります。
- LX-BUSで接続しているセンターユニットの操作をしている場合は、本機の操作はできません。センターユニットでの操作を終了するか、SRCキーで別のソースに切り替えてください。

513 AUX/Extra Sourceを操作する

カーオーディオのAUX端子に接続されている音声ソースまたはエキストラソースを操作できます。

Before Steps



● アッテネーターをオン/オフします。

● 音量を調整します。

MEMO

- 本機から操作できるのは、LX-BUSで接続されているセンターユニットと、そのセンターユニットに接続されているオーディオソースだけです。
- SRCキーを押すたびに、ソース(TV、音楽ファイル、およびLX-BUSで接続されているカーオーディオ)が切り替わります。接続されていないソースには切り替わりません。
- SRCキーを何回か押してALL OFFを選択すると、ソースはすべてオフになります。
- LX-BUSで接続しているセンターユニットの操作をしている場合は、本機の操作はできません。センターユニットでの操作を終了するか、SRCキーで別のソースに切り替えてください。

514 交通情報を聴く

カーオーディオを使って交通情報を聴きます。

Before Steps



● アッテネーターをオン/オフします。

● 音量を調整します。

● 交通情報の周波数を選択します。

MEMO

- 本機から操作できるのは、LX-BUSで接続されているセンターユニットと、そのセンターユニットに接続されているオーディオソースだけです。
- LX-BUSで接続されているセンターユニットで交通情報を受信すると、交通情報受信画面が表示されます。元のオーディオソースに戻る場合はSRCキーを押してください。
- SRCキーを何回か押してALL OFFを選択すると、ソースはすべてオフになります。
- LX-BUSで接続しているセンターユニットの操作をしている場合は、本機の操作はできません。センターユニットでの操作を終了するか、SRCキーで別のソースに切り替えてください。

515 携帯電話の受話音量を調整する

カーオーディオに接続されている携帯電話の受話音量を調整します。

Before Steps



● 受話音量を調整します。

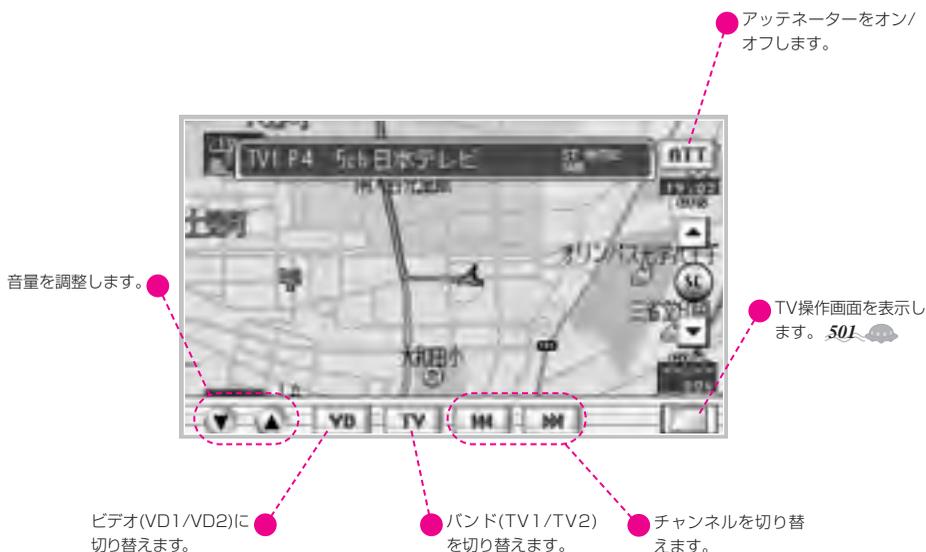
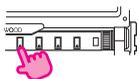
MEMO

- 本機から操作できるのは、LX-BUSで接続されているセンターユニットと、そのセンターユニットに接続されている携帯電話の受話音量だけです。
- LX-BUSで接続されているセンターユニットに接続されている携帯電話で着信をすると、Phoneモードの画面が表示されます。元のオーディオソースに戻る場合はSRCキーを押してください。

601 イージーコントロールでTVを操作する

ナビやTVの画面はそのまま、TVをコントロールできます。

Before Steps



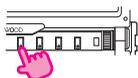
MEMO

- (VOLUME DOWN) と (VOLUME UP) は、TVの音声を接続されているカーオーディオに出力しているときのみ操作できます。本機から出力しているときには、本機のSP.VOLキーで調整してください。
- (SOURCE) と (MODE) による選局は、選局モードによって異なります。501
- SRCキーを押すたびに、ソース(TV、音楽ファイル、およびLX-BUSで接続されているカーオーディオ)が順に切り替わります。接続されていないソースには切り替わりません。
- イージーコントロールの画面は、他の操作(PPOSITIONキーを押したり、画面にタッチするなど)を行ったときや、約5秒間以上何も操作しなかったときに、自動的に閉じます。
- SRCキーを何回か押してALL OFFを選択すると、ソースはすべてオフになります。

602 イージーコントロールで音楽ファイルを聴く

ナビやTVの画面はそのまま、本機のハードディスクに保存してある音楽ファイルの再生をコントロールできます。

Before Steps



音量を調整します。

アッティネータをオン/オフします。

HDD MUSIC画面を表示します。507

前のフォルダまたは次のフォルダの中の音楽ファイルを再生します。

曲の先頭/前の曲または次の曲を選択します。

再生を一時停止または再開します。

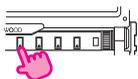
MEMO

- (MUTE) と (VOL) は、TVの音声を接続されているカーオーディオに出力しているときのみ操作できます。本機から出力しているときには、本機のSP.VOLキーで調整してください。
- SRCキーを押すたびに、ソース(TV、音楽ファイル、およびLX-BUSで接続されているカーオーディオ)が順に切り替わります。接続されていないソースには切り替わりません。
- イージーコントロールの画面は、他の操作 (POSITIONキーを押したり、画面にタッチするなど) を行ったときや、約5秒間以上何も操作しなかったときに、自動的に閉じます。
- SRCキーを何回か押してALL OFFを選択すると、ソースはすべてオフになります。

603 イージーコントロールで FM/AMラジオを操作する

ナビやTVの画面はそのまま、カーオーディオのチューナーをコントロールできます。

Before Steps



音量を調整します。

アッテネーターをオン/オフします。

TUNER画面を表示します。 **SII**

AM放送のバンド (AM1/AM2)を切り替えます。

FM放送のバンド (FM1/FM2)を切り替えます。

受信状態の良いFMまたはAM放送局を選択します。

MEMO

- 本機から操作できるのは、LX-BUSで接続されているセンターユニットと、そのセンターユニットに接続されているオーディオソースだけです。
- SRCキーを押すたびに、ソース(TV、音楽ファイル、およびLX-BUSで接続されているカーオーディオ)が順に切り替わります。接続されていないソースには切り替わりません。
- イージーコントロールの画面は、他の操作(POSITIONキーを押したり、画面にタッチするなど)を行ったときや、約5秒間以上何も操作しなかったときに、自動的に閉じます。
- SRCキーを何回か押してALL OFFを選択すると、ソースはすべてオフになります。
- LX-BUSで接続しているセンターユニットの操作をしている場合は、本機の操作はできません。センターユニットでの操作を終了するか、SRCキーで別のソースに切り替えてください。

イーजीコントロールでCD、 CD/MDチェンジャー、MD を操作する

ナビやTVの画面はそのまま、CD/MDチェンジャー、MDをコントロールできます。

Before Steps



音量を調整します。

アッテネーターをオン/オフします。

CD/MD画面を表示します。**.512**

前のファイル/ディスク/グループまたは次のファイル/ディスク/グループを選択します。

曲の先頭/前の曲または次の曲を選択します。

再生を一時停止または再開します。

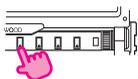
MEMO

- 本機から操作できるのは、LX-BUSで接続されているセンターユニットと、そのセンターユニットに接続されているオーディオソースだけです。
- SRCキーを押すたびに、ソース(TV、音楽ファイル、およびLX-BUSで接続されているカーオーディオ)が順に切り替わります。接続されていないソースには切り替わりません。
- イーजीコントロールの画面は、他の操作(PPOSITIONキーを押したり、画面にタッチするなど)を行ったときや、約5秒間以上何も操作しなかったときに、自動的に閉じます。
- SRCキーを何回か押してALL OFFを選択すると、ソースはすべてオフになります。
- LX-BUSで接続しているセンターユニットの操作をしている場合は、本機の操作はできません。センターユニットでの操作を終了するか、SRCキーで別のソースに切り替えてください。

605 イージーコントロールで AUX/Extra Sourceを 操作する

ナビやTVの画面はそのまま、カーオーディオのAUX端子に接続されている音声ソースまたはエクストラソースをコントロールできます。

Before Steps



音量を調整します。



アッテネーターをオン/オフします。

AUX画面またはExtra Source画面を表示します。**513**

MEMO

- 本機から操作できるのは、LX-BUSで接続されているセンターユニットと、そのセンターユニットに接続されているオーディオソースだけです。
- SRCキーを押すたびに、ソース(TV、音楽ファイル、およびLX-BUSで接続されているカーオーディオ)が順に切り替わります。接続されていないソースには切り替わりません。
- イージーコントロールの画面は、他の操作(POSITIONキーを押したり、画面にタッチするなど)を行ったりと、約5秒間以上何も操作しなかったときに、自動的に閉じます。
- SRCキーを何回か押してALL OFFを選択すると、ソースはすべてオフになります。
- LX-BUSで接続しているセンターユニットの操作をしている場合は、本機の操作はできません。センターユニットでの操作を終了するか、SRCキーで別のソースに切り替えてください。

606

イージーコントロールで 交通情報を聴く

ナビやTVの画面を見ているときに、カーオーディオを使って交通情報を聞くとコントロール画面が表示されます。

音量を調整します。



アッテネーターをオン/オフします。

T画面を表示します。

S14

交通情報の周波数を選択します。

MEMO

- 本機から操作できるのは、LX-BUSで接続されているセンターユニットと、そのセンターユニットに接続されているオーディオソースだけです。
- LX-BUSで接続されているセンターユニットで交通情報を受信すると、交通情報受信画面が表示されます。元のオーディオソースに戻る場合はSRCキーを押してください。
- イージーコントロールの画面は、他の操作 (POSITIONキーを押したり、画面にタッチするなど) を行ったときや、約5秒間以上何も操作しなかったときに、自動的に閉じます。
- SRCキーを何回か押してALL OFFを選択すると、ソースはすべてオフになります。
- LX-BUSで接続しているセンターユニットの操作をしている場合は、本機の操作はできません。センターユニットでの操作を終了するか、SRCキーで別のソースに切り替えてください。

イージーコントロールで 携帯電話の受話音量を 調整する

ナビやTVの画面を見ているときに、センターユニットに接続されている携帯電話で受信すると受話音量がコントロールできます。



● 電話音量を調整します。

● 携帯電話の受話音量調整画面を表示します。

515 

MEMO

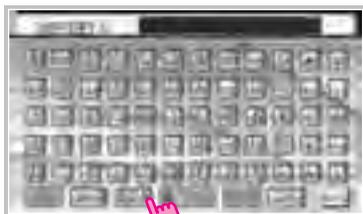
- 本機から操作できるのは、LX-BUSで接続されているセンターユニットと、そのセンターユニットに接続されている携帯電話の受話音量だけです。
- LX-BUSで接続されているセンターユニットに接続されている携帯電話で着信をすると、Phoneモードの画面が表示されます。元のオーディオソースに戻る場合はSRCキーを押してください。
- イージーコントロールの画面は、他の操作（POSITIONキーを押したり、画面にタッチするなど）を行ったときや、約5秒間以上何も操作しなかったときに、自動的に閉じます。

701 文字を入力する

名称など、文字の入力が必要ときには文字を入力する画面が表示されます。

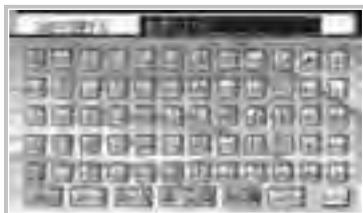
Start of Operation ▼

1



[あA]を選択して、文字の種類を選択します。

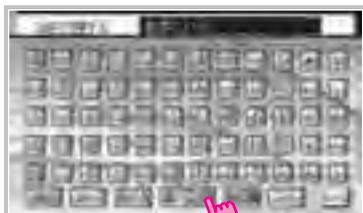
2



文字を入力します。

漢字にする場合はひらがなで読みを入力し、手順3へ進みます。

3



[変換]を選択します。

To be Continued ▶

4



目的の文字列のボタンを選択します。



Complete ●

MEMO

- 【あアA】を選択するたびに、ひらがな、アルファベット、カタカナ、数字と記号の順に入力する文字の種類が切り替わります。
- 漢字を入力するときは、ひらがなの画面で読みを入力してください。ひらがな以外の画面では[変換]や[無変換]は選択できず、入力したとおりの文字列が確定します。
- 間違えたときなどには[消去]を選択します。最後(右端)の1文字が消去されます。
- スペース(空白)を入力するときには[スペース]を選択します。
- 手順4で、画面上部に表示されている漢字でよいときは、[全確定]を選択して漢字への変換を確定させることができます。
- 手順4の画面に目的の漢字が表示されていないときは、またはで漢字の区切りを変えてみてください。
- 入力文字の制限により、手順4で選択した文字列すべてを入力できないことがあります。
- 濁音/半濁音を入力するときは、濁点/半濁点の付く文字を入力した後で["'"]を選択してください。

801 こんなときは



本機が動作しない。



本機の温度が下がった。



冬季などに本機の温度が下がった場合、保護機能が働き動作しなくなることがあります。周囲の温度が上がると、保護機能が解除され通常動作します。



メモリースティックからハードディスクに読み込めない。



本機や周囲の温度が高すぎるか低すぎます。



適切な温度範囲で使用してください。



地図の向きを変更できない。



3D表示中は、地図の向きは変更できない。



3D表示中は地図の向きは変更できません。2D表示にしてから地図の向きを変更してください。



スカイマップが表示できない。



表示している地域には航空写真地図のデータがない。



市街地図を表示できない。



表示している地域には市街地図データがない。



表示できるもっとも詳細なスケールで使用してください。



ルート探索の結果が消去された。



シミュレーション走行中にアクセサリ (ACC) 回路がオフ/オンされた。



シミュレーション走行中にはアクセサリ回路はオフにしないでください。



[案内]を選択する前に、[もどる]を選択したり、電源がオフになった。



目的地や通過点は保持されていますので、[再探索]を選択してルート探索しなおしてください。



ランドマーク情報が表示されない。
テナント情報が表示されない。



地図のスケールが不適切です。



ランドマーク情報を表示する場合は、50m～800mスケールに切り替えてください。
テナント情報を見る場合は、10m、25mスケールに切り替えてください。



ランドマーク、VICISマークが表示されない。



地図スケールが不適切です。



ランドマークが表示されるのは800m以下のスケール、VICISマークが表示されるのは400m以下のスケールで地図を表示しているときです。
また、地図を無段階に拡大すると、400mと800mの間のスケールで表示しているときもスケール表示は400mと表示されますが、400m以上のスケール表示をしているため、VICISマークは表示されません。



スカイマップまたはサテライトクルーズビューを表示している。



スカイマップまたはサテライトクルーズビュー表示中はランドマークやVICISマークは表示されません。スカイマップ以外に切り替えてください。



メモリ地点を登録できない。



すでに100か所登録されている。



不要なメモリ地点を消去するか、メモリ地点をハードディスクに保存してからメモリ地点を消去してください。



通過点を登録できない。



すでに5か所が登録されている。



不要な通過点を削除してください。



名称検索時に漢字が入力できない。



ひらがなで入力してください。



ルートの種類が選択できない。
通過点を変更できない。



ドライブガイドのドライブコースを使用している。



ドライブガイドのドライブコースを使用しているときに探索されるルートの種類は「標準」のみです。
また、通過点の追加・削除・変更はできません。



目的地が書き替えられた。



すでに目的地が登録されているときに、さらに目的地を登録した。



目的地を登録しなおしてください。



入口ICや出口IC変更で、使用したいインターチェンジを選択できない。



ルート探索で選ばれたインターチェンジの前後3つのインターチェンジまでを選択できます。



選択できるインターチェンジを指定してください。
また、ルートによっては変更できない場合があります。



5種類のルートが同じになる。



出発地と目的地の位置関係による。



出発地と目的地の位置関係によっては同じになる場合があります。



住所検索で戸建番号を指定できない。



地域によっては戸建番号を指定できない場合があります。



付近を検索して、地図上で探してください。



ルート探索した目的地が記憶されていない。



目的地に到達していない。



到達していない目的地は過去目的地としては記憶されません。



目的地に到着したのが、最近の20か所の目的地よりも古い。



過去目的地として記憶できるのは20か所までです。



自転車マークが走行中の道路と異なる道路上にある。



Y字路等を通過したときに、実際と異なる道路にマップマッチされた。



しばらく走行すると正しい位置に表示されます。



「パルス学習中」が表示されている。



「パルス学習中」の表示中は、自転車位置がずれることがあります。学習が終了するまでそのまま走行してください。



テレビの56chを受信している。



56chの2倍の高調波がGPS衛星の受信周波数に近いため影響を受けやすくなります。56ch以外のテレビを受信してください。



GPSの測位誤差です。



4個以上のGPS衛星からの電波を受信できている状態で、現在地は三次元測位されます。この状態で、GPSの測位誤差は30~200mです。3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときは、最後に三次元測位できたときの高度を元にして二次元測位されます。この状態では、三次元測位時よりも誤差は大きくなります。2個のGPS衛星からの電波しか受信できないときは測位できません。



自転車マークが道路外や反対車線に表示される。



市街地図（25mまたは10mスケール）、シティークルーズビュー、またはスカイマップを表示している。



市街地図などのまま走行すると、地図データ等の誤差により道路外に表示されてしまう場合があります。



自転車マークの方向が実際と異なる。



本機の電源がオフのときに車両の向きが変わった。



しばらく走行すると正しい方向に表示されます。



VICSの地図表示情報（レベル3）が表示されない。



地図のスケールが不適切。



VICSの地図表示情報（レベル3）を表示できるのは、800m以下のスケールです。



スカイマップを表示している。



スカイマップ以外に表示を切り替えてください。



車速断線コーションが表示される。



車速コードが接続されていない。



正しく接続してください。



VICS情報が割込表示されない。



割込表示がオフに設定されている。



機能設定画面で割込表示をオンに設定してください。



VICS情報表示画面にVICS情報を表示できない。



情報の種類として「一般」（一般情報）が選択されている。



[FM]または[ビーコン]を選択してください。



VICS局からの電波を受信できていない。



自動選局に切り替えるか、手動選局で受信可能な周波数にしてください。



一般情報を表示できない。



情報の種類として「FM」または「ビーコン」が選択されている。



「一般」（一般情報）を選択してください。



自動渋滞回避をオンに設定しているが、渋滞している道路が回避されない。



他の道路よりも、現在のルート上の道路を通るほうが渋滞していても早い。



自動渋滞回避は、渋滞道路を回避するのではなく、渋滞を考慮に入れた上で最短時間になるように探索されます。



すべてのメモリ地点が書き替えられた。



地点ファイルをハードディスクから読み込んだ。



地点ファイルを読み込むと、本機に登録されているメモリ地点は失われます。あらかじめ、ハードディスクに保存してください。



FM多重放送が受信できない。



アンテナが伸びていない。



TVアンテナの左外側エレメントを伸ばしてください。



モニターのFMトランスミッターで設定した周波数と、受信しようとしているFM多重放送局の周波数が近い場合混信している。



FMトランスミッターをオフにするか、周波数の設定を変えてください。



夜地図色が表示されない。



「昼固定」に設定されている。



「自動」に設定してください。



イルミネーションコードが接続されていない。



正しく接続してください。



電源をオンにすると、すぐにシミュレーションが始まる。



シミュレーションがオンに設定されている。



ルート確認メニューで、シミュレーションをオフに設定してください。



画面表示の設定を変更したが変わらない。



地図の色の設定を変更したが変わらない。



案内方法の設定を変更したが変わらない。



ボイスガイドの音量を調整したが変わらない。



軌跡表示などの設定を変更したが変わらない。



VICSの表示方法の設定を変更したが変わらない。



設定完了時に[OK]を選択していない。



もう一度設定し、最後に[OK]を選択してください。



メモリースティックが使えない。



パソコンでフォーマットしたメモリースティックを使っている。



パソコンでフォーマットしていないメモリースティックを使うか、本機でフォーマットしなおしてください。



フロントパネルが外れない。



フロントパネル下側のロックが止まっている。



取付説明書を見てロックを外してください。



ボイスガイドされない。



音量が0に設定されている。



ボイスガイドの音量を調整してください。



ボイスアドバイザーが「OFF」に設定されている。



「ON」に設定してください。



[ETC]ボタンが表示されない。



ETCユニット（別売品）を接続していない。



ETCユニットを接続してください。



本機の操作ができない。



LX-BUS接続のカーオーディオを操作している。



LX-BUS接続のカーオーディオを操作中は、本機の操作はできません。



LX-BUS接続のカーオーディオ側ではTVソースの表示はあるが、本機のTVソースを操作できない。



TVチューナーが本機に接続されていない。



TVチューナーを本機に接続してください。



次のメッセージが表示された

ハードディスク・ファイル関連のメッセージ

メッセージ	対処
「ファイルの削除が終わりました。プリセットファイルは削除できません。」	プリセットファイルには削除できないものがあります。
「低温！！ハードディスクが温まるまで書き込みは行えません。再度操作を行ってください。」	ハードディスクが低温のため、書き込みを行うことができません。セット内部の温度が上がるまでお待ちください。
「高温！！ハードディスクが冷えるまで書き込みは行えません。再度操作を行ってください。」	ハードディスクが高温のため、書き込みを行うことができません。セット内部の温度が下がるまでお待ちください。
「これ以上の下層フォルダを開くことができません」	フォルダには階層に制限があります。規定の階層より下の階層を開くことはできません。

メモリスティック関連のメッセージ

メッセージ	対処
「メモリスティックのフォーマットができません。メモリスティックをご確認ください。」	メモリスティックの誤消去防止スイッチが“LOCK”になっていないことを確認してください。

セキュリティ関連のメッセージ

メッセージ	対処
「セキュリティモードに入れません。セキュリティコードを再設定してください。」	メニューの「セキュリティコード変更」でセキュリティコードの再設定を行ってください。
「ココセコムを認識できません。接続状態を確認してください。」	ナビとココセコムインターフェースユニットの接続ケーブルがつながっているか確認してください。

その他のメッセージ

メッセージ	対処
「車速/パルスが入力されていません。」	車速パルスの接続を確認してください。確認後、自車の動作がおかしい場合は、パルスリセットを行ってください。
「GPSアンテナの接続が異常です。」	GPSアンテナの接続を確認してください。



次のメッセージがセンターユニットに表示された

メッセージ	対処
Eject	HDDの編集集中にソース切り替えで本機を選択した。
Loading	(本機の電源をオンにした直後など) 音楽ファイル再生の準備中です。

802 用語の解説ページが見つかる インデックス

英数字

8方向スクロール	031
AUX	513, 605
CD	512, 604
CDチェンジャー	512, 604
ETC	131
Extra Source	513, 605
FM/AMラジオ	511, 603
FM多重放送	303
GPSマーク	021
IC/JCT拡大図	129
KENWOOD Sound Format	809
MD	512, 604
MDチェンジャー	512, 604
MENUキー	011
OPEN/CLOSEキー	011
POSITIONキー	011
SRCキー	011
TV	501, 601
VICS受信ボタン	021
VICS情報(簡易図形表示)	303
VICS情報(地図表示)	303
VICS情報(文字表示)	303
VICSとは	316
V.SELキー	011

あ行

行きたい場所メニュー	052
行きたい場所メニュー画面	101
入口拡大図	129
ウォークスルーモード	032

迂回路探索	202
エンターテインメントボタン	021
オートリルート	130
音楽ファイル	507, 602, 809

か行

過去目的地検索	102
カーソル	031
カーブ警告	126
簡易セキュリティ	461
携帯電話	515, 607
現在地図画面	021
現在地の方向と距離	031
広域ボタン	021
交差点拡大図	129
交通情報	514, 606
合流警告	126
ココセコム	466
コンパスボタン	021, 022

さ行

再探索	202
サテライトクルーズビュー	041
次交差点案内	126
自転車マーク	021
施設検索	102
シティークルーズビュー	026
シミュレーション	202
住所検索	102
住所表示	031
詳細ボタン	021

情報表示メニュー	052
ショートカットメニュー	024
ショートカットメニューボタン	021
スカイマップ	041
スクロール地図画面	031
スクロールボタン	031
セットボタン	031

た行

地図記号の凡例	803
通過交差点案内	126
通過点	120
電波ビーコン	303
電話番号検索	102
時計	021

な行

ナビ設定メニュー	052
ナビ本体	011
ノースアップ	022

は行

ハイウェイモード	127
ハードディスク(HDD)	471, 474, 475, 476
光ビーコン	303
ビジュアルクルーズ	405
踏切警告	126
フロントパネル	011
別道踏探索	202
ヘディングアップ	022
ボイスガイド	128
ポイントスクロール	031
訪問先検索	102

ま行

マップコード	116
マップコード検索	102
名称検索	102
メモリースティック (MS)	015, 473, 477
メモリ地点検索	102
メンテナンス情報	481
目的地	121
最寄り施設検索	102

ら行

リモコン	011
リモコン受光部	011
ルート確認メニュー	052
ルート探索	121
レーン案内	126

803 地図記号の凡例

画面に表示される地図では、次の地図記号を使用しています。

記号	名称
	官公庁
	都道府県庁
	市役所
	役場
	郵便局
	警察署
	消防署
	学校
	幼稚園
	病院
	電力会社、発電所
	銀行
	デパート
	ホテル
	ビル
	工場
	神社
	寺
	教会
	港湾
	城
	城跡
	ゴルフ場
	スキー場
	海水浴場
	アイススケート場
	マリーナ、ヨットハーバー
	陸上競技場、体育館
	キャンプ場
	公園
	温泉

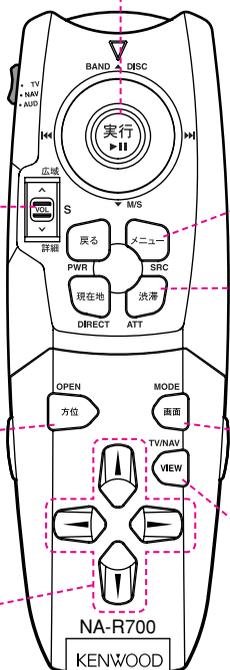
記号	名称
	その他施設
	レジャーランド
	燈台
	インターチェンジ
	パーキングエリア
	サービスエリア
	駐車場
	駅
	信号
	フェリーターミナル
	飛行場
	山
	電話局
	墓地
	道の駅
	名所・旧跡
	交差点、案内ポイント
	通過リンク指定
	通過点（ドライブコース）
	入口IC
	出口IC
	現在地
	通過点（数字なし）
	通過点1
	通過点2
	通過点3
	通過点4
	通過点5
	出発地
	目的地

MEMO

- 表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。
また、複数の施設を代表して1つのマークで表示されることがあります。

804 ジョイスティック リモコンでの操作

本機は別売品のNA-R700で操作できます。



● ジョイスティック

地図の画面では、8方向に動かすことによって、地図をスクロールできます。また、押すと、目的地やメモリー地点などを登録できる地点登録画面が表示されます。

メニュー画面などでは、上下左右に動かして項目を選択できます。また、押すと、選択されている項目を実行できます。

● メニューキー

地図の画面で、メニュー画面を表示します。

● 渋滞キー

ルート上の渋滞を有無をお知らせします。ルート上に渋滞（交通規制）がある場合は自車と渋滞を表示する画面に切り替わります。

● 画面キー

地図画面を変えます。押すごとに2画面（右画面アクティブ）⇒2画面（左画面アクティブ）⇒1画面を繰り返し替えます。

● VIEWキー

地図表示を変えます。押すごとに2D⇔3Dを繰り返し替えます。ただし、3Dの場合、地図の向きがヘディングアップに変わります。

● ショートカット

ショートカットメニューボタンです。押すことにより、設定されたショートカットが表示されます。上下に動かしショートカットを選び押すことで実行されます。ショートカットメニューを閉じるときは、画面上の「×」に合わせて押します。3秒間何も操作しない場合も、自動的に閉じます。

● 方位キー

地図の向きを変えます。押すごとにノースアップ⇔ヘディングアップを繰り返し替えます。ただし、3D表示のときは変更できません。

● 十字キー

十字キー機能表

有効画面名称	↑	↓	←	→
041 スカイマップで表示する(スカイマップ画面)	スカイマップでのスクロール画面へ遷移	—	—	—
133 ルートに沿ってスクロールする(スクロール画面地図)	オンルートスクロール/進む/戻る	—	「セット」⇔「マーク」の移動、ランドマーク選択	—
031 いろいろな場所の地図を表示する(マーク選択地図)	—	—	—	選択アイコンを変更
327 スカイマップを調整する(スカイガイド地図)	スカイガイドの俯角を変更	—	—	—
104 エリアで絞り込むときは(上部インデックスリスト選択)	—	—	—	上部インデックスボタンの移動
207 使用するICを変更する(入口IC変更)	出口指定を選ぶ	—	—	—
207 使用するICを変更する(出口IC変更)	—	入口指定を選ぶ	—	—
701 文字を入力する(漢字変換候補リスト)	全確定	—	—	変換対象文字の増減
474 HDD内にフォルダを作成する(ファイルリスト)	上位の階層フォルダに移動	—	—	ページ切替
416 車速パルスの学習をリセットする	—	—	「パルスリセット」⇔「現在地補正」の移動	—
417 現在地を補正する	—	—	「パルスリセット」⇔「現在地補正」の移動	—

● 操作モードスイッチ

リモコンの操作対象を切り替えます。
ナビゲーションシステムを操作するときは、
「NAV」の位置で使用してください。

● 広域／詳細キー

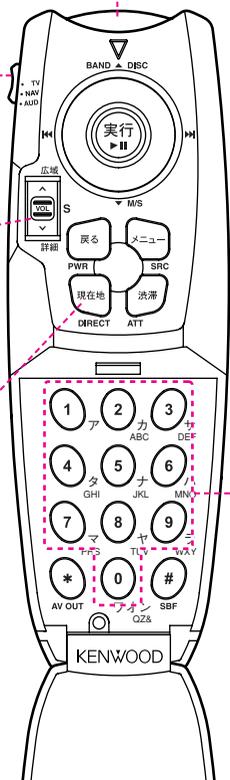
地図を詳細（拡大）／広域（縮小）
表示します。

● 現在地キー

現在地の地図を表示します。

● リモコン発光部

リモコン受光部またはケンウッド製TVに
向けて操作します。



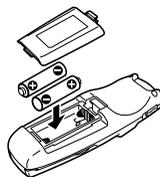
- リモコンは、ブレーキやハンドルの操作時などに移動しない場所に置いてください。
ブレーキペダルの下などに落ちると、運転操作に支障をきたして危険です。

MEMO

- 広域キーまたは詳細キーを押し続けると、無段階に連続して地図を拡大（詳細）／縮小（広域）できます。
- 市街地図（25mスケール）は、駐車中または時速80km以下で走行しているときのみ表示されます。
- リモコンでTVやカーオーディオを操作するときには次の表を参照してください。

リモコンの電池交換

リモコンが反応しなくなったときは、新しい電池（単四型2本）を入れてください。



- 電池の向きを正しく入れてください。
- 古い電池と新しい電池を混ぜて使わないでください。

リモコン	NAVI			
	現在地表示中		スクロール画面中	
キー	走行中	停止中	走行中	停止中
ジョイ0°(上)	0°ヘスクロール	←	←	←
ジョイ45°(右上)	45°ヘスクロール	←	←	←
ジョイ90°(右)	90°ヘスクロール	←	←	←
通常モード ジョイ135°(右下)	135°ヘスクロール	←	←	←
ジョイ180°(下)	180°ヘスクロール	←	←	←
ジョイ225°(左下)	225°ヘスクロール	←	←	←
ジョイ270°(左)	270°ヘスクロール	←	←	←
ジョイ315°(左上)	315°ヘスクロール	←	←	←
実行	ハイウェイモード(高速道路走行中)	ハイウェイモード(高速道路走行中)	—	地点登録画面
広域	地図を縮小	←	←	←
詳細	地図を拡大	←	←	←
S	ショートカット切り替え	←	←	←
現在地	無効	←	現在地表示	←
メニュー	無効	無効	無効	無効
渋滞	VICS渋滞確認 (オンルートスクロールなし)	VICS渋滞確認 (オンルートスクロール有り)	無効	無効
戻る	無効	無効	無効	無効
1(A)	無効	←	無効	←
2(カ/ABC)	無効	←	↑	←
3(サ/DEF)	無効	←	↑	←
4(タ/GHI)	無効	←	↑	←
5(ナ/JKL)	無効	←	↑	←
蓋開き 6(ハ/MNO)	無効	←	↑	←
7(マ/PRS)	無効	←	↑	←
8(ヤ/TUV)	無効	←	↑	←
9(ラ/WXY)	無効	←	↑	←
0(ワラン/QZ&)	無効	←	↑	←
*	無効	←	↑	←
#	無効	←	↑	←
方位	方位切替	方位切替	方位切替	方位切替
画面	画面切替	画面切替	画面切替	画面切替
↑(上)	視点を上げる	オンルート進む	無効	オンルート進む
VIEW	ビュー切替(2D/3D)	ビュー切替(2D/3D)	ビュー切替(2D/3D)	ビュー切替(2D/3D)
←(左)	左アクティブ	左アクティブ	ランドマーク選択	ランドマーク選択
→(右)	右アクティブ	右アクティブ	ランドマーク選択	ランドマーク選択
↓(下)	視野を下げる	オンルート戻る	無効	オンルート戻る

MEMO

●オーディオシステムの操作できる機能は、お使いのケンウッドオーディオシステム付属の取扱説明書をご覧ください。

リモコン	NAVI				
	メニュー中 (停止中のみ)	地点登録画面中 (停止中のみ)	VICS 表示中	ハイウェイモード 現在地表示中	スクロール中
キー					
ジョイ0°(上)	上キー/上に移動	←	←	上に移動	上に移動
ジョイ45°(右上)	50音(名称画面)入力は、斜め移動	無効	←	無効	無効
ジョイ90°(右)	右キー/右に移動	←	←	無効	無効
ジョイ135°(右下)	50音(名称画面)入力は、斜め移動	無効	←	無効	無効
ジョイ180°(下)	下キー/下に移動	←	←	無効	下に移動
ジョイ225°(左下)	50音(名称画面)入力は、斜め移動	無効	←	無効	無効
ジョイ270°(左)	左キー/左に移動	←	←	無効	無効
ジョイ315°(左上)	50音(名称画面)入力は、斜め移動	無効	←	無効	無効
実行	選択項目エンター	←	←	←	ハイウェイモード解除
広域	無効	←	←	地図を縮小	←
詳細	無効	←	←	地図を拡大	←
S	無効	←	←	←	←
現在地	←	←	←	←	←
メニュー	無効	←	無効	メニュー表示 停車中	←
渋滞	無効	←	無効	VICS渋滞	←
戻る	戻る	戻る	戻る	無効	無効
1(ア)	電話番号/数値/文字入力	無効	番組1	無効	無効
2(カ/ABC)	↑	↑	番組2	↑	↑
3(サ/DEF)	↑	↑	番組3	↑	↑
4(タ/GHI)	↑	↑	番組4	↑	↑
5(ナ/JKL)	↑	↑	番組5	↑	↑
6(ハ/MNO)	↑	↑	番組6	↑	↑
7(マ/PRS)	↑	↑	番組7	↑	↑
8(ヤ/TUV)	↑	↑	番組8	↑	↑
9(ラ/WXY)	↑	↑	番組9	↑	↑
0(ワラン/QZ&)	↑	↑	TOP→番組0	↑	↑
*	↑	↑	ページ戻り	↑	↑
#	↑	↑	ページ戻り	↑	↑
方位	無効	←	←	方位切替	←
画面	無効	無効	←	画面切替	←
↑(上)	無効	←	←	無効	無効
VIEW	無効	無効	←	ビュー切替(2D/3D)	←
←(左)	無効	←	←	無効	ランドマーク選択
→(右)	無効	←	←	無効	ランドマーク選択
↓(下)	無効	←	←	無効	無効

リモコン	TV	AUDIO		
各モード	TVモード	ネームセットモード SBFモード	文字多重 FMモード	
通常モード	ジョイ0°(上)	TV1/TV2/VIDEO切替え	入力文字選択	
	ジョイ90°(右)	チャンネルアップ	入力文字選択	
	ジョイ180°(下)	MAIN/SUB音声切替え	ネームセットモード： 文字入力カーソルを右へ SBFモード：ファイルネームスクロールアップ	
	ジョイ270°(左)	チャンネルダウン	ネームセットモード： 文字入力カーソルを左へ SBFモード：ファイルネームスクロールダウン	
実行	シークモード切替え (MN/AT/PT)	文字種選択 (英大/英小/カタカナ)	文字情報ページ戻し 文字情報ページ送り	
広域	内蔵SP Volume Up	—	—	
詳細	内蔵SP Volume Down	—	—	
S	—	—	—	
現在地	ダイレクト選局	—	—	
メニュー	内蔵SP切替え(単体時のみ)	—	—	
渋滞	—	—	—	
戻る	POWER ON/OFF(単体時のみ)	—	FM多重(VICS) 画面呼出/終了	
蓋開き	1	1	—	
	2	2	—	
	3	3	—	
	4	4	—	
	5	5	—	
	6	6	—	
	7	7	—	
	8	8	—	
	9	9	—	
	0	0	—	
	*	AV-OUT切替え	—	—
	#	無効	SBFモード選択	—
蓋閉じ	方位	モニターOPEN/CLOSE	電動パネルのOPEN/CLOSE (オーディオシステム)	
	画面	WIDEモード切替え	—	
	VIEW	TV/NAVI切替え	—	
	↑(上)	無効	—	
	↓(下)	無効	—	
	←(左)	無効	—	
	→(右)	無効	—	
	電動パネルのOPEN/CLOSE (オーディオシステム)	電動パネルのOPEN/CLOSE (オーディオシステム)	—	—

リモコン		AUDIO				
各モード		CD/MDモード	TUNERモード	TAPEモード		
通常モード	ジョイ0°(上)	先のディスクへサーチ	FMバンド切替え	早送り		
	ジョイ90°(右)	手前のディスクへサーチ	AMバンド切替え	巻き戻し		
	ジョイ180°(下)	先のトラックへサーチ	チューニングアップ	DPSS先の曲へ		
	ジョイ270°(左)	手前のトラックへサーチ	チューニングダウン	DPSS手前の曲へ		
実行		Play/Pause	—	走行方向切替え		
広域		Volume Up	Volume Up	Volume Up		
詳細		Volume Down	Volume Down	Volume Down		
S		—	—	—		
所在地		ダイレクト選曲	ダイレクト選局	ダイレクト選局		
メニュー		ソース切替え：TUNER→CD(CD1/CD2)→MD→TAPE→CH1/2→ALL OFF				
渋滞		アッテネーターのオン/オフ	アッテネーターのオン/オフ	アッテネーターのオン/オフ		
戻る		—	—	—		
蓋開き	1	—	—	—		
	2	—	—	—		
	3	—	—	—		
	4	—	—	—		
	5	ダイレクト選局時：	プリセットメモリー呼出	ダイレクト選局時：	ダイレクト選局時：	
	6	トラック/ディスクNo.を入力	周波数入力	飛び越し曲数を入力	飛び越し曲数を入力	
	7	—	—	—		
	8	—	—	—		
	9	—	—	—		
	0	—	—	—		
	*	—	—	—		
#	—	—	—			
蓋閉じ	方位	電動パネルのOPEN/CLOSE (オーディオシステム)	電動パネルのOPEN/CLOSE (オーディオシステム)	電動パネルのOPEN/CLOSE (オーディオシステム)		
	画面	—	—	—		
	VIEW	TV/NAVI/VIDEO1,2映像切替え	TV/NAVI/VIDEO1,2映像切替え	TV/NAVI/VIDEO1,2映像切替え		
	↑(上)	—	—	—		
	↓(下)	—	—	—		
	←(左)	—	—	—		
	→(右)	—	—	—		

805 VICS情報有料放送サービス 契約約款

第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。)は、放送法(昭和25年法律第132号)第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。)を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
- (4) VICSデスクランプラー
FM多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランプラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、別表Iのとおりとします。ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機(VICSデスクランプラーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICISサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICISデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICISデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICISサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICISサービス契約は、解除されたものと見なされます。

- 2 第11条又は第12条の規定により、VICISサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICISサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICISサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表Ⅱに定める定額料金の支払いを要します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICISサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工世上やむを得ないときは、VICISサービスの利用を中止することがあります。

- 2 当センターは、前項の規定によりVICISサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICISサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICISサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICISサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。

但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICISサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

- 2 VICISサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICISサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICISサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

【別表1】 「サービスの提供区域」

東京都

23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、多摩市、調布市、西東京市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市

神奈川県

厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市

埼玉県

上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、桶川市、春日部市、加須市、上福岡市、川口市、川越市、北本市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、さいたま市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、鶴ヶ島市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、日高市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、吉川市、和光市、蕨市

千葉県

我孫子市、市川市、市原市、印西市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、袖ヶ浦市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市

愛知県

安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市長尾市、西尾市、日進市、半田市、尾西市、碧南市

大阪府

池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市

京都府

綾部市、宇治市、亀岡市、京田辺市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市

長野県

飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市

兵庫県

相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市

福岡県

飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、古賀市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市

広島県

因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市

宮城県

石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市

北海道（札幌地区）

赤平市、芦別市、石狩市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、北広島市、札幌市、砂川市、滝川市、伊達市、千歳市、苫小牧市、登別市、美瑛市、三笠市、室蘭市、夕張市

静岡県

熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市

群馬県

安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市

福島県

会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市

岡山県

井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市

沖縄県

糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市

宮崎県

小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市

岐阜県

恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市、山県市、瑞穂市

三重県

伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市

山口県

岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、長門市、萩市、光市、防府市、美祿市、柳江市、山口市、周南市

茨城県

石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市

北海道（旭川地区）

旭川市、士別市、名寄市、富良野市、留萌市

和歌山県

有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市

滋賀県

大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市、栗東市

奈良県

生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市

栃木県

足利市、今市市、宇都宮市、大田原市、小山市、鹿沼市、黒磯市、佐野市、栃木市、日光市、真岡市、矢板市

山梨県

塩山市、大月市、甲府市、都留市、韮崎市、富士吉田市、山梨市、南アルプス市

新潟県

小千谷市、柏崎市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、白根市、燕市、栃尾市、豊栄市、長岡市、新潟市、新津市、見附市、村上市、両津市

石川県

金沢市、小松市、珠洲市、七尾市、羽咋市、松任市、輪島市

北海道 (函館地区)**函館市****熊本県**

荒尾市、牛深市、宇土市、菊池市、熊本市、玉名市、人吉市、水俣市、八代市、山鹿市

大分県

宇佐市、臼杵市、大分市、杵築市、佐伯市、竹田市、津久見市、中津市、日田市、別府市

香川県

坂出市、善通寺市、高松市、丸亀市、さぬき市、東かがわ市

愛媛県

今治市、伊予市、伊予三島市、宇和島市、大洲市、川之江市、西条市、東予市、新居浜市、松山市、八幡浜市

佐賀県

伊万里市、鹿島市、唐津市、佐賀市、多久市、武雄市、鳥栖市

長崎県

諫早市、大村市、佐世保市、島原市、長崎市、平戸市、福江市、松浦市

鹿児島県

阿久根市、出水市、指宿市、大口市、鹿児島市、加世田市、鹿屋市、国分市、川内市、垂水市、西之表市、枕崎市

徳島県

阿南市、小松島市、徳島市、鳴門市

高知県

安芸市、高知市、宿毛市、須崎市、土佐市、土佐清水市、中村市、南国市、室戸市

福井県

大野市、小浜市、鯖江市、武生市、敦賀市、福江市

富山県

魚津市、黒部市、新湊市、高岡市、砺波市、富山市、滑川市、氷見市

山形県

上山市、寒河江市、酒田市、新庄市、鶴岡市、天童市、長井市、南陽市、東根市、村山市、山形市、米沢市

秋田県

秋田市、大館市、男鹿市、能代市、本荘市、湯沢市

青森県

青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、八戸市、弘前市、三沢市、むつ市

島根県

出雲市、江津市、大田市、浜田市、平田市、益田市、松江市、安来市

鳥取県

倉吉市、境港市、鳥取市、米子市

岩手県

一関市、大船渡市、釜石市、北上市、久慈市、遠野市、花巻市、宮古市、水沢市、盛岡市、陸前高田市

北海道 (釧路地区)

釧路市、根室市、帯広市

北海道 (北見地区)

網走市、北見市、紋別市

【別表Ⅱ】 視聴料金 300円 (消費税別)

ただし、車載機購入価格に含まれております。

806 地図データベースについて

- 本機に搭載されている「地図」は、財団法人日本デジタル地図協会の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、株式会社トヨタマップマスターと株式会社デンソーが製作したものです。
- この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図および2.5万分の1地形図を使用しました。
- この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において製作された、国土数値情報を使用しました。
- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の「全国デジタル道路地図データベース」を使用しました。
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき設立された全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。(承認番号03-15)
- この地図に使用している交通規制データは、2002年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
- この地図に使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、株式会社デンソーは二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。
- この地図に使用している交通規制データを無断で複製・複製・加工・変更することはできません。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます

<ご注意>

- 本機には2003年3月現在の地図データを収録していますが、道路や地名は地図ディスク作成後、変更される可能性があり、実態と合わない場合があります。
- 本機搭載の地図データには交通規制データが収録されています。現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
- 本機搭載の地図データの内容は、予告なく変更されることがあります。
- 本機搭載の地図データの誤字・脱字等の誤りに対して、取替え・代金の返却はいたしかねます。
- 運転中の操作は危険です。必ず、安全な場所に自動車を停止させてから、操作してください。
- 本機を使用したことによって生じた、お客様および第三者のいかなる損害についても、弊社は一切その責任を負いかねますのでご了承願います。
- 尚、本機のご使用は、上記の内容を承諾された上でのご使用とみなさせていただきます。

「地図」の情報など内容についてのお問い合わせは、株式会社デンソーお客様相談窓口までご連絡ください。

フリーフォン：0070-800-103179 (無料)

受付時間：10:00～12:00 13:00～16:00 土・日を除く

製造元：株式会社デンソー

〒448-8661 愛知県刈谷市昭和町1-1

販売元：株式会社ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町2967-3

DENSO CORPORATION

ZENRIN CO.,LTD.

SHOBUNSHA PUBL.,INC.

DRMA

DAIKEI CO.,LTD.

© 2003 MADE IN JAPAN

© 2002 TMT

807 その他の資料

ソフトウェア使用許諾書

- 本ソフトを株式会社ケンウッドに無断で複写、複製、加工、改変または解析することはできません。
- 本ソフトを有償で第三者に譲渡、レンタル、再使用許諾することはできません。
- 本ソフトを使用、または使用できなかったことによる派生的、付随的、間接的損害については何らの責を負いません。
- 本ソフトを業務用として使用することはできません。
- 本ソフト内容は予告なく変更または改変されることがあります。
- 本ソフトの使用許諾条件は、購入者および使用者、無償で譲り受けた転得者にも適用されます。

施設情報及び個人情報(電話番号)について

- 個人情報は株式会社ダイケイのテレデータを使用しております。
- これらの情報は本ソフト作成後、変更されている場合があります。
- 本ソフトに格納されるあらゆるデータ、個人情報については、購入者の責任において使用するものとし、当社は何らの責を負いません。また、これらの情報に誤りがあった場合でも、当社は何らの責を負いません。

なお、個人情報の削除・掲載・修正に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターに御連絡ください。

本書は、株式会社ケンウッド（以下「ケンウッド」）が著作権およびお客様に対して使用を許諾する権限を有するソフトウェアおよびそれに付属するマニュアル等の関連資料で構成される「本製品」に関するお客様のご使用条件等を定めたものです。

お客様は使用許諾契約書の内容にご同意のうえ、ソフトウェアが納められている媒体（以下、「メディア」）の包装を開封していただくものとします。

お客様がメディアの包装を開封した時点で本契約が成立したものと看做されます（ご同意いただけない場合は、ご購入いただいた日より30日以内に、包装を開封せずに本製品をご購入先までご返却下さい）。

なお、本製品が弊社の特定の製品（以下、「対象製品」）を対象とするバージョンアップもしくは優待販売により提供されている場合には、ケンウッドは、対象製品をご使用いただいている方に対してのみ本製品の使用を許諾します。

第1条 定義

1. 「ソフトウェア」とは、本契約書と共に供されるすべてのコンピュータプログラム等をいいます。これらは一体としてお客様に供されるものであり、分離して複数人が使用することはできません。なお、ケンウッドが権利者の許諾のもとに本製品に組み込みまたは組み合わせている第三者の著作物に関しても、本契約書以外に特段の記載のない限り、本項に定める「ソフトウェア」に含まれるものとし、本契約が適用されます。
2. 「ソフトウェアの使用」とは、コンピュータのRAM等にソフトウェアを複製する行為、つまりソフトウェアをコンピュータにおいて実行あるいは利用することをいいます。

第2条 使用条件

1. ソフトウェアを1台のコンピュータに複製（インストール）して使用することができます。
2. ソフトウェアがお客様の占有し管理する1台のコンピュータにのみインストールされている場合に限り、お客様は、当該コンピュータにインストールされたソフトウェアを第三者に使用させることができます。

第3条 禁止事項

お客様は、以下の行為を行うことはできません。

- (1) ソフトウェアの複製物を複数のコンピュータにインストールする行為
- (2) 本製品を譲渡、賃貸、リース、再販売、配給、ネットワーク等をする行為
- (3) バックアップの目的以外で、本製品の全部又は全部を、ケンウッドの許諾なく複製する行為
- (4) ソフトウェアを改修、変更、翻案、併合、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等を行う行為

第4条 保証範囲

1. お客様が本製品を購入された日から90日以内に限り、メディアやマニュアルに物理的欠陥があった場合には無料で交換いたします。
2. 本製品の品質および機能がおお客様の使用目的に適合することを保証するものではなく、また本契約書に明示的に記載された以外、本製品についての瑕疵担保責任および保証責任を一切負いません。本製品の選択導入はおお客様の責任で行っていただき、本製品の使用およびその結果についても同様とします。
3. 本製品の物理的瑕疵についての保証を行うものであり、本製品の使用または使用不能から生ずる直接的または間接的損害については一切責任を負いません。

第5条 有効期間

1. 本契約の有効期間は、本契約成立の時からお客様が本製品の使用を停止するまでとします。
2. お客様が、本契約の各条項に従わなかった場合またはケンウッドの著作権を侵害した場合は、ケンウッドからの通知を要することなく、本契約は直ちに終了します。
3. 終了時には、お客様は、本製品及び及びそれらの全ての複製物を速やかにお客様のご負担で破棄しなければなりません。お客様は、本製品及びそれらの全ての複製物を破棄することにより、何時においても、本契約を終了させることができます。

第6条 国外持出しの禁止

お客様は、事前にケンウッドの文書による許可がない限り、ソフトウェアを日本国外に持出し、あるいは送付してはならないものとします。

第7条 準拠法

本契約は、日本国法の下で解釈されるものとし、東京地方裁判所を第1審の管轄裁判所とします。

809 Music Cellarについて

Music Cellarのはたらき

パソコンに保存されているMP3ファイル(ビットレート128kbps以下の音楽ファイル)を、ナビゲーションシステムで再生できる形式(KENWOOD Sound Format)に変換し、メモリースティックに保存します。

Music Cellarの動作環境

次のハードウェアおよびソフトウェアが必要です。

項目	必要条件	備考
本体	下記のOSに対応している IBM PC/AT 互換機(日本語版)	Macintoshでは使用できません。
CPU	MMX Pentium 233MHz以上	PentiumII 400MHz以上を推奨
メモリ	64MB以上	
ハードディスク	10MB以上の空き容量	
サウンドボード	下記OSでサポートされているもの	
ディスプレイ	800×600ドット以上の解像度でHigh Color(16ビット)以上を表示可能なもの	
OS	下記のうちのいずれか ・ Windows 98 Second Edition ・ Windows Millenium Edition ・ Windows 2000 Professional ・ Windows XP Home Edition / Professional	Windows 95 / Windows 98 / WindowsNT / Windows2000(Serverなど)では動作保証しません。
その他	・メモリースティックを読み書きできるデバイス ・ Internet Explorer 5.0以降、 Windows Media Player 7.0以上、 およびMicrosoft DirectX 8.0 以上	

ただし、上記環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

- Windows 2000 Professional、WindowsXP Home Edition/ProfessionalでMusic Cellarを動作させる場合は、以下の制限があります。
 - ・ Windowsドメインユーザーアカウントから、ログオンして使用することはできません。
 - ・ インストールには、Administrator権限が必要です。
 - ・ Administrator権限のあるユーザーであっても、全角のユーザー名でログオンするとインストールが失敗する場合があります。
その場合は、いったんログオフし、Administrator権限のあるユーザー名でログオンしてMusic Cellarをアンインストールした後、再度Administrator権限のあるユーザー名でログオンしてインストールしなおしてください。
 - Music Cellarを使用するときは、Administrator権限またはPower User権限のユーザー名でログオンしてください。

ナビゲーションシステムからメモリースティックへの書き出し

472  を参照してください。

パソコンへのインストール

下記の手順で、Music Cellarをパソコンにインストールします。

- 1 ナビゲーションシステムからMusic Cellarインストーラを書き出したメモリースティックをパソコンにセットします。
- 2 メモリースティックのルートディレクトリ¥MS_KWDにある「SETUP.EXE」をダブルクリックします。Music Cellarのインストーラが起動して、インストールが開始されます。

これ以降は、画面の表示に従って操作してください。

インストールが正常に終了したら、メモリースティック内の「SETUP.EXE」を削除してください。

パソコンからのアンインストール

不要になったら、下記の手順でMusic Cellarをアンインストールできます。

- 1 [スタート]-[プログラム]-[Music Cellar]-[Music Cellarアンインストール]を選択します。Music Cellarのアンインストーラが起動して、アンインストールが開始されます。

これ以降は、画面の表示に従って操作してください。

なお、Music Cellarをアンインストールしても、Music Cellarがデータ保存先として指定しているフォルダおよび今まで編集していたデータは残ります。必要に応じて、手動で削除してください。

Music Cellarの起動

Windowsの[スタート]-[プログラム]-[Music Cellar]-[Music Cellar]を選択します。

なお、これ以降の使用方法は、Music Cellarのオンラインヘルプを参照してください。

音楽ファイルの入ったメモリースティックの作成方法

- 1 [ファイル]-[ファイルのインポート]を選択して、メモリースティックに保存する音楽ファイルを選択します。詳しくは、オンラインヘルプの[各機能について]-[その他の機能]-[パソコン内の音楽ファイルをMusic Cellarへ転送する]を参照してください。
- 2 保存用のメモリースティックをパソコンにセットします。
- 3 [メモリースティックへ転送]を選択します。詳しくは、オンラインヘルプの[各機能について]-[Music Cellar (ライブラリ)]に取り込んだ音楽を再生/管理する-[メモリースティックへ曲を転送する]を参照してください。

Music Cellarの使用上のご注意

- Music Cellarで音楽を再生中に他のアプリケーションを使用すると、音切れが発生することがあります。
- Music Cellarがインストールされているフォルダや音楽データが保存されているフォルダは、エクスプローラ等で操作しなさい。
- メモリースティック内に作成されたフォルダやファイルは、エクスプローラなどで直接の編集を行なわないでください。
- パソコンによってはメモリースティックに音楽ファイルを転送するのに時間がかかる場合があります。
- Music Cellarが対応しているID3 Tagはv1.x規格だけです。
- メモリースティックに音楽ファイルを転送するときのファイル名は、ID3 Tagの曲名で保存されます。

エラーについて

- Music Cellar起動時にエラーが発生する場合
Windows Media Playerをインストールしてください。
Windows Media Playerの最新版は、マイクロソフトのサポートページからダウンロードできます。
- 再生時に音が出ない場合
サウンドデバイスが正常に動作していることやDirectXが正しくインストールされていることを確認してください。
DirectXの最新版は、マイクロソフトのサポートページからダウンロードできます。

上記の処置を行っても正常に動作しない場合は、下記のサポートセンターへご相談ください。

サポートについて

- Music Cellarの取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
 - ・ カスタマーサポートセンター
電話(045)933-5212 FAX (045)933-5553 〒226-8525 神奈川県横浜市緑区白山 1-16-2
 - ・ カスタマーサポートセンター大阪
電話(06)6394-8085 FAX (06)6394-8308 〒532-0034 大阪市淀川区野中北 2-1-22
- Music Cellarのサポートおよび製品情報に関する情報は、ホームページをご覧ください。
URL=<http://www.kenwood.com/j/download/mulia/index.html>

810 仕様一覧

ナビゲーション部

アンテナ方式	マイクロストリップ平面アンテナ
受信方式	パラレル8チャンネル
受信周波数	1575.42MHz(C/Aコード)
受信感度	-130dBm以下
測定更新時間	約1秒/1回
測位方式	GPS/GPS+自立航法/ハイブリッド

電源・共通部

接地方式	マイナスアース
電源電圧	DC14.4V(11~16)
最大消費電流	2.0A以下(電圧14.4V時)
消費電流	1.8A以下(電圧14.4V時)
使用温度範囲	-10~+60°C
保存温度範囲	-30~+85°C

オーディオ出力

RCA-OUT	TV : 455mVrms
5L-OUT(ナビ音声以外) (10k Ω 終端)	HDD-MUSIC : 1.2Vrms ナビ音声 : 1.2Vrms
内蔵スピーカー	1W以下/16 Ω 40 \times 20mm楕円型 1個

ビーコンレシーバー部

電波ビーコンレシーバー部

受信周波数	2.4997GHz
受信感度	-40~-90dBm

光ビーコンレシーバー部

受信波長	850 \pm 50nm
受信感度	0.75 μ W/cm ²
ダウンリンク伝送速度	1.024Mbps
アップリンク伝送速度	64Kbps

ビーコンアンテナ部

設置角度	上下角0° ±5° 以内 (水平面基準) 左右角0° ±5° 以内 (車軸基準)
設置位置	ダッシュボード中央 (車軸基準±300mm) ダッシュボード上 (地上高1100±300mm)
供給電源電圧	+9.0V
消費電流	1.0A以下
使用温度範囲	-30~+80℃
保存温度範囲	-40~+100℃

寸法／重量

本体	
外形寸法	180 (W) × 50 (H) × 186 (D) mm (埋込寸 165mm (D))
重量	2150g
GPSアンテナ	
外形寸法	34 (W) × 13.2 (H) × 38 (D) mm
重量	25g以下 (ケーブル、コネクタ除く)
ビーコンアンテナ	
外形寸法	60 (W) × 40 (H) × 16 (D) mm (突起物及び金具を除く)
重量	70g (ケーブル含む 2.5m)

モニター部

画面サイズ (幅×高さ×対角)	7V型ワイド 154×87×177mm
表示方式	透過TN型
駆動方式	TFTアクティブマトリクス
画素数	336,960個 480H×RGB×234V
画素配列	RGBストライプ配列
使用光源(照明方式)	冷陰極管

TVチューナー部

受信チャンネル	(VHF) 1~12ch (UHF) 13~62ch
選局方式	PLL周波数シンセサイザー方式
復調方式	(映像)擬似同期検波方式 (音声)スプリットキャリア方式
アンテナ入力 (入力インピーダンス)	4ch ダイバシティ (75Ω/ミニジャック3.5φ)
AV入力端子(RCA×2系統)	
外部映像入力レベル	1Vp-p/75Ω
外部音声最大入力レベル	1V/22kΩ
AV出力端子(RCA×1系統)	
映像出力インピーダンス	1Vp-p/75Ω
外部音声出力レベル	500mV/1kΩ
FMトランスミッター出力周波数	87.5MHz~89.9MHz (0.1MHz間隔で連続可変)

電源・共通部

使用電源	本体より供給
使用温度範囲	-10~+60℃
保存温度範囲	-30~+85℃
外形寸法 B.BOX部 (幅×高さ×奥行き)	188×30×144.8mm(突起部含まず)
重量 B.BOX部	780g

付属品 ダイバシティアンテナ

出力インピーダンス(L)	75Ω/ミニジャック3.5φ、75Ω/JASOプラグ
(R)	75Ω/ミニジャック3.5φ
ケーブルの長さ	6m
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	190×28.1×30mm
アンテナエレメント 全伸長時	540mm
重量	250g(本体1個 台座、ケーブル含む)

※液晶パネルで、まれに画素欠けや常時点灯するものがありますが、あらかじめご了承ください。

811 保証とアフターサービス

保証について

- **保証書** この製品には、保証書を別途添付しております。
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめの上販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間** お買い上げの日より**1年**です。

修理を依頼されるときは

「こんなときは?」を参照してお調べいただき、それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にお問い合わせください。

(別紙“ケンウッド全国サービス網”をご参照ください。)

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容が全て消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

●保証期間中は…

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因(衝撃や水分、異物の混入など)による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後は…

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後**6年**です。

(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

●持込修理 この製品は持込修理とさせていただきます。

・製品を修理のために、お買い上げの販売店およびケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にお持ちになるときは、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

●修理料金のしくみ(有料修理の場合は、つぎの料金が必要になります。)

技術料：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。

技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。

部品代：修理に使用した部品代です。

その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にご遠慮なくお問い合わせください。



KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

- 商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
カスタマーサポートセンター 電話 (045)933-5212 FAX(045)933-5553 〒226-8525 神奈川県横浜市緑区白山 1-16-2
大阪 電話 (06)6394-8085 FAX(06)6394-8308 〒532-0034 大阪市淀川区野中北 2-1-22
受付時間 9:00 ~ 18:00 (土、日、祝祭日および当社休日は休ませていただきます。)
- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、
最寄りのサービスステーション、各営業所にご相談ください。